

# 南部子ども第三の居場所（仮称）改修工事

2022/10

株式会社 kyma

## 図面目録

表紙共 90 枚



⑨ 電子納品	○行う（「電子納品仕様書」による。）・行わない 電子納品仕様書																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	1 電子納品とは、出来形管理資料や工事写真等の工事完成図書を電子データで納品するものである。 ここにいう電子データとは、下表に示す各種電子納品要領（案）等で定めるフォーマットに基づいて作成されたものを指す。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築C A D 図面作成要領（案）</td><td>平成14年11月</td></tr> <tr> <td>營繕工事電子納品要領（案）</td><td>平成30年2月</td></tr> <tr> <td>工事写真の撮り方（改訂第二版）-建築編-</td><td></td></tr> <tr> <td>官房營繕事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）</td><td>令和元年10月</td></tr> </tbody> </table>	名 称	摘要	建築C A D 図面作成要領（案）	平成14年11月	營繕工事電子納品要領（案）	平成30年2月	工事写真の撮り方（改訂第二版）-建築編-		官房營繕事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	令和元年10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
建築C A D 図面作成要領（案）	平成14年11月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
營繕工事電子納品要領（案）	平成30年2月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工事写真の撮り方（改訂第二版）-建築編-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
官房營繕事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	令和元年10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	基準・要領類のダウンロード <a href="http://www.mit.go.jp/gobuild/kijun_cals.cals.htm">http://www.mit.go.jp/gobuild/kijun_cals.cals.htm</a>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2 工事関係書類の最終成果品を、従来の紙での納品と別にCD・Rで1部納品する。 なお、工事写真については、カラーフリントで出力したものでよい。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	3 工事着手時には、事前協議チェックシートを用いて事前協議を行うものとする。 工事関係書類内、電子データで提出するものは、事前協議にて決定する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	4 発注者が行うCAL S / E C電子納品に関する調査について協力を買うものとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	5 工事完成図書の提出の際は、以下の項目を確認するものとする。 1)電子成果物作成支援・検査システムによるチェックを行い、エラーがないことを確認すること。 <a href="http://www.mit.go.jp/gobuild/kijun_cals_supportsys.htm">http://www.mit.go.jp/gobuild/kijun_cals_supportsys.htm</a>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2)最新のウイルスチェックソフトで、提出物にウイルスが混じっていないことを確認すること。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	6 電子納品の媒体は、CD・Rを利用することとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑩ 騒音振動の防止	低騒音（□）、低振動型建設機械を使用する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
31 隣接建物又は工作物の調査	敷地境界から m 土地家屋調査士による調査 ○行う（範囲及び調査内容は図示による） 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑫ 敷地の状況確認	着工に先立ち地下に埋設されたガス管、電話ケーブル、給排水管及び架設物がないか関係機関の協力を得て確認し、報告するとともに事故を未然に防ぐよう留意する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑬ ダンプトラック等による過積載等の防止	<p>①)積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。      ②)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。      ③)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。      ④)取引関係にあるダンプカーサイド事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。      ⑤)建設発生の処理及び資材の購入に当たって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。      ⑥)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和42年8月2日法律第131号。以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。      ⑦)1から6につき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
34 景観への配慮	当該工事は、石川県公共事業景観形成ガイドラインに基づく重点事業であり、景観に配慮した工事施工に努めること。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
35 近接工事の諸経費調整	この工事の受注者が、近接する区域（概ね100m）において、工期が重複する石川県土木部発注の工事を受注している場合には、全工事との合計額により決まる率によって諸経費を再計算し、これにより変更契約（減額）する。 「工期が重複する」とは、開札日が近接する工事の完成届を受理した日以前の場合をいう。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
36 住宅瑕疵担保履行法に基づく	本建物の住宅瑕疵担保履行法に基づく資力確保措置は、本工事に含める。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2章 仮設工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	項 目 特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
① 監督職員事務所（現場事務所）	設ける・設けない 監督職員事務所の規模（単位：m <sup>2</sup> ） (2. 3. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<table border="1"> <tr> <td>種別</td><td>・1号</td><td>・2号</td><td>・3号</td><td>・4号</td><td>・5号</td></tr> <tr> <td>面積程度</td><td>10程度</td><td>20程度</td><td>35程度</td><td>65程度</td><td>100程度</td></tr> </table>	種別	・1号	・2号	・3号	・4号	・5号	面積程度	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種別	・1号	・2号	・3号	・4号	・5号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
面積程度	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	監督職員事務所に設ける備品等 ○保護帽 ○安全帶 ○長靴 ○合羽 ○A1×2部 A3×5部（一部カラー出力） 机 椅子 懐中電灯 書棚 黒板 寒暖計 ○監督員の指示するもの ○現場から映像通信可能な環境を整えること																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
② 工事用水	構内既存の施設 利用できない・利用できる（有償・無償）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
③ 工事用電力	構内既存の施設 利用できない・利用できる（有償・無償）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
4 指定仮設	仮園いは、下記により強風に対して倒壊、飛散しない堅固な構造とし、事前に施工圖を提出して監督員の承諾を受ける。 イ) 材料・鋼板・亜鉛鉄板・八)塗装・する・しない ロ)高さ・1.8m・2m・3m 二)延長 m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑤ 工事用道路	工事用道路は、良好なる維持管理を行い、使用後は請負者にて速やかに原形に復旧すること。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑥ 足場	1)足場 枠組足場（手すり先行足場） (2. 2. 4) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 平成21年4月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等にに関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	(2)建柱・布柱 建 柱 ・1, 200 株 ○900 株 ・600 株 布 柱 500 布柱 × 2 枚 ○500 + 240 布柱 500 布柱 × 1 枚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	(3)防護シート等による養生 設置する ネット状養生シート又は養生シート ・設置しない 防音パネル なお、出入口等上部は必要に応じて防護柵を設ける。 シンナー等有機溶剤を使用する場合は、特に火災及び盗難について管理を徹底する。(2. 3. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	3章 土工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	項 目 特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
① 埋戻し及び盛土	(3. 2. 3) (表3. 2. 1) 種別・A種 B種・C種・D種・建設汚泥から再生した処理土 G なお、処理に当たっては「建設発生土情報交換システム」等を活用する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
② 建設発生土の処理	<p>・現場内で処理 ・構内指示の場所に堆積・構内指示の場所に敷き均し</p> <p>⑤構外搬出適正処理（「再生資源利用促進計画書及び実施書」を監督員に提出のこと） ・指定（想定）搬出先 受入場所： 受入時間帯： 時 分 ~ 時 分 仮置き等：</p> <p>○自由処分（「建設発生土情報交換システム」等を活用する）</p> <p>(1)「六価クロム溶出試験」の対象工事の有無・有・無 (2)本工事が「六価クロム溶出試験」の対象工事である場合は、下記の要領で「六価クロム溶出試験」を実施し、厚生労働省の定める指針値(0.05mg/l)以下であることを確認し、試験結果（計量証明書）を提出すること。 参照：「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領(案)」（国土交通省大臣官房官房企画課ほか H13.4.20改正）</p> <p>1)「六価クロム溶出試験」対象工種名及び検体 イ) 工法 構体 施工後段階 構体 ロ) 工法 構体 施工後段階 構体 2)タンクリーティング試験対象工程名及び検体 イ) 工法 構体 構体 ロ) 工法 構体 構体 ・置置する ○置置しない</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
③ 六価クロム溶出試験	<p>6 章 コンクリート工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th colspan="2">特 記 事 項</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① コンクリートの使用骨材による種類及び強度等</td><td>普通コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 3) (6. 1. 4) (6. 14. 3) 設計基準強度Fc (N/m<sup>2</sup>) スランプ (cm) 施工箇所</td><td>構造図参照</td></tr> <tr> <td>2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類</td><td>軽量コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 4) (6. 11. 1) (表6. 11. 1) (6. 11. 3) 設計基準強度Fc (N/m<sup>2</sup>) 種別 施工箇所</td><td>・21 ・21 ・1種・2種</td></tr> <tr> <td>3 レディーミクストコンクリートの種別</td><td>・中空コンクリート マスコンクリート ・高炉セメントB種 [G] ・中庸熟成セメント</td><td>(適用期間)</td></tr> <tr> <td>4 セメントの種類</td><td>・無筋コンクリート ・流動化コンクリート</td><td></td></tr> <tr> <td>5 骨材の品質</td><td>・アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m<sup>2</sup>以下)</td><td>(6. 1. 5) (6. 4. 1) (6. 4. 2) (表6. 1. 1) JIS表示認定工場の対象として、改正工業標準化法(平成16年6月9日公布)に基づき国土に登録された民間の第三者機関(登録認証機関)により認定を受けた工場(JISマーク表示認証工場)を含むものとする。</td></tr> <tr> <td>6 混和材料の種別</td><td>・普通ボルトランドセメント又は混合セメントのA種（マスコンクリートを除く） ・高炉セメントB種 [G]</td><td>(6. 3. 2) (表6. 3. 1) 普通ボルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。</td></tr> <tr> <td>7 構造体强度補正値</td><td>水和熱 7d : 352J/g 以下 28d : 402J/g 以下</td><td></td></tr> <tr> <td>8 型枠（せき板）の種別</td><td>・A種 ・B種</td><td>アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m<sup>2</sup>以下)</td></tr> <tr> <td>9 溶接条件</td><td>・C種</td><td>・C種</td></tr> <tr> <td>10 断熱材兼用型枠</td><td>・B種</td><td>・B種</td></tr> <tr> <td>11 コンクリート躯体の表面処理</td><td>・C種</td><td>・C種</td></tr> <tr> <td>12 スカラップ</td><td>・A種</td><td>・A種</td></tr> <tr> <td>13 溶接条件</td><td>・B種</td><td>・B種</td></tr> <tr> <td>14 仮組</td><td>・C種</td><td>・C種</td></tr> <tr> <td>15 鋼止め塗装</td><td>・D種</td><td>・D種</td></tr> <tr> <td>8 章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>1 建築用コンクリートブロック</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>2 施工管理技術者</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>3 鋼材</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4 普通ボルト</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5 高力ボルト</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6 溶接箇所</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>7 断面形状</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>8 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>9 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>10 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>13 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>14 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>15 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>16 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>17 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>18 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>19 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>20 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>21 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>22 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>23 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>24 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>25 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>26 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>27 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>28 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>29 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>30 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>31 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>32 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>33 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>34 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>35 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>36 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>37 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>38 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>39 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>40 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>41 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>42 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>43 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>44 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>45 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>46 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>47 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>48 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>49 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>50 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>51 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>52 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>53 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>54 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>55 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>56 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>57 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>58 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>59 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>60 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>61 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>62 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>63 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>64 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>65 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>66 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>67 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>68 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>69 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>70 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>71 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>72 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>73 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>74 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>75 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>76 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>77 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>78 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>79 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>80 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>81 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>82 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>83 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>84 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>85 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>86 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>87 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>88 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>89 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>90 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>91 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>92 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>93 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>94 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>95 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>96 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>97 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>98 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>99 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>100 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>101 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>102 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>103 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>104 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>105 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>106 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>107 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>108 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>109 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>110 断面強度</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>111 断面寸法</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>112 断面強度</td><td></td><td></td></tr> &lt;tr</tbody></table>	項 目	特 記 事 項		① コンクリートの使用骨材による種類及び強度等	普通コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 3) (6. 1. 4) (6. 14. 3) 設計基準強度Fc (N/m <sup>2</sup> ) スランプ (cm) 施工箇所	構造図参照	2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	軽量コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 4) (6. 11. 1) (表6. 11. 1) (6. 11. 3) 設計基準強度Fc (N/m <sup>2</sup> ) 種別 施工箇所	・21 ・21 ・1種・2種	3 レディーミクストコンクリートの種別	・中空コンクリート マスコンクリート ・高炉セメントB種 [G] ・中庸熟成セメント	(適用期間)	4 セメントの種類	・無筋コンクリート ・流動化コンクリート		5 骨材の品質	・アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m <sup>2</sup> 以下)	(6. 1. 5) (6. 4. 1) (6. 4. 2) (表6. 1. 1) JIS表示認定工場の対象として、改正工業標準化法(平成16年6月9日公布)に基づき国土に登録された民間の第三者機関(登録認証機関)により認定を受けた工場(JISマーク表示認証工場)を含むものとする。	6 混和材料の種別	・普通ボルトランドセメント又は混合セメントのA種（マスコンクリートを除く） ・高炉セメントB種 [G]	(6. 3. 2) (表6. 3. 1) 普通ボルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。	7 構造体强度補正値	水和熱 7d : 352J/g 以下 28d : 402J/g 以下		8 型枠（せき板）の種別	・A種 ・B種	アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m <sup>2</sup> 以下)	9 溶接条件	・C種	・C種	10 断熱材兼用型枠	・B種	・B種	11 コンクリート躯体の表面処理	・C種	・C種	12 スカラップ	・A種	・A種	13 溶接条件	・B種	・B種	14 仮組	・C種	・C種	15 鋼止め塗装	・D種	・D種	8 章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事			1 建築用コンクリートブロック			2 施工管理技術者			3 鋼材			4 普通ボルト			5 高力ボルト			6 溶接箇所			7 断面形状			8 断面強度			9 断面寸法			10 断面強度			11 断面寸法			12 断面強度			13 断面寸法			14 断面強度			15 断面寸法			16 断面強度			17 断面寸法			18 断面強度			19 断面寸法			20 断面強度			21 断面寸法			22 断面強度			23 断面寸法			24 断面強度			25 断面寸法			26 断面強度			27 断面寸法			28 断面強度			29 断面寸法			30 断面強度			31 断面寸法			32 断面強度			33 断面寸法			34 断面強度			35 断面寸法			36 断面強度			37 断面寸法			38 断面強度			39 断面寸法			40 断面強度			41 断面寸法			42 断面強度			43 断面寸法			44 断面強度			45 断面寸法			46 断面強度			47 断面寸法			48 断面強度			49 断面寸法			50 断面強度			51 断面寸法			52 断面強度			53 断面寸法			54 断面強度			55 断面寸法			56 断面強度			57 断面寸法			58 断面強度			59 断面寸法			60 断面強度			61 断面寸法			62 断面強度			63 断面寸法			64 断面強度			65 断面寸法			66 断面強度			67 断面寸法			68 断面強度			69 断面寸法			70 断面強度			71 断面寸法			72 断面強度			73 断面寸法			74 断面強度			75 断面寸法			76 断面強度			77 断面寸法			78 断面強度			79 断面寸法			80 断面強度			81 断面寸法			82 断面強度			83 断面寸法			84 断面強度			85 断面寸法			86 断面強度			87 断面寸法			88 断面強度			89 断面寸法			90 断面強度			91 断面寸法			92 断面強度			93 断面寸法			94 断面強度			95 断面寸法			96 断面強度			97 断面寸法			98 断面強度			99 断面寸法			100 断面強度			101 断面寸法			102 断面強度			103 断面寸法			104 断面強度			105 断面寸法			106 断面強度			107 断面寸法			108 断面強度			109 断面寸法			110 断面強度			111 断面寸法			112 断面強度		
項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
① コンクリートの使用骨材による種類及び強度等	普通コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 3) (6. 1. 4) (6. 14. 3) 設計基準強度Fc (N/m <sup>2</sup> ) スランプ (cm) 施工箇所	構造図参照																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	軽量コンクリートの設計基準強度 (6. 1. 4) (6. 11. 1) (表6. 11. 1) (6. 11. 3) 設計基準強度Fc (N/m <sup>2</sup> ) 種別 施工箇所	・21 ・21 ・1種・2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 レディーミクストコンクリートの種別	・中空コンクリート マスコンクリート ・高炉セメントB種 [G] ・中庸熟成セメント	(適用期間)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4 セメントの種類	・無筋コンクリート ・流動化コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
5 骨材の品質	・アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m <sup>2</sup> 以下)	(6. 1. 5) (6. 4. 1) (6. 4. 2) (表6. 1. 1) JIS表示認定工場の対象として、改正工業標準化法(平成16年6月9日公布)に基づき国土に登録された民間の第三者機関(登録認証機関)により認定を受けた工場(JISマーク表示認証工場)を含むものとする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
6 混和材料の種別	・普通ボルトランドセメント又は混合セメントのA種（マスコンクリートを除く） ・高炉セメントB種 [G]	(6. 3. 2) (表6. 3. 1) 普通ボルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7 構造体强度補正値	水和熱 7d : 352J/g 以下 28d : 402J/g 以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
8 型枠（せき板）の種別	・A種 ・B種	アルカリシリカル反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m <sup>2</sup> 以下)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
9 溶接条件	・C種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
10 断熱材兼用型枠	・B種	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
11 コンクリート躯体の表面処理	・C種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
12 スカラップ	・A種	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
13 溶接条件	・B種	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
14 仮組	・C種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
15 鋼止め塗装	・D種	・D種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
8 章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1 建築用コンクリートブロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2 施工管理技術者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3 鋼材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4 普通ボルト																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5 高力ボルト																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6 溶接箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7 断面形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
9 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
10 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
12 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
13 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
14 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
15 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
16 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
18 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
20 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
21 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
22 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
23 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
24 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
25 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
26 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
27 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
28 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
29 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
30 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
31 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
32 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
33 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
34 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
35 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
36 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
37 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
38 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
39 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
40 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
41 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
42 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
43 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
44 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
45 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
46 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
47 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
48 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
49 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
50 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
51 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
52 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
53 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
54 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
55 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
56 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
57 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
58 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
59 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
60 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
61 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
62 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
63 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
64 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
65 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
66 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
67 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
68 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
69 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
70 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
71 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
72 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
73 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
74 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
75 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
76 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
77 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
78 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
79 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
80 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
81 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
82 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
83 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
84 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
85 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
86 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
87 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
88 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
89 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
90 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
91 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
92 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
93 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
94 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
95 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
96 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
97 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
98 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
99 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
100 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
101 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
102 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
103 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
104 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
105 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
106 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
107 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
108 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
109 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
110 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
111 断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
112 断面強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

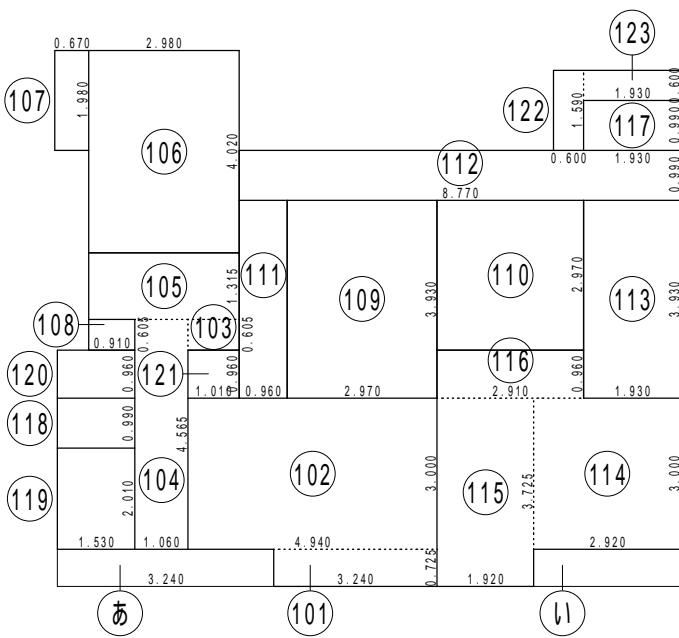


15章 左官工事												
項目	防水剤(モルタルに混入する防水剤)の品質 (15. 2. 2)											
① モルタル塗り材 料	凝結及び安定性( J I S R 5 2 0 1 )	曲げ及び圧縮 強度比( % )	吸水比	透水比	(15. 2. 2)							
項目	混合割合	凝結時間	安定性									
セメント 品質	始発1時間以上 終結10時間以内	吸縮性、膨張性の ひび割れ・そりが ないこと	7.0以上	9.5以上	8.0以下							
既製目地材	適用しない・適用する(形状) (15. 2. 2)											
② 床コンクリート の直均し仕上げ	下表以外は「標仕」表6.2.4及び「標仕」15.3.2による。(表6.2.4)(15.3.1)(15.3.2)											
施工箇所	平たんさ( mm )	備考										
図示	1mにつき1.0以下	塗料塗りの場合も含む										
3 セルフレベリン グ材塗り 仕上塗材仕上げ	(15. 4. 2)											
・せっこう系 施工箇所及び厚さ 図示												
・セメント系 施工箇所及び厚さ 図示	(15. 5. 2) (表15.5.1)											
種類	呼び名	仕上げの形状等										
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S i	・砂壁状	・ゆず肌状	・ざざ波状								
	・可とう形外装薄塗材S i	・砂壁状	・ゆず肌状	・ざざ波状								
	・外装薄塗材E	・砂壁状	・着色骨材砂壁状									
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状	・ゆず肌状	・ざざ波状								
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状	・ざざ波状	・凹凸状								
	・外装薄塗材S	砂壁状										
	・内装薄塗材C											
	・内装薄塗材L											
	・内装薄塗材S i											
	・内装薄塗材E	砂壁状じゅらく										
	・内装薄塗材W	京壁状じゅらく										
・複層仕上塗材	・複層塗材C E	・ゆず肌状	・凸部処理	凹凸模様								
	・可とう形複層塗材C E		3種									
	・複層塗材S i											
	・複層塗材E											
	・複層塗材R E											
	・複層塗材R S											
	・防水形複層塗材C E											
	・防水形複層塗材E											
	・防水形複層塗材R E											
	・防水形複層塗材R S	防水形の増塗材	行う									
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	砂壁状										
	・こて塗用軽量塗材	平坦状										
建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量												
規制対象外	・第三種											
防火材料の指定	(15. 5. 2)											
屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。												
5 ロックワール吹 付け	厚さ( mm )	2.5	1.5	3.0								
16章 建具工事												
項目	特記事項											
① 見本の製作等 ② 防犯建物部品	・特殊な建具の仮組等(建具番号: ) (16. 1. 4)											
	建具表による											
③ アルミニウム製 建具	外部に面する建具の性能値等 (16. 2. 2) (16. 2. 4) (表16.2.1)											
種別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み( mm )	施工箇所							
Ⓐ種	S - 4	A - 3	W - 4	7.0( (注)共 )	図示							
Ⓑ種	S - 5											
Ⓒ種	S - 6	A - 4	W - 5	1.00								
(注)引違い、片引き、上げ下げで複層ガラスの時は、100mmとする。												
表面処理	(16. 2. 4) (表14.2.1)											
施工箇所	種別	色合い等										
外部建具	B - 1種	無着色										
	B - 2種	標準色(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー)										
内部建具	C - 1種又はB - 1種	無着色										
	C - 2種又はB - 2種	標準色(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー)										
④ 銅戸	防音ドアセット 通用は建具表による 断熱ドアセット 通用は建具表による 耐震ドアセット 通用は建具表による											
	(16. 2. 3)											
5 銅製建具	鋼の種別	・合成樹脂製	○ガラス織り入り合成樹脂製	・ステンレス製( S U S 3 1 6 )								
	形式	外部可動式	・固定式									
	簡易気密型ドアセット性能値	(16. 3. 2) (表16.3.1)										
	通用する(適用箇所は建具表による)											
	外部に面する建具の耐風圧性	(16. 3. 2) (表16.2.1)										
	S - 4	S - 5	S - 6									
	施工箇所は建具表による											
	鋼板類の厚さ(1枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,400mmを越える場合)											
	下表以外は表16.3.2による。(16. 3. 4) (表16.3.2)											
区分	使用箇所		厚さ( mm )									
窓	枠類	外部の下枠、水切り板		2.3								
出入口	枠類	外部に面するスイングドアの建具		2.3								
	戸	中枠		2.3								
	・図示											
17章 カーテンウォール工事												
項目	特記事項											
1 メタルカーテン ウォール	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。											
	カーテンウォール材料の種類											
	種類	規格等										
	アルミニウム製	'標仕'16.2.3のアルミニウム製建具の材料による										
	・											
2 カーテンウォール板間目地	シーリング材料 下記以外は'標仕'表9.6.1による。(17. 3. 2)(9. 6. 2)(表9.6.1)											
	施工箇所	シーリング材の種別										
	記号	主成分による区分	耐久性による区分									
3 断熱材	適用しない ・適用する(種類: 厚さ( mm ): 施工箇所: 図示) 下記以外は'標仕'表17.3.1による。(17. 3. 3) (表17.3.1)											
	表面仕上げ	・製造所標準製作規定寸法許容差による。										
4 耐火材料	施工部位											
	・ファイバー部											
	・取付けブラケット											
	・パネル目地部											
	・縫合ふさぎ											
5 耐風圧性能	性能値 建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に 対して安全であること。 ・正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。											
	耐震性能	設計用震度 水平方向( K x ) 1.0 垂直方向( K y ) 0.5										
	構造種別	許容間変位量( h = 支点間距離 )				変位後の状態						
	鉄骨造	±(1/100) × h 以上				部材・ガラス等の損傷、破損及び脱落が起こらないこと						
	鉄筋コンクリート造	±(1/200) × h 以上				シーリングの損傷は破損程度						
18章 塗装工事												
項目	特記事項											
1 材料	建物内部に使用するユリア樹脂等を用いたホルムアルデヒド放散量 規制対象外・第三種 屋内の壁及び天井仕上げ材は防火材料とする。											
2 素地ごしらえ	せっこうボード及び他のボード面の目地工法が継ぎ目処理工法の場合 種別 A種・B種(テバーエッジボード施工箇所 ) 種別 A種・B種(テバーエッジボード以外施工箇所 )											
	主要部材のたわみ	支点間距離( h ) たわみ量 状態										
	4m以下	±(1/150) × h	かつ絶対量 2.0mm以下	各部の被損、残留変形 有害な変形が起らないこと								
	4mを超える											

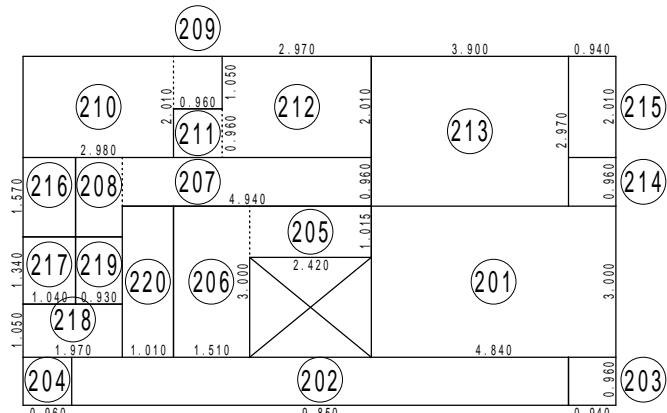
③ アクリルシリコン樹脂クリヤ塗り	適用範囲 コンクリート及び押出成形セメント板素地面				7 合成樹脂塗り床 8 床用塗料塗り 9 防塵用塗料塗り 10 フローリング張り 11 疊き 12 ポリスチレンフオーム床下地材 13 特殊合板等の種類 14 壁紙張り 15 断熱材 16 体育館のフローリング張り 17 浴室天井材	(19. 4. 2) (表19. 4. 1 ~ 表19. 4. 7)				⑯ せっこうボード その他のボード張り ⑰ せっこうボード ⑱ せっこうボード ⑲ せっこうボード ⑳ 乾式耐火間仕切壁 ㉑ 誘導用及び注意喚起用床材 ㉒ 断熱材 ㉓ 体育館のフローリング張り ㉔ 止水板 ㉕ フリーアクセスフロア ㉖ ロールスクリーン	(19. 7. 2) (表19. 7. 1)				5 可動間仕切 6 移動間仕切 7 トイレ 8 階段滑止め 9 階段手すり 10 黒板及びホワイトボード 11 表示標識 12 煙突用成形ライニング材 13 ブラインド 14 ブラインドボックス及びカーテンボックス 15 ロールスクリーン	構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)			
	工 程	塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )			種 別	仕上げの種類		種 類	J I S の記号	厚さ (mm) 、 規格等		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)						
	1 素地ごしらえ	乾燥、汚れ、付着物除去				・弾性ウレタン塗り床材	平滑仕上げ	・防滑仕上げ	・硬質木モルタル	[ G ]	HW	・15・20・25	再生の木質材又は植物繊維の質量比割合が5%以上あること。	構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	2 下塗り (1回目)	浸透性吸水防水材 (シラン系)	0.08			・エポキシ樹脂塗り床材	薄膜流し展へ仕上げ		・普通木モルタル	[ G ]	NW	・15・20・25	再生の木質材又は植物繊維の質量比割合が5%以上あること。	構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	3 下塗り (2回目)	浸透性吸水防水材 (シラン系)	0.08			・厚膜流し展へ仕上げ ( 平滑 ・ 防滑 )			・ミディアムデンシティ					構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	4 中塗り	アクリルシリコン樹脂ワニス	0.10			・樹脂モルタル仕上げ ( 平滑 ・ 防滑 )			・バーティカルボード	[ G ]	MDF			構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	5 上塗り	アクリルシリコン樹脂ワニス	0.10			・防滑仕上げ			○けい酸カルシウム板		0.8 FK		タイプ2 ( 無石綿 )	構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	適用範囲 巾木モルタル面					材質 ウレタン樹脂系塗料 ( 標準色 )			・ロックウール化粧吸音板	D R		フラットタイプ ( 9 · 12 · ) ・凹凸タイプ ( 12 · 15 · 19 · )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	工 程	塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )			仕上種別 平滑仕上げ	・防滑仕上げ	・つや消し仕上げ	・ロックウール化粧吸音板					構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	1 素地ごしらえ	乾燥、汚れ、付着物除去				塗布量 フライマー塗のう主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする。			・ロックウール化粧吸音板					構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	2 下塗り (1回目)	浸透性吸水防水材 (シラン系)	0.08			材質 ケイ酸塩系コンクリート表面強化剤 ( 標準色 )			・セッコウラスボード	G B - R		○ 12 · 2 · 5 ( 不燃 ) ○ 9 · 5		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	3 下塗り (2回目)	浸透性吸水防水材 (シラン系)	0.08			仕上種別 渗透系コーティング ( ローラー毛刷り )			・セッコウラスボード	G B - L		○ 12 · 2 · 5 ( 不燃 ) ○ 9 · 5		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	4 中塗り	アクリルシリコン樹脂ワニス	0.10			塗布量 総塗布量は0.075kg/m <sup>2</sup> 以上とする。			・バーティカルボード	[ G ]		9 · 5 ( 不燃 ) ・化粧有 ( ラバーチン模様 )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	5 上塗り	アクリルシリコン樹脂ワニス	0.10						○けい酸カルシウム板			9 · 5 ( 不燃 ) ・化粧有 ( ラバーチン模様 )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	適用範囲 布素樹脂クリヤ塗り								・ロックウール化粧吸音板	D R		フラットタイプ ( 9 · 12 · ) ・凹凸タイプ ( 12 · 15 · 19 · )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	工 程	塗料その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )			仕上種別 平滑仕上げ	・防滑仕上げ	・つや消し仕上げ	・セッコウラスボード			12 · 5 ( 不燃 ) 12 · 5 ( 不燃 )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り ( 固定式 ) · 可変式 : 施工箇所は図示 ) (20. 2. 3)					
	1 素地ごしらえ	乾燥、汚れ、付着物除去				塗布量 フライマー塗のう主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする。			・セッコウラスボード			12 · 5 ( 不燃 ) 12 · 5 ( 不燃 )		構成材の材質 スローパー及びボーダー コンセント等の取付け対応 製造所の標準仕様 (ただし、構成材は「標仕」による) ・図示 コンセントの箇所数は図示 配線取り出し開口: バネル1枚につき40mm×80mm程度の 開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 2.0~3.0パーセント 空調用吹き出しバネル 無し ・有り					

16	カーテン及びカーテンレール	(20. 2. 14)						<table border="1"> <tr><th colspan="6">・可動式</th></tr> <tr><th>種類</th><th>材質</th><th>高さ(mm)</th><th colspan="3">備考</th></tr> <tr><td>施工箇所 図示</td><td>片引 ・</td><td>引分 ・</td><td>電動 ・</td><td>ひも引 ・</td><td>手引 ・</td></tr> <tr><td colspan="6">名称・品質 ひだの種類 備考</td></tr> <tr><td colspan="6">・垂直降下式 不燃布 (不燃認定品) 500 ガイドレール ・固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)</td></tr> <tr><td colspan="6">・回転降下式 鋼板製又はアルミ製 500 表面仕上げ ・800 天井材張り</td></tr> <tr><td colspan="6">降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型) 品質、規格 (財)日本建築センターの防災性能評定品</td></tr> </table>	・可動式						種類	材質	高さ(mm)	備考			施工箇所 図示	片引 ・	引分 ・	電動 ・	ひも引 ・	手引 ・	名称・品質 ひだの種類 備考						・垂直降下式 不燃布 (不燃認定品) 500 ガイドレール ・固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)						・回転降下式 鋼板製又はアルミ製 500 表面仕上げ ・800 天井材張り						降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型) 品質、規格 (財)日本建築センターの防災性能評定品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・可動式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種類	材質	高さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所 図示	片引 ・	引分 ・	電動 ・	ひも引 ・	手引 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
名称・品質 ひだの種類 備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・垂直降下式 不燃布 (不燃認定品) 500 ガイドレール ・固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・回転降下式 鋼板製又はアルミ製 500 表面仕上げ ・800 天井材張り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型) 品質、規格 (財)日本建築センターの防災性能評定品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
21章 排水工事						<table border="1"> <tr><th colspan="5">特記事項</th></tr> <tr><th>項目</th><th colspan="4">特記事項</th></tr> <tr><td rowspan="3">①排水管</td><td>排水管用材料</td><td colspan="4">(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)</td></tr> <tr><td>材種</td><td>管の種類</td><td>管形状</td><td>接合方法</td></tr> <tr><td>遠心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管(1種・2種)</td><td>B形(ゴム接合)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">②排水樹及びふた</td><td>○硬質塩化ビニル管</td><td>V P</td><td>・V U</td><td></td></tr> <tr><td>・排水用樹脂硬質塩化ビニル管</td><td>R S - V P</td><td>・R F - V U</td><td></td></tr> <tr><td colspan="4">鉄製マンホールふた (21. 2. 2)</td></tr> <tr><td> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table> </td><td colspan="6">・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td></tr> <tr> <td colspan="6">グレーチングふた (21. 2. 2)</td></tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <tr><th>材質</th><th>形式</th><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>メビ・ビ'ガ</th><th>上面形状</th></tr> <tr><td>○鋼製</td><td>受枠付き</td><td>・溝ふた用 (横断)</td><td>・歩行用</td><td>細目</td><td>凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td>・</td><td>・溝ふた用 (縦断)</td><td>・T-2用</td><td>○普通目</td><td>平形</td></tr> <tr><td></td><td>ボルト固定</td><td>・ボルト固定 無し</td><td>○T-6用</td><td>○細目</td><td>・凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>○溝ふた用 ○図示</td><td>・T-14用 ・U字溝用</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td colspan="6">B種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">④浸透管及び 浸透材</td></tr> <tr> <td colspan="6">22章 補装工事</td></tr> <tr> <td colspan="6">・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)</td></tr> <tr> <td colspan="6">○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">3 路床安定処理 (22. 2. 2) (表22. 2. 2)</td></tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)</th><th>・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )</th><th>・消石灰( )</th><th>添加量</th><th>kg/m<sup>3</sup> (目標C R 5以上)</th></tr> </table> </td></tr> <tr> <td colspan="6">・ジオテキスタイルによる安定処理</td></tr> <tr> <td colspan="6">・ジオテキスタイルの品質</td></tr> <tr> <td colspan="6">単位面積質量 60 g/m<sup>2</sup>以上</td></tr> <tr> <td colspan="6">厚さ(mm) 0.5~1.0</td></tr> <tr> <td colspan="6">引張り強さ 9.8 N / 5 cm (10 kgf / 5 cm) 以上</td></tr> <tr> <td colspan="6">透水計数 1.5 × 10 cm / sec 以上</td></tr> <tr> <td colspan="6">4 路床土の支持力 比試験 (22. 2. 5)</td></tr> <tr> <td colspan="6">5 路床締固め度の 試験 (22. 2. 5)</td></tr> <tr> <td colspan="6">6 砂の粒度試験 (22. 2. 5)</td></tr> <tr> <td colspan="6">7 路盤材料 (G) (22. 3. 3) (表22. 3. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">⑧ 路盤の締固め度 試験 行う</td></tr> <tr> <td colspan="6">9 アスファルト 舗装 (22. 4. 2) (表22. 4. 1)</td></tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <tr><th>舗装の種類</th><th>車道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr> <tr><td>アスファルト舗装</td><td>無し・有り</td><td></td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td colspan="6">アスファルト 再生アスファルト (G) ・ストレートアスファルト (22. 4. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">再生加熱アスファルト混合物の種類 (22. 4. 4) (表22. 4. 6)</td></tr> <tr> <td colspan="6">区分 一般地域 寒冷地域</td></tr> <tr> <td colspan="6">表層 密粒度アスファルト混合物(13) 密粒度アスファルト混合物(13F)</td></tr> <tr> <td colspan="6">・細粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)</td></tr> <tr> <td colspan="6">基層 ・粗粒度アスファルト混合物(20)</td></tr> <tr> <td colspan="6">シールコート 行わない (施工範囲: ) (22. 4. 5)</td></tr> <tr> <td colspan="6">アスファルト混合物の抽出試験 行わない 行う (22. 4. 6)</td></tr> <tr> <td colspan="6">10 コンクリート 舗装 早強セメント 使用しない 使用する (22. 5. 3) (表22. 5. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">注入材料 低強性タイプ 高強性タイプ (22. 5. 3) (表22. 5. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="6">溶接金網 有り 無し (22. 5. 3) (表22. 5. 4)</td></tr> <tr> <td colspan="6">厚さ試験 行ない 行わない (22. 5. 6)</td></tr> <tr> <td colspan="6">11 カラー舗装 カラー舗装の種類 (22. 6. 2~4) (表22. 6. 1~2)</td></tr> <tr> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>車道部の基層</th><th>着色骨材等</th><th>顔料の添加量等</th></tr> <tr><td>アスファルト混合物</td><td>なし</td><td>・有色骨材(焼成)</td><td>・5~7%</td></tr> <tr><td>・石油樹脂系混合物</td><td>あり</td><td>・着色骨材(樹脂被覆)</td><td>・%</td></tr> <tr><td>・樹脂系混合物</td><td></td><td>・天然石</td><td></td></tr> <tr><td>・ニート工法</td><td></td><td>・エメリー</td><td>・着色器質骨材</td></tr> <tr><td>・塗布工法</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> </td></tr> <tr> <td colspan="6">12 透水性アスファルト舗装 アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 7. 6)</td></tr> <tr> <td colspan="6">13 排水性アスファルト舗装 アスファルト混合物 (22. 8. 3) (表22. 8. 2)</td></tr> <tr> <td colspan="6">アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 8. 6)</td></tr> <table border="1"> <tr> <td>16</td><td>カーテン及びカーテンレール</td><td colspan="6">(20. 2. 14)</td><td> <table border="1"> <tr><th colspan="5">21章 排水工事</th></tr> <tr><th>項目</th><th colspan="4">特記事項</th></tr> <tr><td rowspan="3">①排水管</td><td>排水管用材料</td><td colspan="4">(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)</td></tr> <tr><td>材種</td><td>管の種類</td><td>管形状</td><td>接合方法</td></tr> <tr><td>遠心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管(1種・2種)</td><td>B形(ゴム接合)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">②排水樹及びふた</td><td>○硬質塩化ビニル管</td><td>V P</td><td>・V U</td><td></td></tr> <tr><td>・排水用樹脂硬質塩化ビニル管</td><td>R S - V P</td><td>・R F - V U</td><td></td></tr> <tr><td colspan="4">鉄製マンホールふた (21. 2. 2)</td></tr> <tr><td> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table> </td><td colspan="6">・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td></tr> <tr> <td colspan="6">22章 補装工事</td></tr> <tr> <td colspan="6">・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)</td></tr> <tr> <td colspan="6">○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="5">2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)</td>&lt;td data-kind="ghost</tr></table></td></tr></table></table>	特記事項					項目	特記事項				①排水管	排水管用材料	(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)				材種	管の種類	管形状	接合方法	遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種・2種)	B形(ゴム接合)		②排水樹及びふた	○硬質塩化ビニル管	V P	・V U		・排水用樹脂硬質塩化ビニル管	R S - V P	・R F - V U		鉄製マンホールふた (21. 2. 2)				<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>	種類	適用荷重	鍵	・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり	・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし	・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用		・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)						グレーチングふた (21. 2. 2)						<table border="1"> <tr><th>材質</th><th>形式</th><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>メビ・ビ'ガ</th><th>上面形状</th></tr> <tr><td>○鋼製</td><td>受枠付き</td><td>・溝ふた用 (横断)</td><td>・歩行用</td><td>細目</td><td>凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td>・</td><td>・溝ふた用 (縦断)</td><td>・T-2用</td><td>○普通目</td><td>平形</td></tr> <tr><td></td><td>ボルト固定</td><td>・ボルト固定 無し</td><td>○T-6用</td><td>○細目</td><td>・凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>○溝ふた用 ○図示</td><td>・T-14用 ・U字溝用</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>						材質	形式	種類	適用荷重	メビ・ビ'ガ	上面形状	○鋼製	受枠付き	・溝ふた用 (横断)	・歩行用	細目	凹凸形		・	・溝ふた用 (縦断)	・T-2用	○普通目	平形		ボルト固定	・ボルト固定 無し	○T-6用	○細目	・凹凸形			○溝ふた用 ○図示	・T-14用 ・U字溝用	・T-20用		B種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)						④浸透管及び 浸透材						22章 補装工事						・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)						○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)						2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)						3 路床安定処理 (22. 2. 2) (表22. 2. 2)						<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)</th><th>・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )</th><th>・消石灰( )</th><th>添加量</th><th>kg/m<sup>3</sup> (目標C R 5以上)</th></tr> </table>						種類	・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)	・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )	・消石灰( )	添加量	kg/m <sup>3</sup> (目標C R 5以上)	・ジオテキスタイルによる安定処理						・ジオテキスタイルの品質						単位面積質量 60 g/m <sup>2</sup> 以上						厚さ(mm) 0.5~1.0						引張り強さ 9.8 N / 5 cm (10 kgf / 5 cm) 以上						透水計数 1.5 × 10 cm / sec 以上						4 路床土の支持力 比試験 (22. 2. 5)						5 路床締固め度の 試験 (22. 2. 5)						6 砂の粒度試験 (22. 2. 5)						7 路盤材料 (G) (22. 3. 3) (表22. 3. 3)						⑧ 路盤の締固め度 試験 行う						9 アスファルト 舗装 (22. 4. 2) (表22. 4. 1)						<table border="1"> <tr><th>舗装の種類</th><th>車道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr> <tr><td>アスファルト舗装</td><td>無し・有り</td><td></td></tr> </table>						舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類	アスファルト舗装	無し・有り		アスファルト 再生アスファルト (G) ・ストレートアスファルト (22. 4. 3)						再生加熱アスファルト混合物の種類 (22. 4. 4) (表22. 4. 6)						区分 一般地域 寒冷地域						表層 密粒度アスファルト混合物(13) 密粒度アスファルト混合物(13F)						・細粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)						基層 ・粗粒度アスファルト混合物(20)						シールコート 行わない (施工範囲: ) (22. 4. 5)						アスファルト混合物の抽出試験 行わない 行う (22. 4. 6)						10 コンクリート 舗装 早強セメント 使用しない 使用する (22. 5. 3) (表22. 5. 3)						注入材料 低強性タイプ 高強性タイプ (22. 5. 3) (表22. 5. 3)						溶接金網 有り 無し (22. 5. 3) (表22. 5. 4)						厚さ試験 行ない 行わない (22. 5. 6)						11 カラー舗装 カラー舗装の種類 (22. 6. 2~4) (表22. 6. 1~2)						<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>車道部の基層</th><th>着色骨材等</th><th>顔料の添加量等</th></tr> <tr><td>アスファルト混合物</td><td>なし</td><td>・有色骨材(焼成)</td><td>・5~7%</td></tr> <tr><td>・石油樹脂系混合物</td><td>あり</td><td>・着色骨材(樹脂被覆)</td><td>・%</td></tr> <tr><td>・樹脂系混合物</td><td></td><td>・天然石</td><td></td></tr> <tr><td>・ニート工法</td><td></td><td>・エメリー</td><td>・着色器質骨材</td></tr> <tr><td>・塗布工法</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					種類	車道部の基層	着色骨材等	顔料の添加量等	アスファルト混合物	なし	・有色骨材(焼成)	・5~7%	・石油樹脂系混合物	あり	・着色骨材(樹脂被覆)	・%	・樹脂系混合物		・天然石		・ニート工法		・エメリー	・着色器質骨材	・塗布工法				12 透水性アスファルト舗装 アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 7. 6)						13 排水性アスファルト舗装 アスファルト混合物 (22. 8. 3) (表22. 8. 2)						アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 8. 6)						16	カーテン及びカーテンレール	(20. 2. 14)						<table border="1"> <tr><th colspan="5">21章 排水工事</th></tr> <tr><th>項目</th><th colspan="4">特記事項</th></tr> <tr><td rowspan="3">①排水管</td><td>排水管用材料</td><td colspan="4">(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)</td></tr> <tr><td>材種</td><td>管の種類</td><td>管形状</td><td>接合方法</td></tr> <tr><td>遠心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管(1種・2種)</td><td>B形(ゴム接合)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">②排水樹及びふた</td><td>○硬質塩化ビニル管</td><td>V P</td><td>・V U</td><td></td></tr> <tr><td>・排水用樹脂硬質塩化ビニル管</td><td>R S - V P</td><td>・R F - V U</td><td></td></tr> <tr><td colspan="4">鉄製マンホールふた (21. 2. 2)</td></tr> <tr><td> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table> </td><td colspan="6">・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td></tr> <tr> <td colspan="6">22章 補装工事</td></tr> <tr> <td colspan="6">・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)</td></tr> <tr> <td colspan="6">○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="5">2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)</td>&lt;td data-kind="ghost</tr></table>	21章 排水工事					項目	特記事項				①排水管	排水管用材料	(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)				材種	管の種類	管形状	接合方法	遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種・2種)	B形(ゴム接合)		②排水樹及びふた	○硬質塩化ビニル管	V P	・V U		・排水用樹脂硬質塩化ビニル管	R S - V P	・R F - V U		鉄製マンホールふた (21. 2. 2)				<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>	種類	適用荷重	鍵	・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり	・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし	・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用		・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)						22章 補装工事						・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)						○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)						2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)				
特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
①排水管	排水管用材料	(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材種	管の種類	管形状	接合方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種・2種)	B形(ゴム接合)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②排水樹及びふた	○硬質塩化ビニル管	V P	・V U																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・排水用樹脂硬質塩化ビニル管	R S - V P	・R F - V U																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	鉄製マンホールふた (21. 2. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>	種類	適用荷重	鍵	・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり	・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし	・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用		・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種類	適用荷重	鍵																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
グレーチングふた (21. 2. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr><th>材質</th><th>形式</th><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>メビ・ビ'ガ</th><th>上面形状</th></tr> <tr><td>○鋼製</td><td>受枠付き</td><td>・溝ふた用 (横断)</td><td>・歩行用</td><td>細目</td><td>凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td>・</td><td>・溝ふた用 (縦断)</td><td>・T-2用</td><td>○普通目</td><td>平形</td></tr> <tr><td></td><td>ボルト固定</td><td>・ボルト固定 無し</td><td>○T-6用</td><td>○細目</td><td>・凹凸形</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>○溝ふた用 ○図示</td><td>・T-14用 ・U字溝用</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>						材質	形式	種類	適用荷重	メビ・ビ'ガ	上面形状	○鋼製	受枠付き	・溝ふた用 (横断)	・歩行用	細目	凹凸形		・	・溝ふた用 (縦断)	・T-2用	○普通目	平形		ボルト固定	・ボルト固定 無し	○T-6用	○細目	・凹凸形			○溝ふた用 ○図示	・T-14用 ・U字溝用	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
材質	形式	種類	適用荷重	メビ・ビ'ガ	上面形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○鋼製	受枠付き	・溝ふた用 (横断)	・歩行用	細目	凹凸形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・	・溝ふた用 (縦断)	・T-2用	○普通目	平形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	ボルト固定	・ボルト固定 無し	○T-6用	○細目	・凹凸形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		○溝ふた用 ○図示	・T-14用 ・U字溝用	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
B種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
④浸透管及び 浸透材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
22章 補装工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 路床安定処理 (22. 2. 2) (表22. 2. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)</th><th>・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )</th><th>・消石灰( )</th><th>添加量</th><th>kg/m<sup>3</sup> (目標C R 5以上)</th></tr> </table>						種類	・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)	・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )	・消石灰( )	添加量	kg/m <sup>3</sup> (目標C R 5以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G)	・フライアッシュセメントB種 ・生石灰( )	・消石灰( )	添加量	kg/m <sup>3</sup> (目標C R 5以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ジオテキスタイルによる安定処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・ジオテキスタイルの品質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
単位面積質量 60 g/m <sup>2</sup> 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
厚さ(mm) 0.5~1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
引張り強さ 9.8 N / 5 cm (10 kgf / 5 cm) 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
透水計数 1.5 × 10 cm / sec 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4 路床土の支持力 比試験 (22. 2. 5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
5 路床締固め度の 試験 (22. 2. 5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
6 砂の粒度試験 (22. 2. 5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
7 路盤材料 (G) (22. 3. 3) (表22. 3. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
⑧ 路盤の締固め度 試験 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
9 アスファルト 舗装 (22. 4. 2) (表22. 4. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr><th>舗装の種類</th><th>車道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr> <tr><td>アスファルト舗装</td><td>無し・有り</td><td></td></tr> </table>						舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類	アスファルト舗装	無し・有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
アスファルト舗装	無し・有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
アスファルト 再生アスファルト (G) ・ストレートアスファルト (22. 4. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
再生加熱アスファルト混合物の種類 (22. 4. 4) (表22. 4. 6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分 一般地域 寒冷地域																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
表層 密粒度アスファルト混合物(13) 密粒度アスファルト混合物(13F)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・細粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度ギャップアスファルト混合物(13F)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
基層 ・粗粒度アスファルト混合物(20)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
シールコート 行わない (施工範囲: ) (22. 4. 5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
アスファルト混合物の抽出試験 行わない 行う (22. 4. 6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10 コンクリート 舗装 早強セメント 使用しない 使用する (22. 5. 3) (表22. 5. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
注入材料 低強性タイプ 高強性タイプ (22. 5. 3) (表22. 5. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
溶接金網 有り 無し (22. 5. 3) (表22. 5. 4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
厚さ試験 行ない 行わない (22. 5. 6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
11 カラー舗装 カラー舗装の種類 (22. 6. 2~4) (表22. 6. 1~2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>車道部の基層</th><th>着色骨材等</th><th>顔料の添加量等</th></tr> <tr><td>アスファルト混合物</td><td>なし</td><td>・有色骨材(焼成)</td><td>・5~7%</td></tr> <tr><td>・石油樹脂系混合物</td><td>あり</td><td>・着色骨材(樹脂被覆)</td><td>・%</td></tr> <tr><td>・樹脂系混合物</td><td></td><td>・天然石</td><td></td></tr> <tr><td>・ニート工法</td><td></td><td>・エメリー</td><td>・着色器質骨材</td></tr> <tr><td>・塗布工法</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					種類	車道部の基層	着色骨材等	顔料の添加量等	アスファルト混合物	なし	・有色骨材(焼成)	・5~7%	・石油樹脂系混合物	あり	・着色骨材(樹脂被覆)	・%	・樹脂系混合物		・天然石		・ニート工法		・エメリー	・着色器質骨材	・塗布工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	車道部の基層	着色骨材等	顔料の添加量等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
アスファルト混合物	なし	・有色骨材(焼成)	・5~7%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・石油樹脂系混合物	あり	・着色骨材(樹脂被覆)	・%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・樹脂系混合物		・天然石																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・ニート工法		・エメリー	・着色器質骨材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・塗布工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
12 透水性アスファルト舗装 アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 7. 6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
13 排水性アスファルト舗装 アスファルト混合物 (22. 8. 3) (表22. 8. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
アスファルト混合物の抽出試験 行ない 行う (22. 8. 6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
16	カーテン及びカーテンレール	(20. 2. 14)						<table border="1"> <tr><th colspan="5">21章 排水工事</th></tr> <tr><th>項目</th><th colspan="4">特記事項</th></tr> <tr><td rowspan="3">①排水管</td><td>排水管用材料</td><td colspan="4">(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)</td></tr> <tr><td>材種</td><td>管の種類</td><td>管形状</td><td>接合方法</td></tr> <tr><td>遠心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管(1種・2種)</td><td>B形(ゴム接合)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">②排水樹及びふた</td><td>○硬質塩化ビニル管</td><td>V P</td><td>・V U</td><td></td></tr> <tr><td>・排水用樹脂硬質塩化ビニル管</td><td>R S - V P</td><td>・R F - V U</td><td></td></tr> <tr><td colspan="4">鉄製マンホールふた (21. 2. 2)</td></tr> <tr><td> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table> </td><td colspan="6">・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td></tr> <tr> <td colspan="6">22章 補装工事</td></tr> <tr> <td colspan="6">・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)</td></tr> <tr> <td colspan="6">○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)</td></tr> <tr> <td colspan="5">2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)</td>&lt;td data-kind="ghost</tr></table>	21章 排水工事					項目	特記事項				①排水管	排水管用材料	(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)				材種	管の種類	管形状	接合方法	遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種・2種)	B形(ゴム接合)		②排水樹及びふた	○硬質塩化ビニル管	V P	・V U		・排水用樹脂硬質塩化ビニル管	R S - V P	・R F - V U		鉄製マンホールふた (21. 2. 2)				<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>	種類	適用荷重	鍵	・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり	・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし	・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用		・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)						22章 補装工事						・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)						○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)						2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
21章 排水工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
①排水管	排水管用材料	(21. 2. 1) (表21. 2. 1) (21. 3. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材種	管の種類	管形状	接合方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種・2種)	B形(ゴム接合)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②排水樹及びふた	○硬質塩化ビニル管	V P	・V U																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・排水用樹脂硬質塩化ビニル管	R S - V P	・R F - V U																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	鉄製マンホールふた (21. 2. 2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>適用荷重</th><th>鍵</th></tr> <tr><td>・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-2用</td><td>・あり</td></tr> <tr><td>・簡易気密形(パッキン式)</td><td>・T-6用</td><td>・なし</td></tr> <tr><td>・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)</td><td>・T-20用</td><td></td></tr> </table>	種類	適用荷重	鍵	・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり	・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし	・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用		・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式) ・簡易気密形(パッキン式) ・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種類	適用荷重	鍵																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・水封形 ・密閉形(テバーパッキン式)	・T-2用	・あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・簡易気密形(パッキン式)	・T-6用	・なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・中ふた付密閉形(テバーパッキン式)	・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
22章 補装工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・盛土に用いる 材料 (22. 2. 3) (表3. 2. 1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
○A種 B種 C種 D種 ・建設汚泥から再生した処理土 (21. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
2 冷上抑制層の 材料 (22. 2. 3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

木工事(軸組工法)工事・造作工事	<p>○県産材の使用 ○木材は工事費に影響のない範囲で極力地元産材を使用すること。</p> <p>① ホルムアルデヒド放散量 JAS又はJIS等の材料規格で規定されているものとする。 性能区分がF のものとする。発散量が0.005mg/m<sup>3</sup>以下のものとして認定されたものとする。</p> <p>② 木材含水率 現場における含水率の測定は、次による。 ( )測定は、高周波水分計による。 ( )測定箇所は、異なる2面について、両小口から300mm以上離れた箇所及び中央部の計6箇所とする。 ( )材の含水率は、6箇所の平均値とする。 ( )構造材及び下張材の工事現場搬入時の含水率は、20%以下とする。 造作材の工事現場搬入時の含水率は、15%以下とする。</p> <p>③ 表面仕上 見え掛け面は、原則として、かんな削り仕上げとし、表面の仕上げの程度は次を標準とする。 ( )内部造作は超自動機械かんな掛け仕上げ。 ( )外部造作は中自動機械かんな掛け仕上げ。 ( )下地は自動機械かんな掛け仕上げ。</p> <p>④ 構造軸組 加工方法 (○在来・プレカット)</p> <p>⑤ 木材 部材ごとの樹種</p> <p>⑥ 構造材の樹種等(集成材を含む)は構造図に特記なき限り 次による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">部材名称</th> <th>樹種等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="4">軸組</td><td>土台(火打土台含む)</td><td>○ひのき ○ひば から松 あて ○米ヒバ</td></tr> <tr><td>柱類(通し柱)</td><td>・ひのき ○杉 ひば あて 米ひ 杉 杉 ひつが</td></tr> <tr><td>桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等)</td><td>・杉 赤松 ひのき あて ○米松 米松</td></tr> <tr><td>胴差・胴つなぎ</td><td>○杉 赤松 ひのき あて ○米松</td></tr> <tr><td rowspan="4">小屋組</td><td>筋かい・貫</td><td>・杉 ひば ひのき あて ○米松</td></tr> <tr><td>間柱・まぐさ・窓台・その他</td><td>○杉 あて ○米松</td></tr> <tr><td>小屋梁類(丸太)</td><td>・杉 赤松 あて ○米松</td></tr> <tr><td>小屋梁類(ひき角)</td><td>・杉 赤松 あて ○米松 米つが</td></tr> <tr><td rowspan="4">屋根等</td><td>小屋束・火打梁</td><td>○杉 ひのき ひば あて ○米松</td></tr> <tr><td>筋かい類・振れ止め</td><td>・杉 ひのき 赤松 あて ○米松</td></tr> <tr><td>棟木・母屋・隅木・谷木</td><td>・杉 ひば ひのき あて ○米松 米つが</td></tr> <tr><td>垂木・垂木掛</td><td>○杉 ひば ひのき あて 米松 米つが</td></tr> <tr><td rowspan="4">床組</td><td>鼻隠・破風板</td><td>化粧の場合 ○杉 ひのき あて 米松 米杉 米ひば</td></tr> <tr><td>広小舞・脇り よど・野地板</td><td>見え隠れの場合 ○杉 赤松 から松</td></tr> <tr><td>床梁類(大梁・小梁)</td><td>・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松</td></tr> <tr><td>火打梁・床束・大引・転ばし大引</td><td>・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松 米ひば 米ひ</td></tr> <tr><td rowspan="4">構造材の縫手添え板</td><td>大引受・根太掛・根太</td><td>・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松</td></tr> <tr><td>構造材の縫手添え板</td><td>赤松 ひば ひのき あて ○米松 米ひ</td></tr> <tr><td>栓・くさび・だぼ・どっこ</td><td>・かし けやき なら ○母材同材</td></tr> <tr><td>○見え掛け構造材は小節以上</td><td>・見え隠れ構造材は特一等以上</td></tr> </tbody> </table>	部材名称		樹種等	軸組	土台(火打土台含む)	○ひのき ○ひば から松 あて ○米ヒバ	柱類(通し柱)	・ひのき ○杉 ひば あて 米ひ 杉 杉 ひつが	桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等)	・杉 赤松 ひのき あて ○米松 米松	胴差・胴つなぎ	○杉 赤松 ひのき あて ○米松	小屋組	筋かい・貫	・杉 ひば ひのき あて ○米松	間柱・まぐさ・窓台・その他	○杉 あて ○米松	小屋梁類(丸太)	・杉 赤松 あて ○米松	小屋梁類(ひき角)	・杉 赤松 あて ○米松 米つが	屋根等	小屋束・火打梁	○杉 ひのき ひば あて ○米松	筋かい類・振れ止め	・杉 ひのき 赤松 あて ○米松	棟木・母屋・隅木・谷木	・杉 ひば ひのき あて ○米松 米つが	垂木・垂木掛	○杉 ひば ひのき あて 米松 米つが	床組	鼻隠・破風板	化粧の場合 ○杉 ひのき あて 米松 米杉 米ひば	広小舞・脇り よど・野地板	見え隠れの場合 ○杉 赤松 から松	床梁類(大梁・小梁)	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松	火打梁・床束・大引・転ばし大引	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松 米ひば 米ひ	構造材の縫手添え板	大引受・根太掛・根太	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松	構造材の縫手添え板	赤松 ひば ひのき あて ○米松 米ひ	栓・くさび・だぼ・どっこ	・かし けやき なら ○母材同材	○見え掛け構造材は小節以上	・見え隠れ構造材は特一等以上	木工事(軸組工法)工事・造作工事	<p>○柱頭・柱脚の接合方法 接合金物: Zマーク表示金物、又は同等品による。</p> <p>6-1 柱頭・柱脚の接合方法 告示(平12建告第1460号)の仕様 N値計算法 許容応力度計算法</p> <p>6-2 構造材及び下地材に対する釘の打込み本数等(図示による) ボルトの径( 図示 ) ボルトが受ける応力の種類 ・引張りを受けるボルト( 図示 ) ・せん断を受けるボルト( 図示 ) 接合金物を木材に接合するためのボルト等の種類、形状、寸法及び本数 (○図示による )</p> <p>6-3 接合具及び接合金物 (1) 釘は、JIS A 5508(くぎ)により、材質は鉄(鋼)又はステンレスとし、接合する材料及び部位に適したものとする。 又、長さ表示のない場合の釘の長さは、打ち付ける板厚の2.5倍以上を標準とする。 ・釘打ちは、下地材と構造材が交差する箇所に打つ。 ・作材材が下地材と平行する場合は、間隔300~450mm程度とする。 ・板類で幅の広いもので、両耳及びその中間は、間隔100mm程度とする。 ・作材化粧面の釘打ち。 ・隠し釘打ち ○釘頭埋め木 つぶし釘頭打ち及び釘頭現し 適用範囲は図示又は監督員の指示による。図示又は指示がなければ、釘頭埋め木とする。</p> <p>(2) かすがい、羽子板ボルト、ひら金物等の種類は接合する部材の大きさ、接合方法等により適切なものとする。 ( )かすがい、ボルト等は必要に応じて、木部に彫込みとし、表面より沈める。</p> <p>7-1 仕上材料 7-1-1 化粧野地板 ( 厚さ6mm ○図示による )</p> <p>7-1-2 天然木化粧合板 ( 図示による )</p> <p>7-1-3 特殊加工化粧合板 ( 図示による )</p> <p>7-2 フローリング 7-2-1 単層フローリング (・無垢フローリング フローリングボード フローリングブロック モザイクパーケット) 使用範囲、材料、寸法等( 図示 ) ・複合フローリング (・複合1種 複合2種 複合3種) 使用範囲、材料、寸法等( 図示 )</p> <p>7-2-2 フローリング張りの工法 (・釘留め工法 接着工法 )</p> <p>7-2-3 フローリング張りの塗装の種類 ウレタン樹脂ワニス塗り 油性ステイン塗り 生地のままワックス塗り 生地のまま自然塗料塗り</p> <p>7-3 造作 造作各部位において、しゃくりを必要に応じて設ける。( 有 無 )</p> <p>7-4 押入 中段(○有 無)、枕棺(○有 無)、天袋(・有 ○無)</p> <p>8 せっこうボード、その他のボード類の種類、厚さ等は、次による。</p> <p>○図示による 名 称 種 類 厚さ(mm) 品 質 等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せっこうボード製品</li> <li>・木毛セメント板</li> <li>・繊維強化セメント板</li> <li>・吸音材料</li> <li>・ラスボード</li> <li>・普通 ラワン 6mm JAS防虫処理合板</li> <li>・難燃</li> <li>・特殊</li> <li>・天井パネル</li> <li>MDF 巾木、廻縁、枠 カーテンボックス等</li> </ul> <p>9 工法 合板類の張付けの種別 (・A種 B種 ○接着剤留めの上フィニッシュネイル せっこうボードの目地処理の種類等 (・目透し工法 突付け工法 突付けV目地工法 ○継目処理工法 )</p>	その他	<p>○再生部分の解体は 手こわし で行うこと。 ○再利用できるものは損傷の無いよう解体し、番付の上保管する。(監理者が指示) ○既存材の柱、梁、造作材等の全てを出来るだけ転用もしくは加工して再利用を徹底すること。 ○既存部分の造作材の損傷は既存合わせで補修すること ○既存再生部分で損傷が発見された部材の処理は監理者の指示に依ること。(柱下部の損傷は根絶又は交換) ○防虫防蟻処理は土壤において専門業者の施工を行い、必要に応じて建築内部においても行う。 ○自アリ等による広域な損傷は施主、監理者、施工者の協議により費用負担を決めることとする。</p>
部材名称		樹種等																																																			
軸組	土台(火打土台含む)	○ひのき ○ひば から松 あて ○米ヒバ																																																			
	柱類(通し柱)	・ひのき ○杉 ひば あて 米ひ 杉 杉 ひつが																																																			
	桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等)	・杉 赤松 ひのき あて ○米松 米松																																																			
	胴差・胴つなぎ	○杉 赤松 ひのき あて ○米松																																																			
小屋組	筋かい・貫	・杉 ひば ひのき あて ○米松																																																			
	間柱・まぐさ・窓台・その他	○杉 あて ○米松																																																			
	小屋梁類(丸太)	・杉 赤松 あて ○米松																																																			
	小屋梁類(ひき角)	・杉 赤松 あて ○米松 米つが																																																			
屋根等	小屋束・火打梁	○杉 ひのき ひば あて ○米松																																																			
	筋かい類・振れ止め	・杉 ひのき 赤松 あて ○米松																																																			
	棟木・母屋・隅木・谷木	・杉 ひば ひのき あて ○米松 米つが																																																			
	垂木・垂木掛	○杉 ひば ひのき あて 米松 米つが																																																			
床組	鼻隠・破風板	化粧の場合 ○杉 ひのき あて 米松 米杉 米ひば																																																			
	広小舞・脇り よど・野地板	見え隠れの場合 ○杉 赤松 から松																																																			
	床梁類(大梁・小梁)	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松																																																			
	火打梁・床束・大引・転ばし大引	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松 米ひば 米ひ																																																			
構造材の縫手添え板	大引受・根太掛・根太	・杉 赤松 ひば ひのき あて から松 ○米松																																																			
	構造材の縫手添え板	赤松 ひば ひのき あて ○米松 米ひ																																																			
	栓・くさび・だぼ・どっこ	・かし けやき なら ○母材同材																																																			
	○見え掛け構造材は小節以上	・見え隠れ構造材は特一等以上																																																			



1階



2階

	記号	計算式 (m)	小計 (m)	面積 (m)
土間1	101	$3.240 \times 0.725$	2.349	17.169
	102	$4.940 \times 3.000$	14.820	
通り土間	103	$1.010 \times 0.605$	0.611	9.369
	104	$1.060 \times 4.565$	4.839	
土間2	105	$2.980 \times 1.315$	3.919	9.369
収納1	106	$4.020 \times 2.980$		11.980
収納2	107	$1.980 \times 0.670$		1.327
広間1	108	$0.910 \times 0.605$		0.551
広間2	109	$3.930 \times 2.970$		11.672
廊下1	110	$2.970 \times 2.910$		8.643
廊下2	111	$0.960 \times 3.930$		3.773
廊下	112	$8.770 \times 0.990$		8.682
下膳スペース	113	$1.930 \times 3.930$		7.585
厨房	114	$2.920 \times 3.000$	8.760	18.706
	115	$1.920 \times 3.725$	7.152	
	116	$2.910 \times 0.960$	2.794	
パンtry	117	$1.930 \times 0.990$		1.911
洗面	118	$1.530 \times 0.990$		1.515
WC1	119	$1.530 \times 2.010$		3.075
WC2	120	$1.530 \times 0.960$		1.469
階段	121	$1.010 \times 0.960$		0.970
プロパン 室外機置場	122	$0.600 \times 1.590$	0.954	2.112
	123	$1.930 \times 0.600$	1.158	
		合計面積		110.500

あ	$3.240 \times 0.725$	2.349	
い	$2.920 \times 0.725$	2.117	4.466

	記号	計算式 (m)	小計 (m)	面積 (m)
ロビー	201	$4.840 \times 3.000$		14.520
	202	$9.850 \times 0.960$		9.456
廊下3	203	$0.940 \times 0.960$		0.902
	204	$0.960 \times 0.960$		0.922
廊下4	205	$2.420 \times 1.015$	2.456	6.986
	206	$1.510 \times 3.000$	4.530	
個室前廊下	207	$4.940 \times 0.960$	4.742	6.202
	208	$0.930 \times 1.570$	1.460	
個室1	209	$0.960 \times 1.050$	1.008	6.998
	210	$2.980 \times 2.010$	5.990	
個室2	211	$0.960 \times 0.960$	0.922	6.892
	212	$2.970 \times 2.010$	5.970	
個室3	213	$2.970 \times 3.900$		11.583
	214	$0.960 \times 0.940$		
収納4	215	$2.010 \times 0.940$		1.889
	216	$1.040 \times 1.570$		
脱衣	217	$1.040 \times 1.340$		1.633
	218	$1.970 \times 1.050$		
シャワー	219	$0.930 \times 1.340$		1.246
	220	$1.010 \times 3.000$		
階段		合計面積		3.030
				76.624

収容人員算定面積の計  
39.99m

延床面積	
1階床面積	110.50
2階床面積	76.62
延床面積	187.12

建築面積	
建築面積 = 1階床面積 + あ+い	114.96

## 消防検査判定・収容人員算定

1階: 6項(ハ)  
2階: 5項(イ)  
複合用途: 16項(イ)

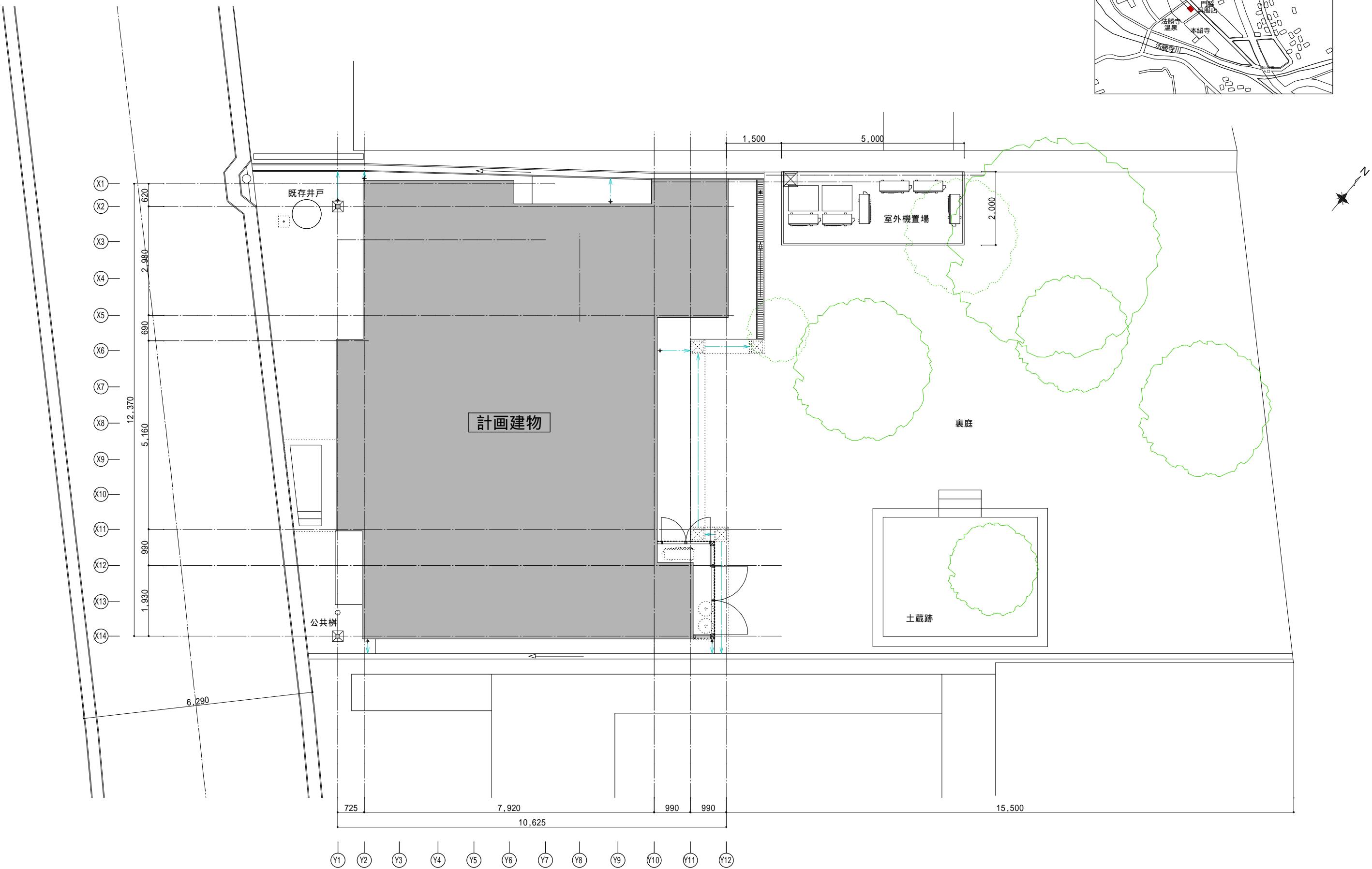
スタッフ + 就労支援利用者の数で算定  
利用居室 1人 / 3m<sup>2</sup> で算定

= スタッフ: 6名 + 利用者: 4名 = 10名  
= 39.99 / 3 = 11名

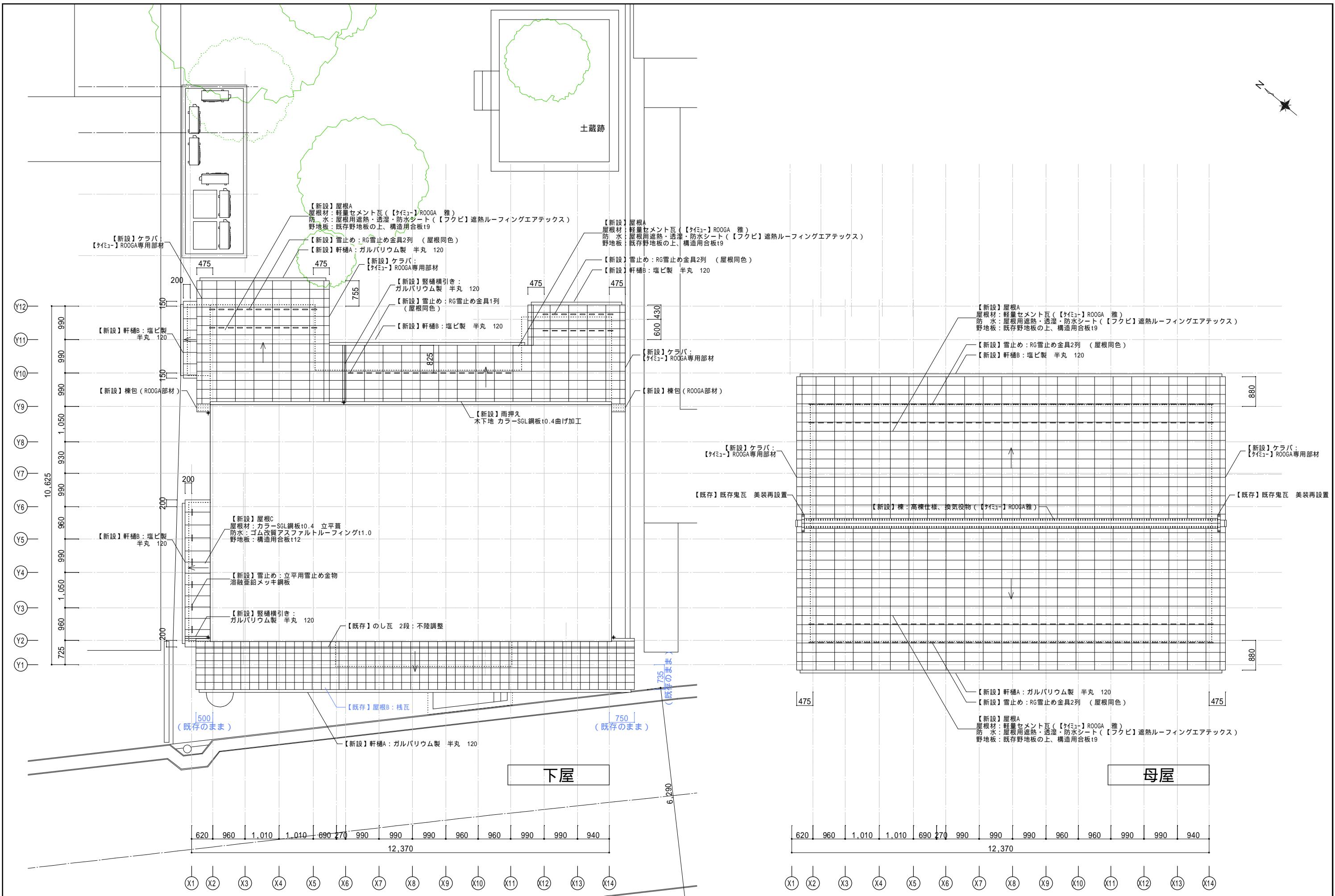
収容人員計: 21名

外部仕上表		特記なき限り新設																				
屋根 A	屋根 B	屋根材 : 軽量セメント瓦 (【ケイミュー】ROOGA「雅」) 板 : 高級仕様・既曳瓦瓦 壁表面設置、換気沟設 軒先 : 底面無仕様 防水 : 屋根用遮熱・透湿・防水シート 野地板 : 構造用合板 t 9 垂木 : 【既存のまま】外部化野地板 シグ板張り (腐食部のみ取り換え) 垂木 : 木目調合板 t 15×60×320 (一部取り換え) 垂木 : 【既存のまま】スチール製 破風板 : 【既存のまま】スチール製 壁取合い : 平ひし仕様 雪止め : RG雪止め金具2個 (屋根同色) 瓦メーカー指定金物一式																				
		屋根材 : カラーソリューション t 10.4 立平質 野地板 : コンクリートアフターラーフィング t 1.0 構造用合板 t 12 垂木 : 【既存のまま】55×60×320 (一部取り換え) 雪止め : 立平質雪止め 金物溶接鉄メッシュ鋼板 1列 破風板 : 【既存のまま】スチール製 壁取合い : 平ひし仕様 雪止め : RG雪止め金具2個 (屋根同色) 瓦メーカー指定金物一式							外壁 B : 【既存のまま】土壁の上漆塗装、一部サイディング (又はスギ板) 張り 外壁 C : 【既存のまま】スギ						水切 : カラー SGL鋼板 t 0.4曲げ加工 (防虫通気材) 巾木 A : コンクリート 打放シ カラーケリア塗 巾木 B : 【既存のまま】縁石 軒天 A : 構造用合板 t 24 OSM塗 軒天 B : 【既存のまま】化野地板 杉板 t 15 (腐食部取り換え) 樋 A : 軒締 : ガルバリウム製 半丸 120、樋端 : ガルバリウム製 60、一部錆締 樋 B : 軒締 : 塗ビ製 半丸 120、軒端 : 塗ビ製 60				犬走 A : 土間コンクリート金ゴテ押 t 100、ワイヤーメッシュ 6150テコヨコ、再生砂石 t 100転圧 犬走 B : 【既存のまま】モルタル塗り			
		屋根材 : 【既存のまま】瓦葺き (のし瓦不陸調整) 化野板 : 【既存のまま】杉板 破風板 : 【既存のまま】スギ						外壁 A : 【既存のまま】土壁の上漆塗装、一部サイディング (又はスギ板) 張り 外壁 B : 【既存のまま】スギ						水切 : カラー SGL鋼板 t 0.4曲げ加工 (防虫通気材) 巾木 A : コンクリート 打放シ カラーケリア塗 巾木 B : 【既存のまま】縁石 軒天 A : 構造用合板 t 24 OSM塗 軒天 B : 【既存のまま】化野地板 杉板 t 15 (腐食部取り換え) 樋 A : 軒締 : ガルバリウム製 半丸 120、樋端 : ガルバリウム製 60、一部錆締 樋 B : 軒締 : 塗ビ製 半丸 120、軒端 : 塗ビ製 60				犬走 A : 土間コンクリート金ゴテ押 t 100、ワイヤーメッシュ 6150テコヨコ、再生砂石 t 100転圧 犬走 B : 【既存のまま】モルタル塗り				
		屋根材 : 【既存のまま】瓦葺き (のし瓦不陸調整) 化野板 : 【既存のまま】杉板 破風板 : 【既存のまま】スギ						外壁 B : 【既存のまま】土壁の上漆塗装、一部サイディング (又はスギ板) 張り 外壁 C : 【既存のまま】スギ						水切 : カラー SGL鋼板 t 0.4曲げ加工 (防虫通気材) 巾木 A : コンクリート 打放シ カラーケリア塗 巾木 B : 【既存のまま】縁石 軒天 A : 構造用合板 t 24 OSM塗 軒天 B : 【既存のまま】化野地板 杉板 t 15 (腐食部取り換え) 樋 A : 軒締 : ガルバリウム製 半丸 120、樋端 : ガルバリウム製 60、一部錆締 樋 B : 軒締 : 塗ビ製 半丸 120、軒端 : 塗ビ製 60				犬走 A : 土間コンクリート金ゴテ押 t 100、ワイヤーメッシュ 6150テコヨコ、再生砂石 t 100転圧 犬走 B : 【既存のまま】モルタル塗り				
		屋根材 : 【既存のまま】瓦葺き (のし瓦不陸調整) 化野板 : 【既存のまま】杉板 破風板 : 【既存のまま】スギ						外壁 B : 【既存のまま】土壁の上漆塗装、一部サイディング (又はスギ板) 張り 外壁 C : 【既存のまま】スギ						水切 : カラー SGL鋼板 t 0.4曲げ加工 (防虫通気材) 巾木 A : コンクリート 打放シ カラーケリア塗 巾木 B : 【既存のまま】縁石 軒天 A : 構造用合板 t 24 OSM塗 軒天 B : 【既存のまま】化野地板 杉板 t 15 (腐食部取り換え) 樋 A : 軒締 : ガルバリウム製 半丸 120、樋端 : ガルバリウム製 60、一部錆締 樋 B : 軒締 : 塗ビ製 半丸 120、軒端 : 塗ビ製 60				犬走 A : 土間コンクリート金ゴテ押 t 100、ワイヤーメッシュ 6150テコヨコ、再生砂石 t 100転圧 犬走 B : 【既存のまま】モルタル塗り				
		屋根材 : 【既存のまま】瓦葺き (のし瓦不陸調整) 化野板 : 【既存のまま】杉板 破風板 : 【既存のまま】スギ						外壁 B : 【既存のまま】土壁の上漆塗装、一部サイディング (又はスギ板) 張り 外壁 C : 【既存のまま】スギ						水切 : カラー SGL鋼板 t 0.4曲げ加工 (防虫通気材) 巾木 A : コンクリート 打放シ カラーケリア塗 巾木 B : 【既存のまま】縁石 軒天 A : 構造用合板 t 24 OSM塗 軒天 B : 【既存のまま】化野地板 杉板 t 15 (腐食部取り換え) 樋 A : 軒締 : ガルバリウム製 半丸 120、樋端 : ガルバリウム製 60、一部錆締 樋 B : 軒締 : 塗ビ製 半丸 120、軒端 : 塗ビ製 60				犬走 A : 土間コンクリート金ゴテ押 t 100、ワイヤーメッシュ 6150テコヨコ、再生砂石 t 100転圧 犬走 B : 【既存のまま】モルタル塗り				
内部仕上表		特記なき限り新設																				
階数	室名	天井高 (Fより)	床	下地	巾木又は腰	壁高さ 巾木高さ	壁	下地	断熱吸音	天井	下地	回縁	断熱吸音	R.S BOX	カーテン ロールスクリーン (別図)	サッシ 額縁	消火器 BOX	内装 制限	備考			
1	土間 1	3130 (直天)	コンクリート金継仕上げ 防塵塗装	C	-475	【既存】敷石t30の上 土台H80	-	下がり壁 : スチール目板 t 9 H120 OSM塗 【既存】壁、下がり壁、土壁(一部ボード?)の上端維持 塗装	雄壁 既存	-	ラワン合板 t 15 現し OSM塗 【既存】梁現し 上端維持甲板現し	W	-	-	-	D-スクリーン	A	-	窓周り 下地不燃	カウンター・棚、腰壁、スマートボーラー		
	小上がり	2655 (直天)	【既存のまま】縁板 (一部移設)	W1	± 0	【既存】敷居 量寄せ : スギ OSM塗	6 0	【既存】壁、下がり壁、土壁(一部ボード?)の上端維持 塗装	雄壁 既存	-	ラワン合板 t 15 現し OSM塗 【既存】梁現し	-	-	-	-	-	-	-				
	通り土間	3130 (直天)	コンクリート金継仕上げ 防塵塗装	C	-475	【既存】敷石t30の上 土台H80	-	壁、下がり壁 : 土壁中塗り仕上げ 【既存】壁、下がり壁、土壁の上端維持 塗装	雄壁 既存	-	ラワン合板 t 15 現し OSM塗 【既存】梁現し	-	-	-	-	-	-	-				
	土間 2	2295~3130 (直天)	コンクリート金継仕上げ 防塵塗装	C	-475	【既存】敷石t30の上 土台H80	-	壁、下がり壁 : 土壁中塗り仕上げ 【既存】壁、下がり壁、土壁の上端維持 塗装	合板 既存	-	【既存のまま】竿縁天井 【既存】床下の荒板は隣食のためラワン合板 t 15に交換 OSM塗	-	-	-	-	A	-	-	【既存のまま】台所水回り			
	収納 1	1335	既存板の上ラン合板 t 12 張り U.C塗	W1	+140	-	-	【既存のまま】木板張り	-	-	構造用合板 t 12 現し 【既存のまま】垂木 現し	-	-	-	-	-	-	-	【既存のまま】棚板			
	収納 2	2300	コンクリート金継仕上げ 防塵塗装	C	-475	【既存】敷石t30の上 土台H80	-	構造用合板 t 9 素地 【既存】床下の荒板は隣食のためラワン合板 t 15に交換 OSM塗	合板 荒壁	-	ラワン合板 t 6 OSM塗 【既存】竿縁天井	W	目スカシ	-	-	-	-	-	棚板			
	広間 1、 2	2330	タタミ 6 0	W1	± 0	【既存】敷居 量寄せ : スギ OSM塗	6 0	壁、下がり壁 : 土壁中塗り仕上げ 【既存】壁、下がり壁、土壁の上端維持 塗装	合板 荒壁	-	【既存のまま】竿縁天井 【既存のまま】下がり壁、土壁の上端維持 塗装	-	-	-	-	-	-	-	【既存のまま】上部棚板			
	廊下 1、 2	2390	【既存のまま】縁板	-	-60	【既存】敷居 量寄せ : スギ OSM塗	6 0	壁、下がり壁 : 土壁中塗り仕上げ 【既存】壁、下がり壁、土壁の上端維持 塗装	合板 既存	-	【既存のまま】竿縁天井 【既存のまま】下がり壁、土壁の上端維持 塗装	-	-	-	-	-	-	-				
	下膳スペース	2515	長尺塗ビシート (A) ラワン合板 t 15 下地 長尺塗ビシート (B)	C	-650	床材立上げ (端部接合) ソフト巾木	1 0 0 5 0	ケイカル板 t 6 EP-G塗	荒壁 LGS	-	ケイカル板 t 6 EP-G塗 【既存のまま】竿縁天井	W	塗ビ8	-	-	-	-	-	棚板			
	厨房	2515	長尺塗ビシート (A)	C	-650	床材立上げ (端部接合)	1 0 0	ケイカル板 t 6 EP-G塗	合板 既存	-	ケイカル板 t 6 EP-G塗 【既存のまま】竿縁天井	W	塗ビ8	-	-	D-スクリーン	-	-				
	パンtry	1910~ 2320	ラワン合板 t 15 (4×8板) U.C塗	-	-60	巾木 : スギ OSM塗	6 0	構造用合板 t 9 下地 ラワン合板 t 6 OSM塗	合板	GII24 50	ラワン合板 t 6 OSM塗 【既存のまま】竿縁天井	W	目スカシ	-	-	-	-	-				
	洗面 1	2200	コンクリート金継仕上げ 防塵塗装	C	-475	床立上りH30の上 土台H80	-	荒壁バネル 土壁中塗り仕上げ 【既存のまま】壁、下がり壁、土壁の上端維持 塗装	合板 荒壁	-	ラワン合板 t 6 OSM塗 【既存のまま】竿縁天井	W	目スカシ	-	-	-	-	-	洗面カタ、姿見、ベーグル・靴ダ -			
	WC 1	2200</td																				

計画敷地：鳥取県西伯郡南部町法勝寺 507

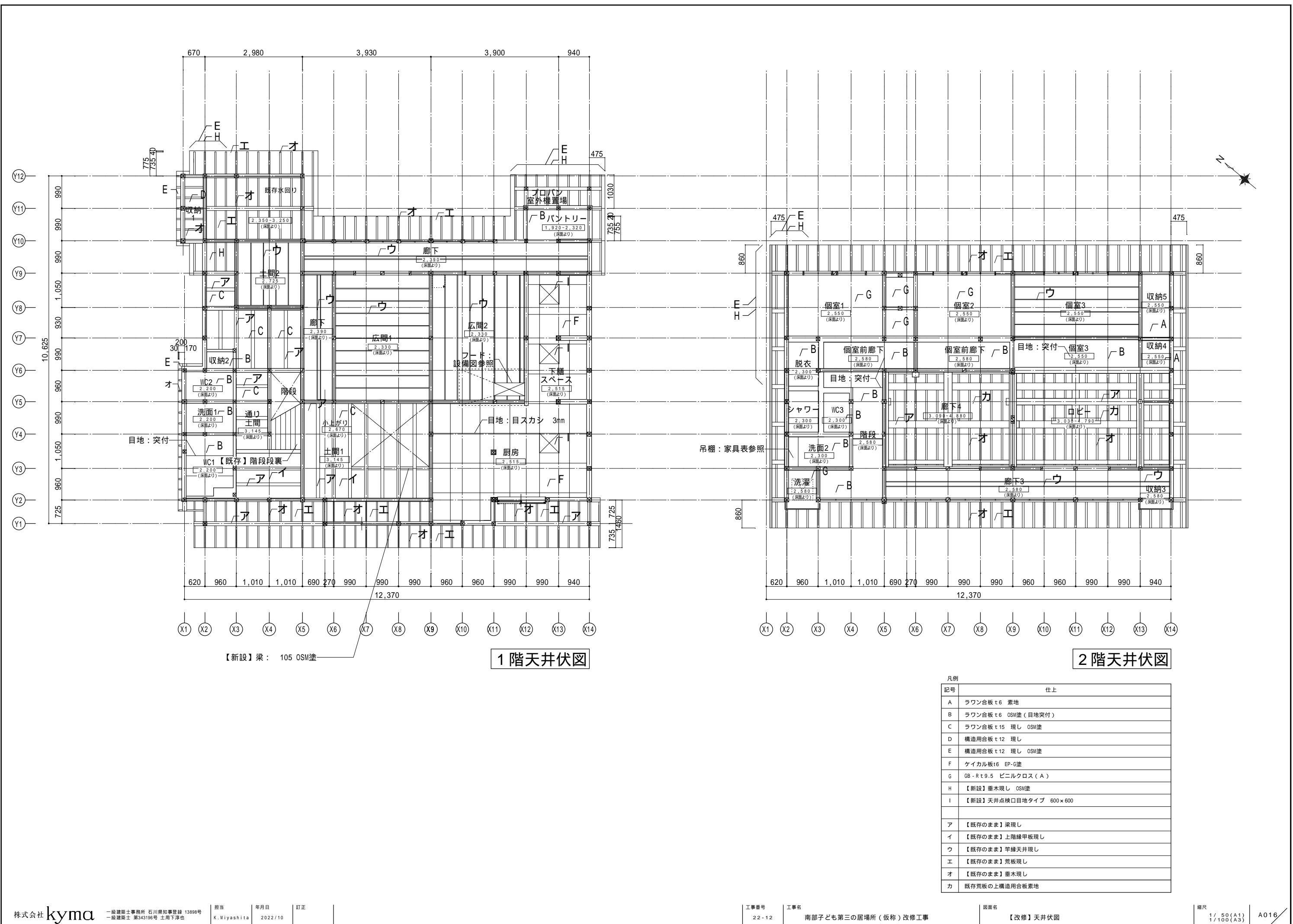


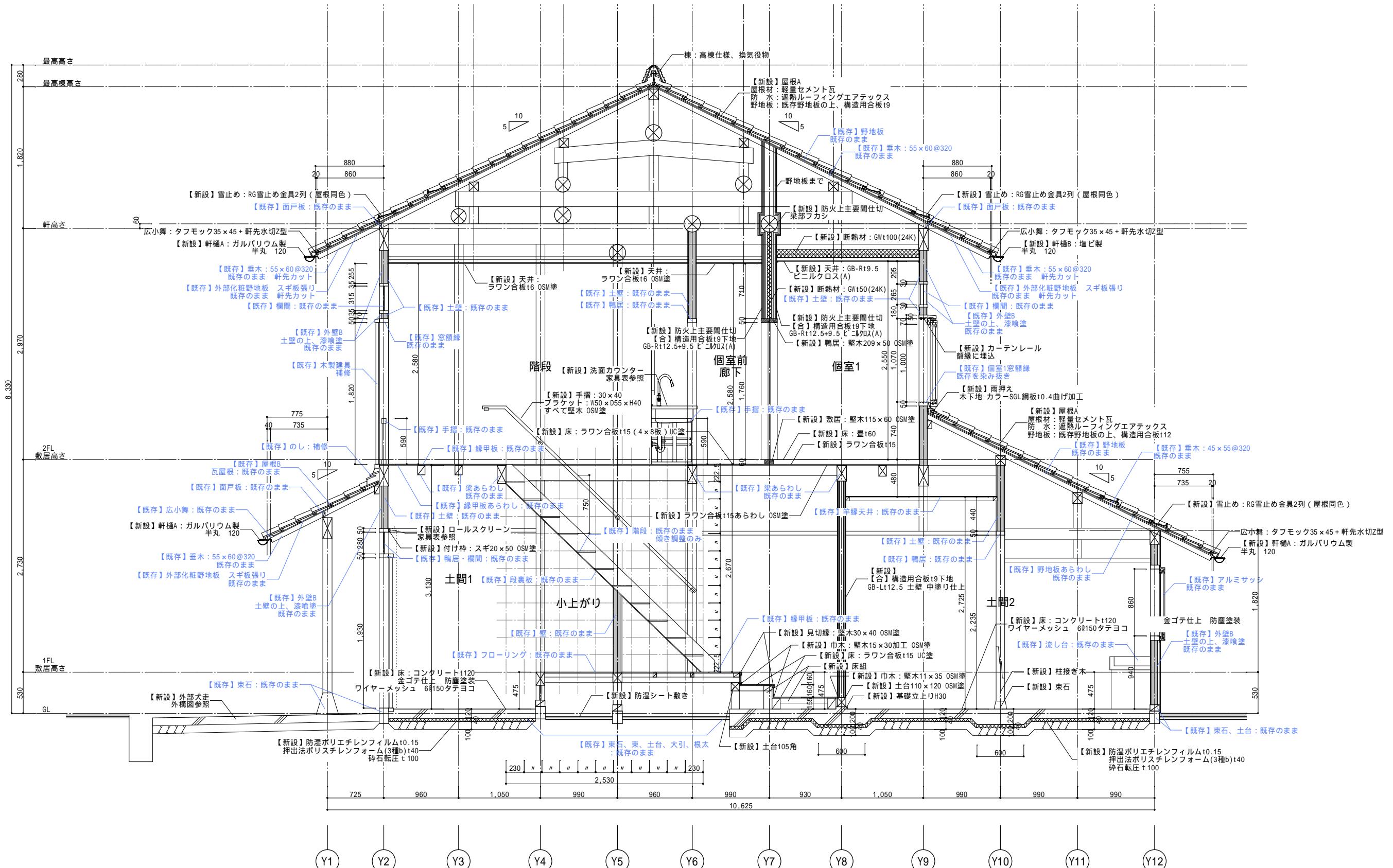




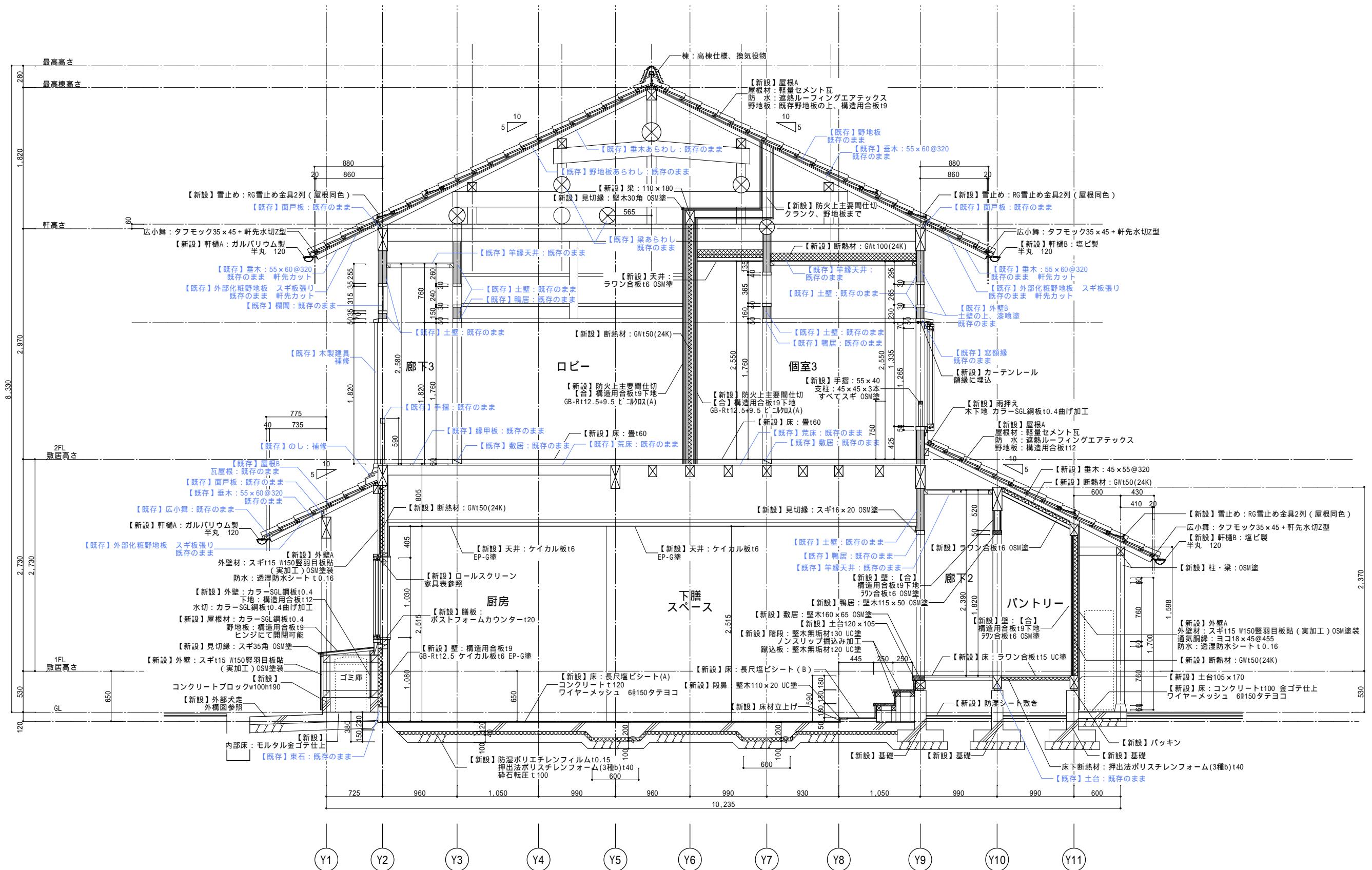






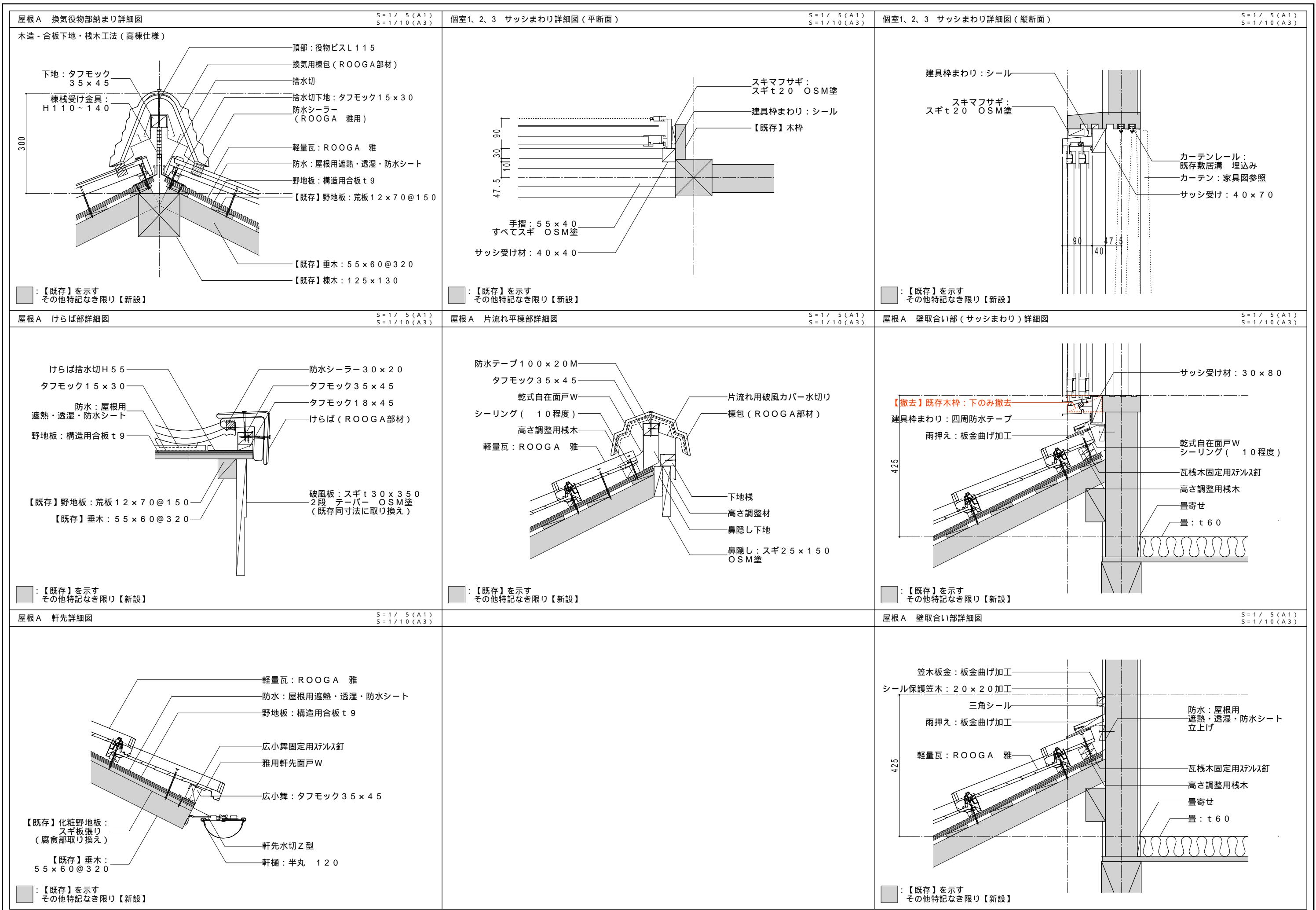


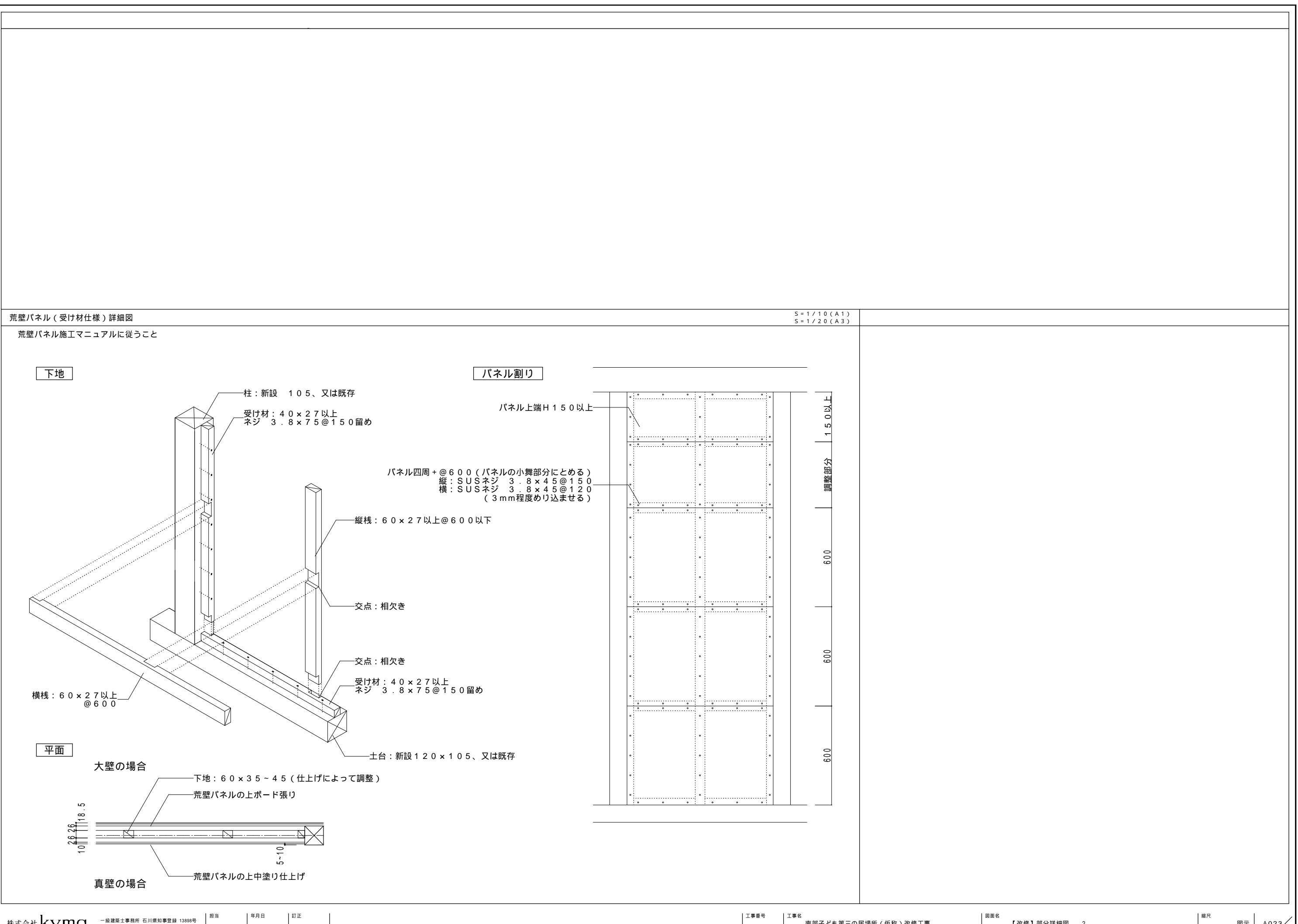


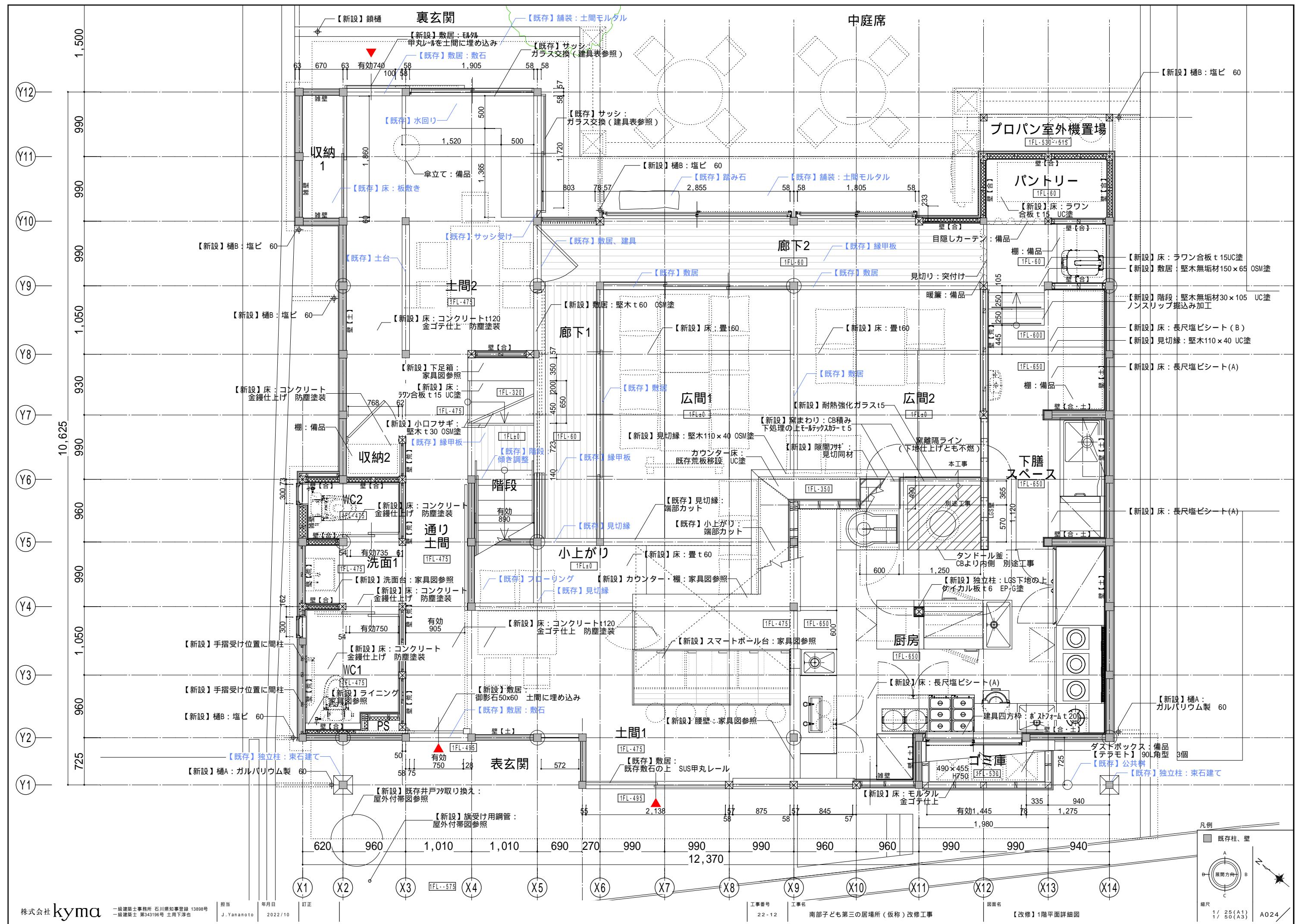


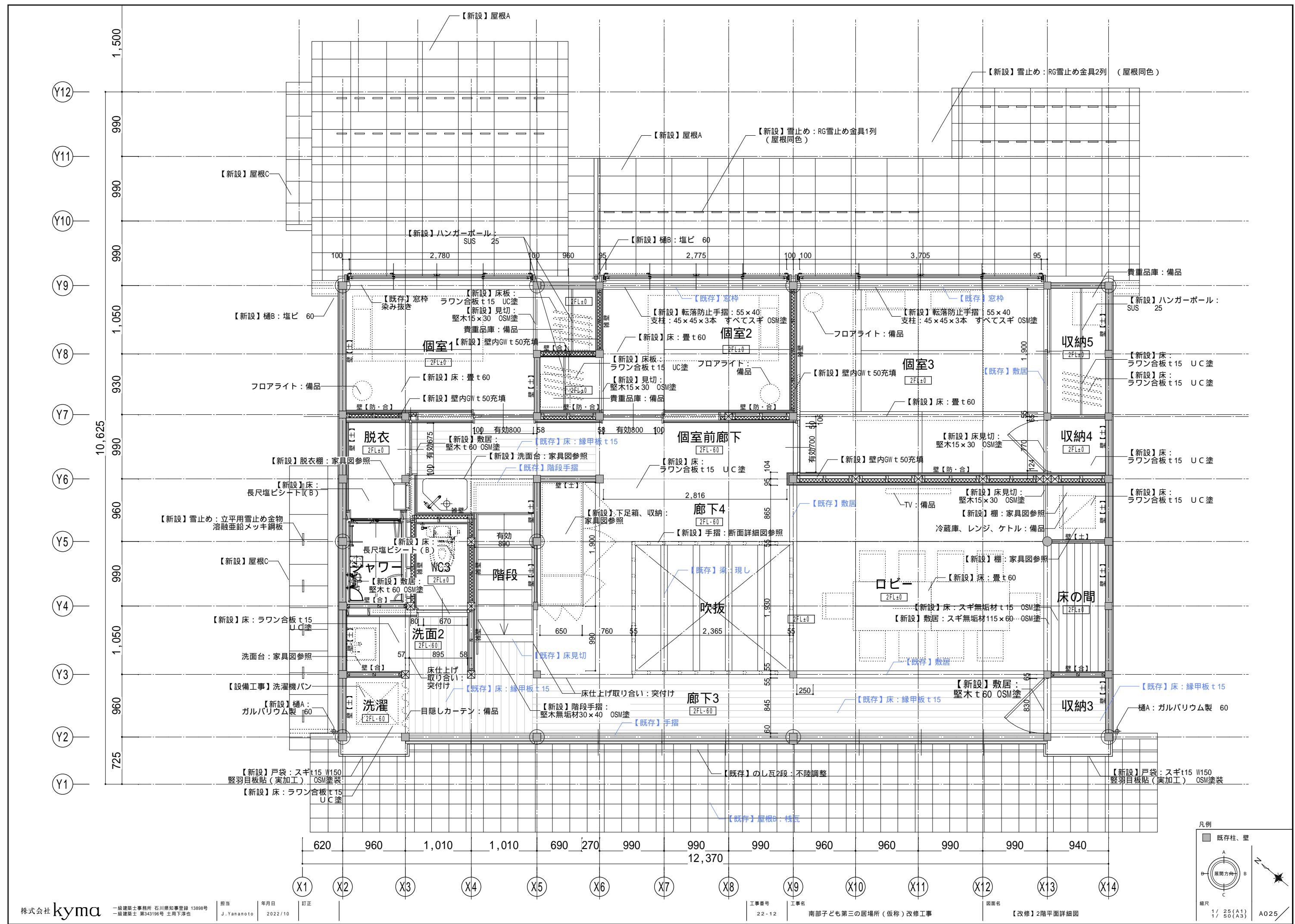


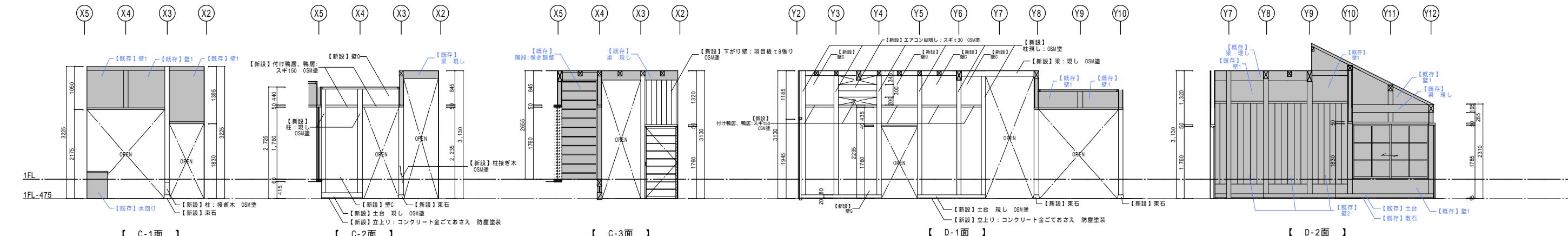
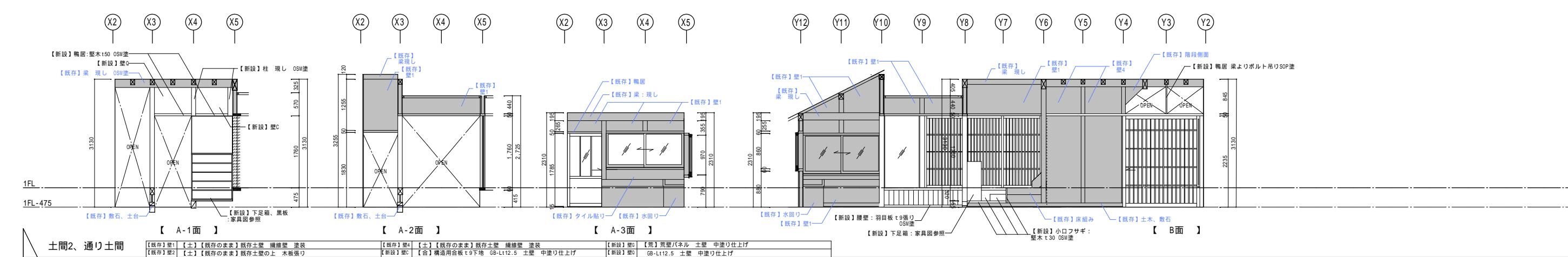
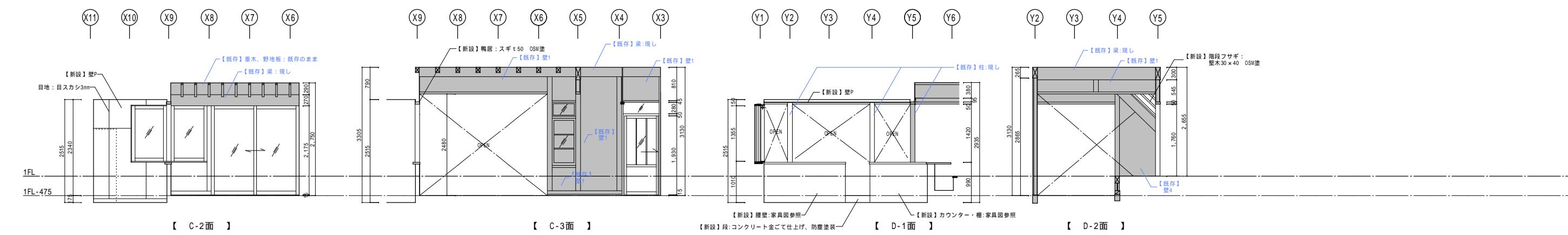
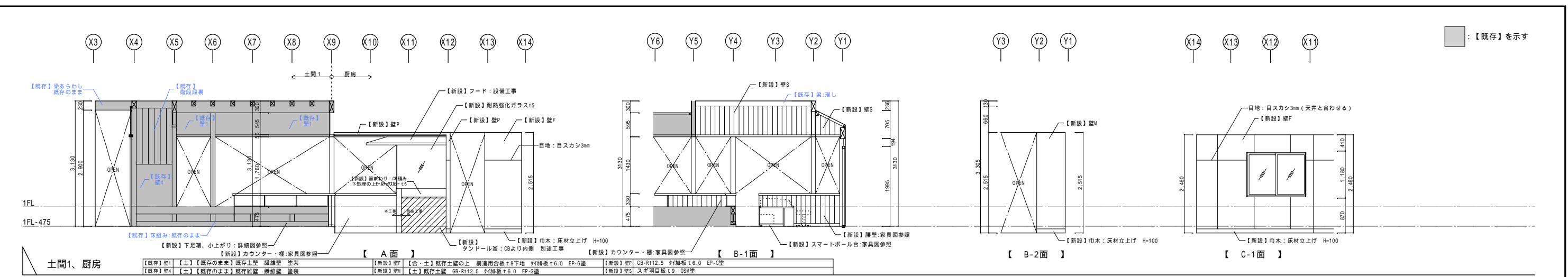




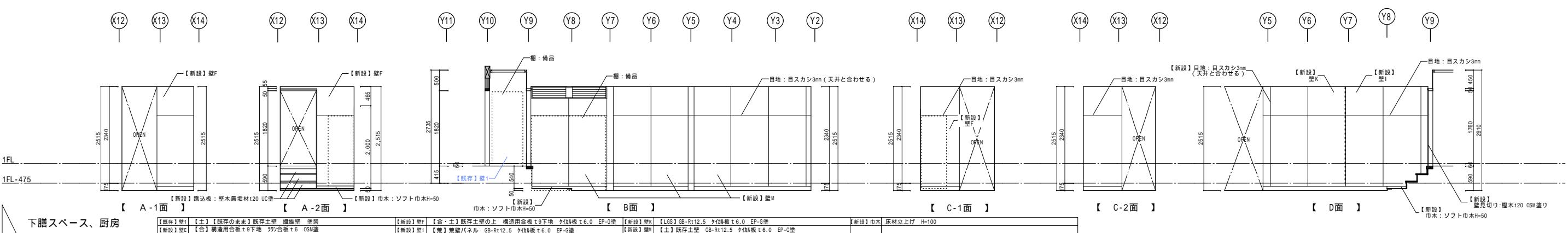
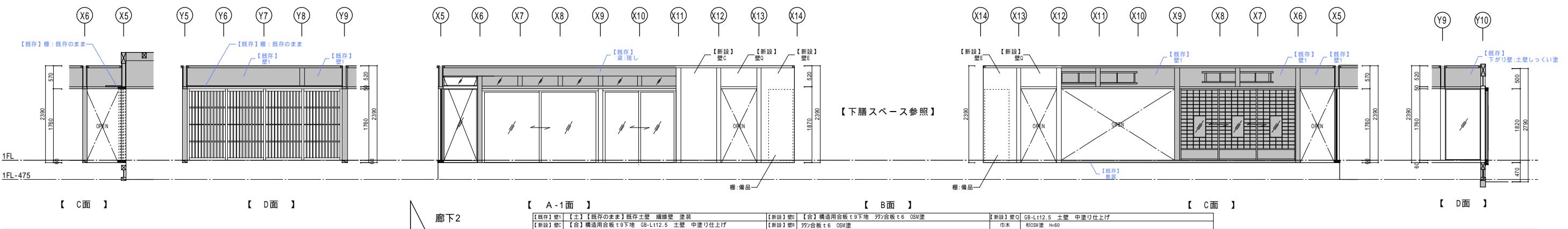
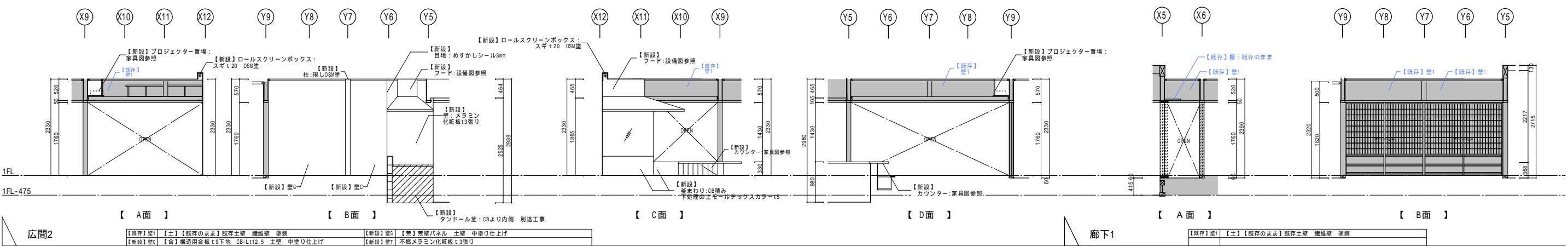
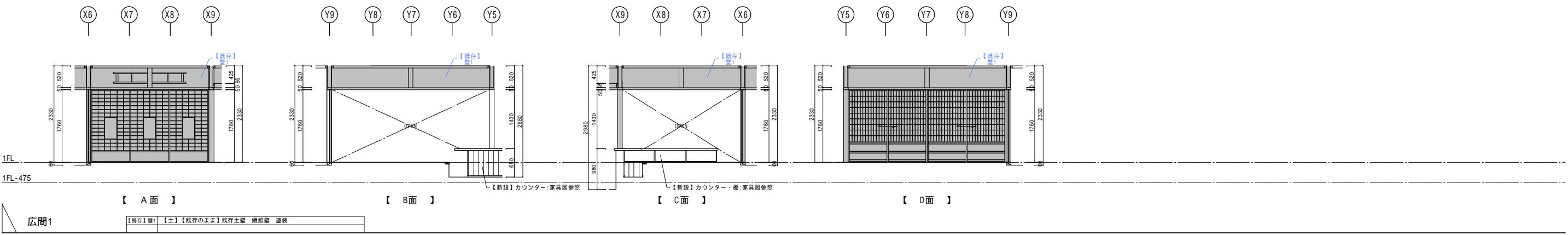


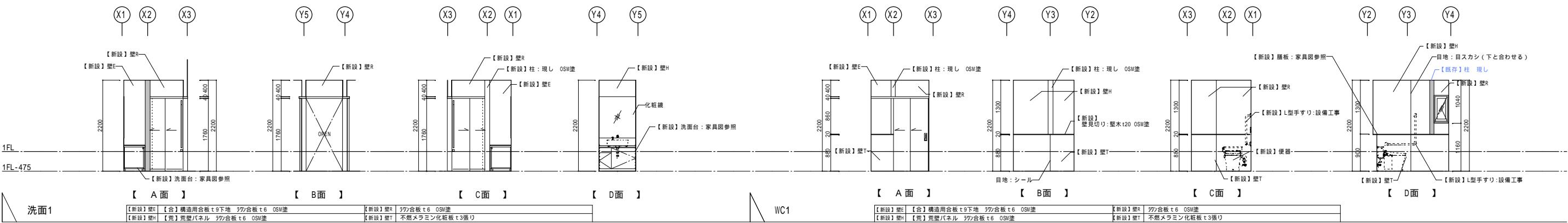
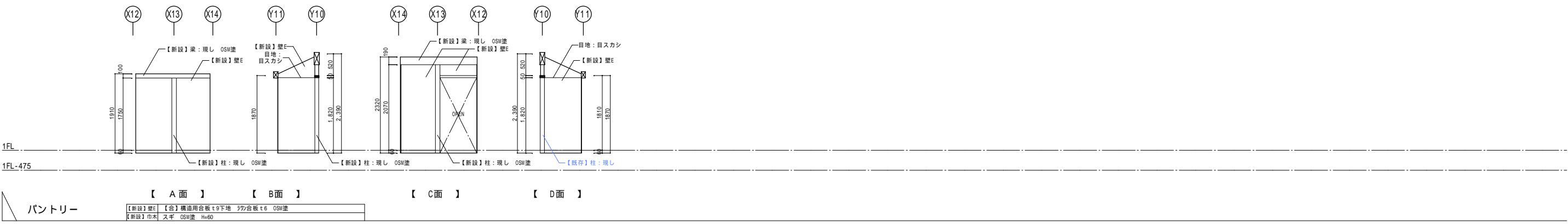


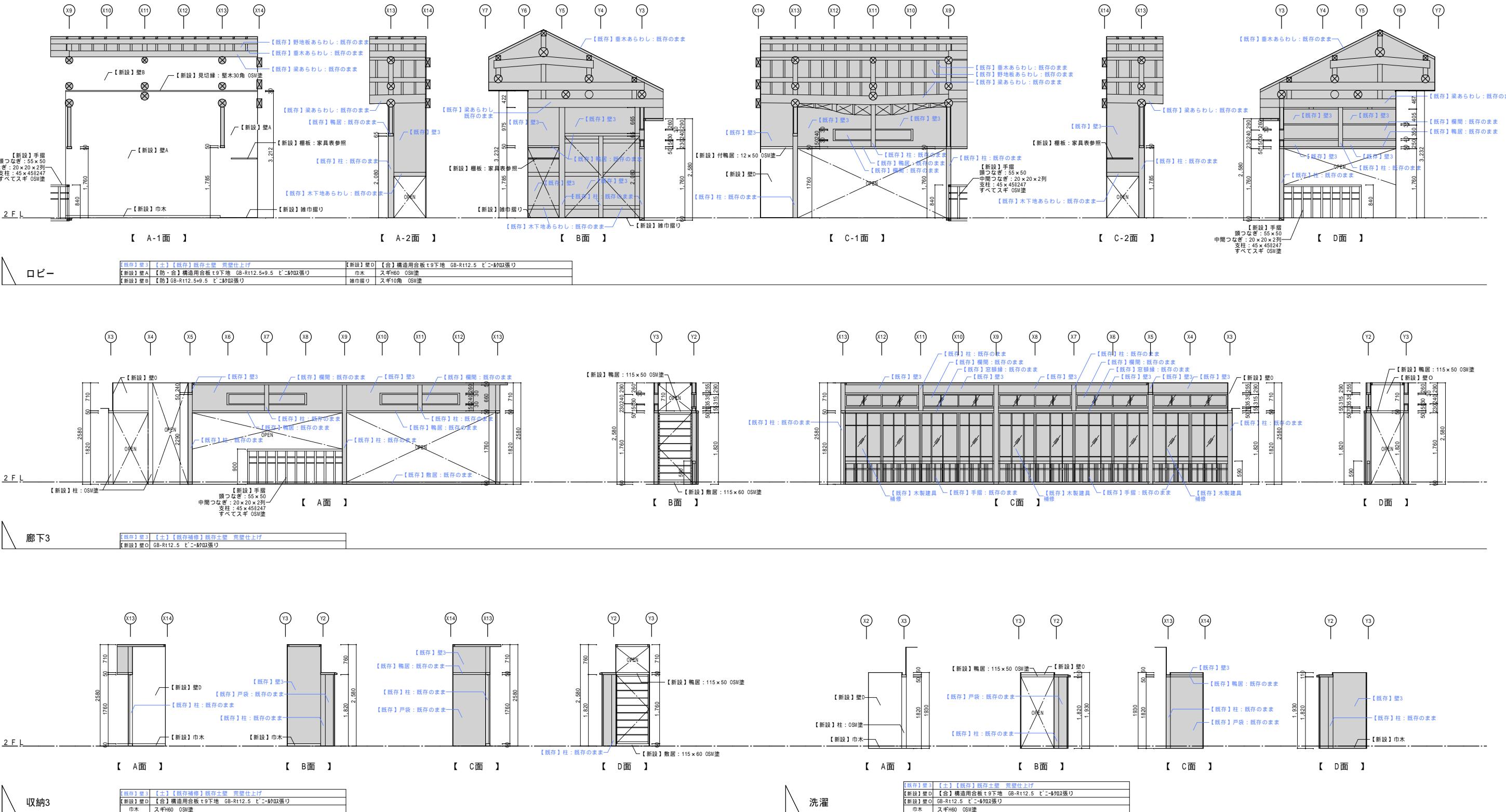


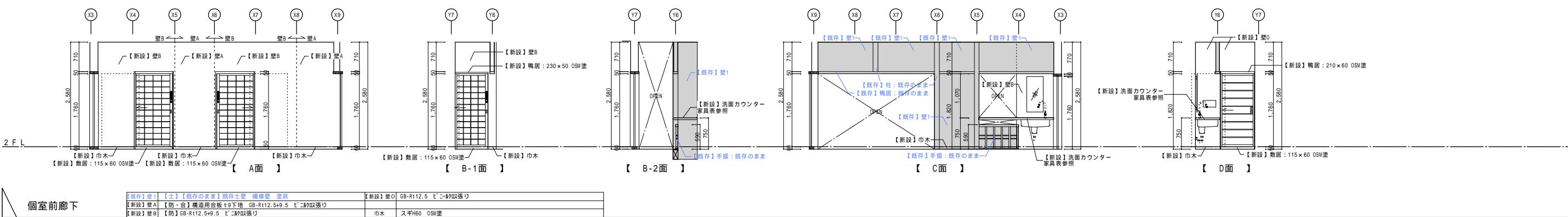
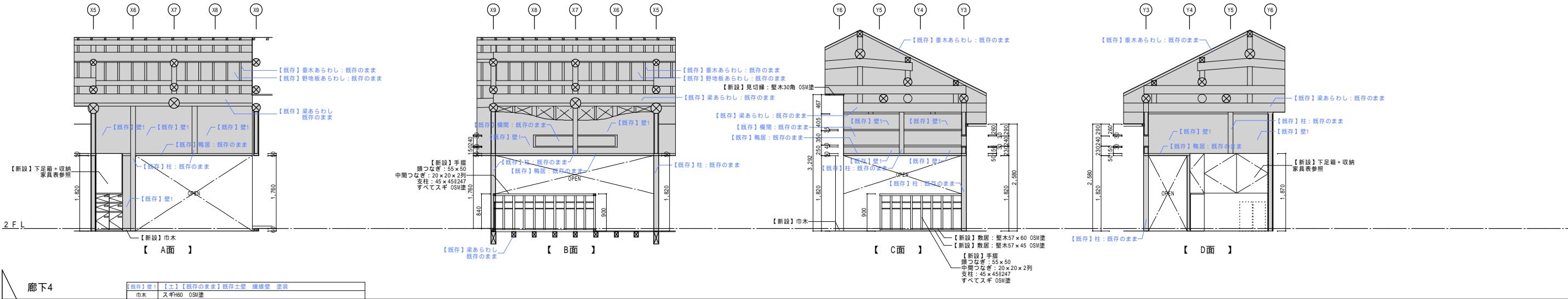


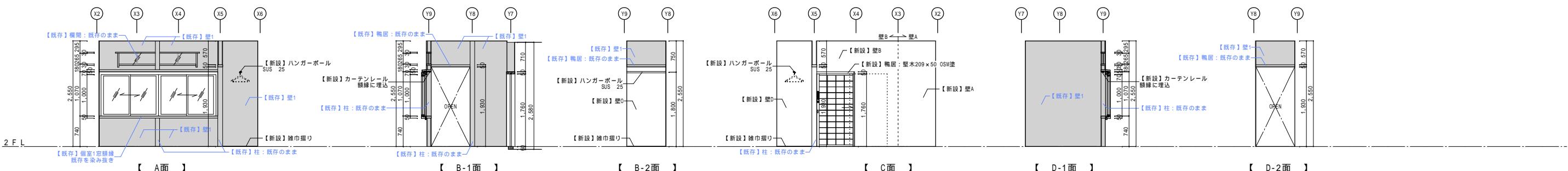
【既存】を示す



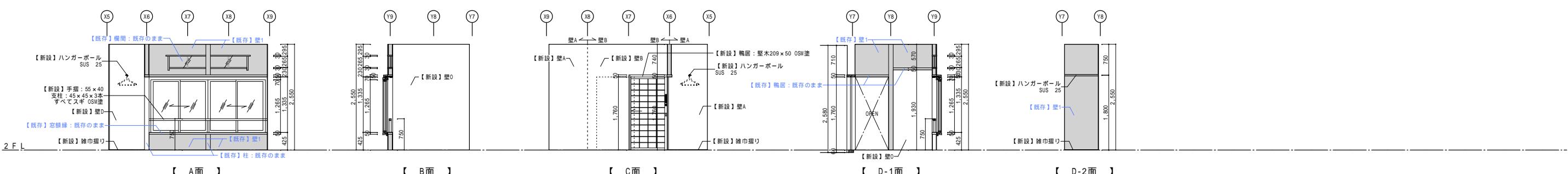




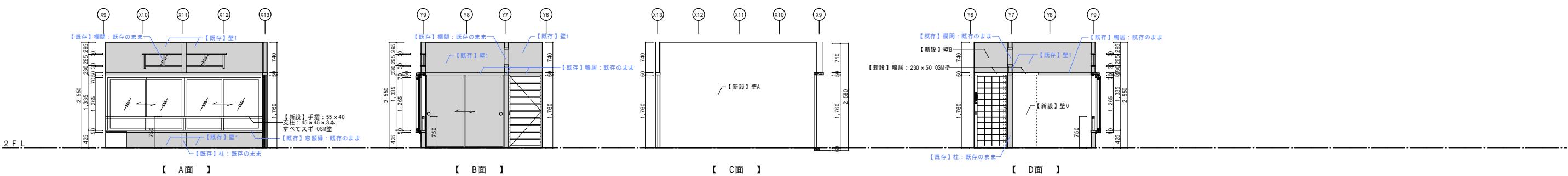




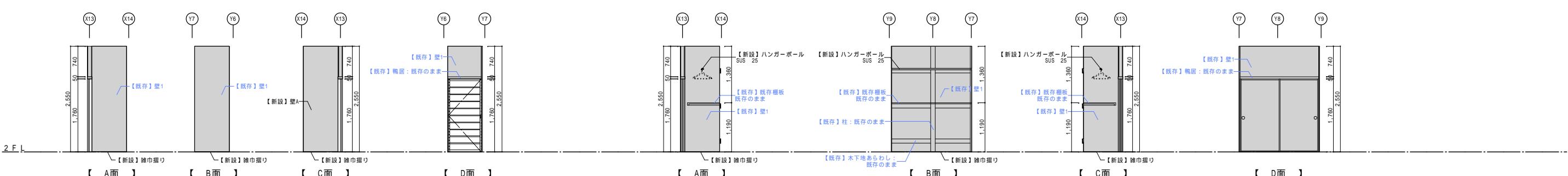
個室1	【既存】壁: 【土】【既存のまま】既存土壁 構造壁 塗装	【新設】壁0: 【合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁A: 【防・合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【新設】壁0: GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁B: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【既存】柱: 既存のまま



個室2	【既存】壁: 【土】【既存のまま】既存土壁 構造壁 塗装	【新設】壁0: 【合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁A: 【防・合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【新設】壁0: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り
	【新設】壁B: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【既存】柱: 既存のまま



個室3	【既存】壁: 【土】【既存のまま】既存土壁 構造壁 塗装	【新設】壁0: 【合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁A: 【防・合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【新設】壁0: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り
	【新設】壁B: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【既存】柱: 既存のまま



収納4	【既存】壁: 【土】【既存のまま】既存土壁 構造壁 塗装	【新設】壁0: 【合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁A: 【防・合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【新設】壁0: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り
	【新設】壁B: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【既存】柱: 既存のまま

収納5	【既存】壁: 【土】【既存のまま】既存土壁 構造壁 塗装	【新設】壁0: 【合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5 テニード加張り
	【新設】壁A: 【防・合】構造用合板 t9下地 GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【新設】壁0: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り
	【新設】壁B: GB-Rt12.5+9.5 テニード加張り	【既存】柱: 既存のまま





**特記事項**

1) 本工事に於いては、製作図作成の上、係員の承認を受けること。  
又、係員が必要と認めるものについては、試作品を製作し検討すること。

2) 図中の寸法は概略寸法である為、上記について、係員の承認を受けること。

3) 製作にあたっては、請負者・専門業者連名の施工受要書、性能書を提出し、係員の承認をうること。

4) 建具金物は全て見本品を提出し、係員の承認を受けること。

5) A T (防音)・仕様ミ A T 仕様の防音扉については、4方栓にネオブレーンゴム戸自閉装置・斜レール式、制動装置：オイル式、特記なき限り全閉停止機能付とする。栓は亜鉛メッキ鋼板 1.6mm メラミン焼付塗装

6) A T 仕様の防音扉は、3点錠りとすること。又、建込み後の総合性能は、JISの2等級とする。  
所要遮音性能が満足されず支障のある場合は、速やかに改修する事。  
改修内容については、係員の承認を受ける事。

7) 箱のパックセットは原則として 64mm 以上とする。

8) 外部ガラス開口率は、特記ない限り 35% とし、防虫網（グラスロン、#21メッシュ）付とする。  
又、風圧など考慮し、必要に応じて力骨等で補強のこと。

9) 内部ガラスの開口率は、特記のない限り 5% とする。

10) ガラスにダクトが接続する場合は、ダクト接続フランジ付（L-30x3.0x5）とする。

**L o w - E ガラスは日射取得型（クリア）とする  
飛散防止フィルムは透明、厚み 76 μm とする**

**材料**

スチール 隔板は亜鉛メッキ鋼板を使用し、厚さは栓は t 1.6、方立・無目・扉の骨組等は 2.3mm、扉板厚は特記なき限り 1.6mm とする。  
防錆処理は水性錆止め料 2 回塗とする。

アルミ JIS H 4100 に規定する A 0063 S-T 5 又は A 6063 S-S-T 5 とする。（押出型材）  
JIS H 4000 に規定する A 1200 P, 1200 R とする。（板材）  
JIS G 3131 に規定する S P H C・黒皮鋼板（補助材）  
合金ゴム（クロロブレン発泡、B P T 発泡）（撲密材）  
アルミサッシ用金物で一般的に必要とされるものは特記がなくとも表記するものとする。  
JIS適合品 原則、強度 S・4、気密 A・3、水密 W・4

ステンレス JIS A 4702 に適合、#700 以上とする。  
(JIS G 4305 に規定する S U S・304)

木 木製建具に使用する合板は、耐水合板（I類）F 0 を使用する。

**金物**

指定製造所製品とし、型式は設計図示により見本品を提出の上、係員の承認を受けること。  
マスターキーは特記のない限り金属・木製建具を総合したものを一系統 3 本 x 3 系統製作する。グランドマスターは 1 本製作する。各室の鍵はキーボックスに納めて提出の事。

**硝子**

硝子押さえは特記なき限り全て弹性シーラント（シリコン）とする。末尾数字は硝子厚を示す。  
P : 普通板硝子（磨板）  
F : 型口・ガラス硝子  
F : 型板硝子  
S G : スリ硝子  
P W : 細入（線入）磨板硝子  
F W : 細入（線入）型板硝子  
H F L : 热線吸収硝子 ブルー  
G F L : 热線吸収硝子 グレー  
B F L : 热線吸収硝子 ブラウンズ  
L o w - E : 低反射ガラス  
T : 強化硝子  
T D : 強化ガラス戸  
H H R : 防熱性能反射硝子  
H R : 热線反射硝子  
H R W : 防熱热線反射強化硝子  
A : 空気層  
P C : 耐熱強化ガラス  
G B : ガラスプロック（防火設備：旧 乙防）  
H S : 信強度硝子

硝子厚 1.5mm の圧用に付いては、風洞実験等で安全を確認した場合は変更可

**シーリング**

アルミサッシュ回りシーリングは、特記なき限り全てポリサルファイト系又は、变成シリコン系シーリングとする。

**仕上**

電解着色：電解 2 次着色 9+7 μm 以上

スラミン：(A I C A) メラミン化粧板 2014 カラーシステムフィット

V型レール：ケージバルテック U A 12 同等品

戸車：ケージバルテック Y S K 3 同等品

引戸クローザー：ベスト N o . 790 (戸首仕様) 同等品 戸先・戸尻両側取付

**取手**

取手 A : 釜木、O S M 塗 取手 B : 釜木、O S M 塗 取手 C : 釜木、O S M 塗

**共通事項 取手詳細図**

S = 1 : 10

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

引違い窓 廚房

**見込**

86

**材料**

アルミ、アングル部：樹脂

**仕上**

アルミ：電解着色  
内額縁：ボストフォーム t 25

**硝子**

F L 3 + A 12 + F L 3

**金物**

スライドアミ戸（クリアネット）、クレセント  
アルミ水切、結露受  
額縁アングルビース、メーカー付属金物一式

**備考**

【YKKap】エピソード NEO 半外付け 同等品

**記号・数量**

A W - 2 0 1	/ 1	A W - 2 0 2	/ 1	A W - 2 0 3	/ 1	K A W - 1 0 1	/ 1	K A W - 1 0 2	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	---------------	-----	---------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

引き分け窓 個室 1

**見込**

90

**材料**

アルミ、アングル部：樹脂

**仕上**

アルミ：電解着色  
鴨居・敷居：既存利用

**硝子**

F L 3 + A 12 + F L 3

**金物**

スライドアミ戸（クリアネット）、クレセント  
アルミ水切、結露受  
メーカー付属金物一式

**備考**

【YKKap】エピソード NEO-B 外付け 同等品

**記号・数量**

W D - 1 0 1	/ 1	W D - 1 0 2	/ 1	W D - 1 0 3	/ 2	W D - 1 0 4	/ 1	W D - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

85(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：御影石  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + F L 3

**金物**

ステンレス甲丸レール、ステンレス戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

引違い窓 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + F L 3

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

**姿図**

**型式・位置**

片引き框戸 土間 1

**見込**

115(40)

**材料**

木枠：スギ、敷居：モルタル  
框：スギ、板：スギ t 12

**仕上**

自然塗料塗

**硝子**

F L 3 + A 6 + T 5

**金物**

ステンレス甲丸レール、戸車、引手、ねじ締り鋲  
ピンチブロック、モヘヤ、取手、面付引戸錠（自動施錠暗番号式）

**備考**

面付引戸錠【長沢製作所】キーレックス800同等品

**外観図**

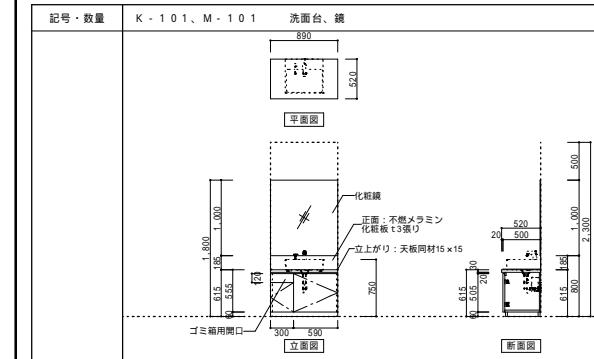
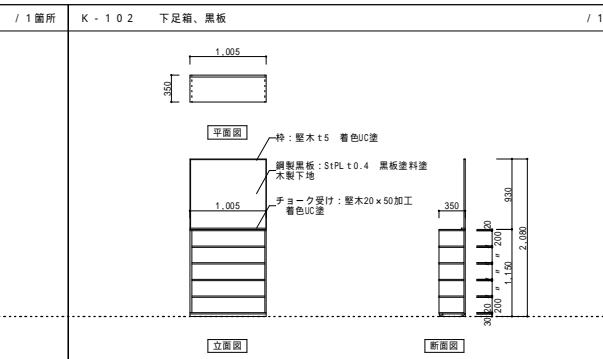
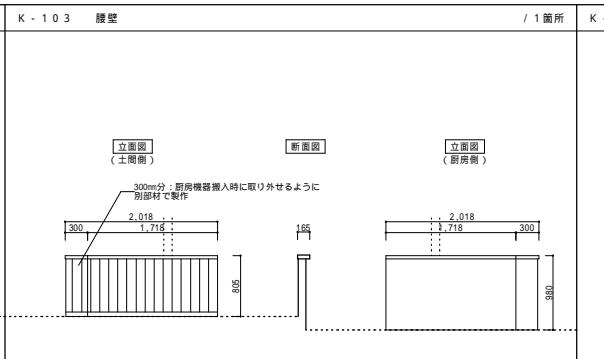
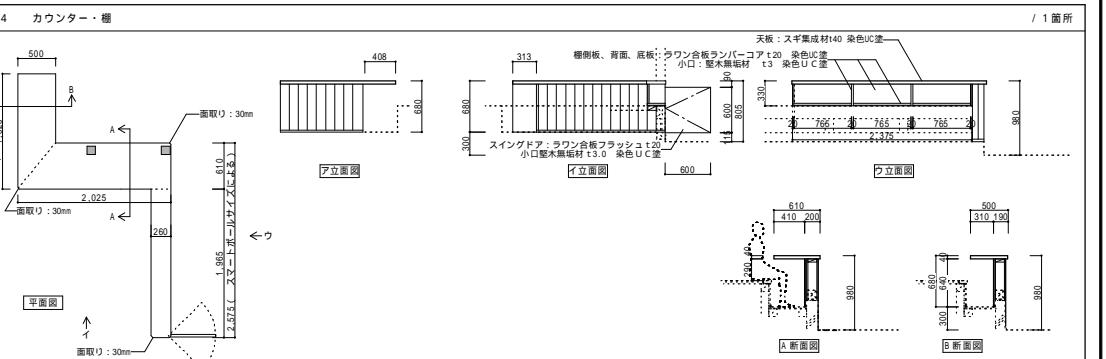
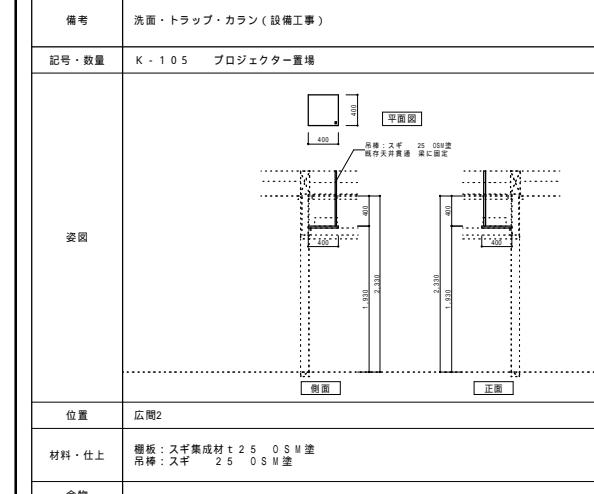
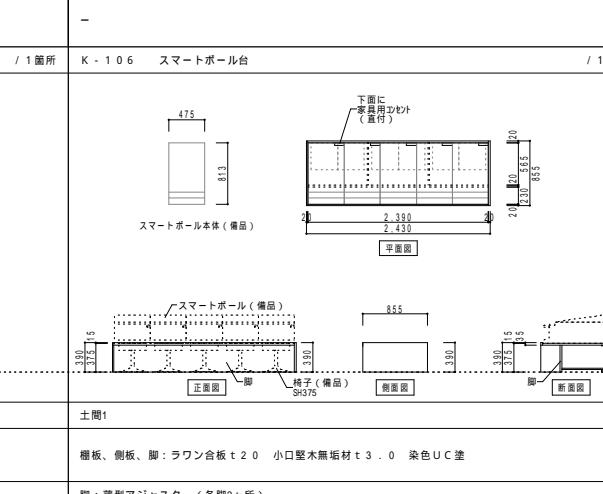
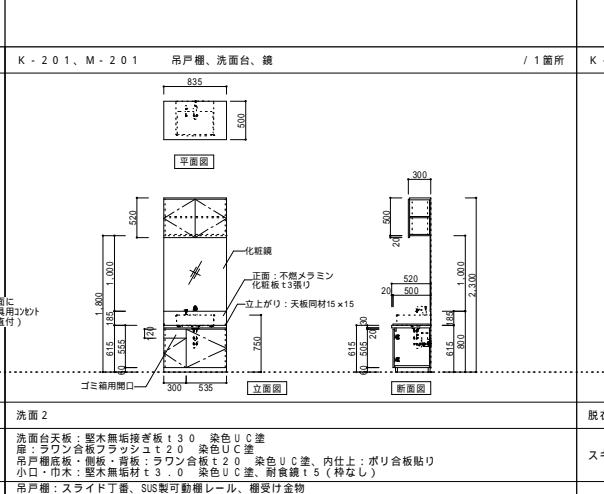
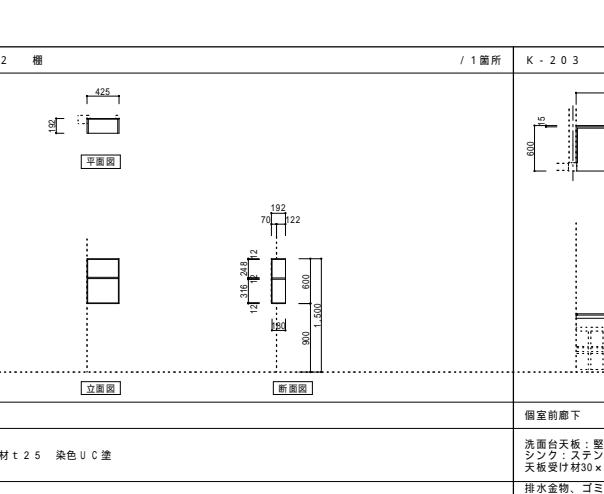
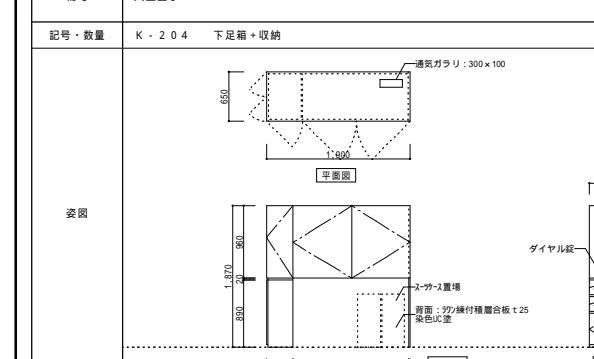
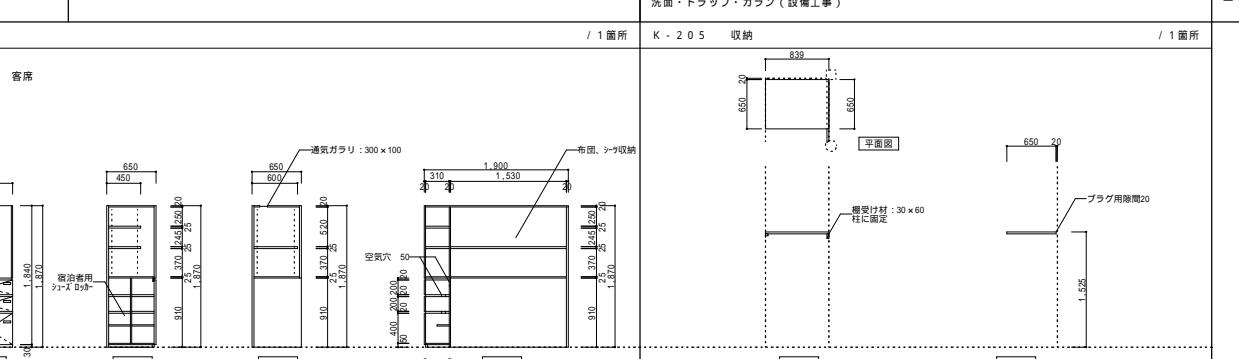
**記号・数量**

A W - 1 0 1	/ 1	A W - 1 0 1	/ 2	A W - 1 0 3	/ 1	A W - 1 0 4	/ 1	A W - 1 0 5	/ 1
-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----

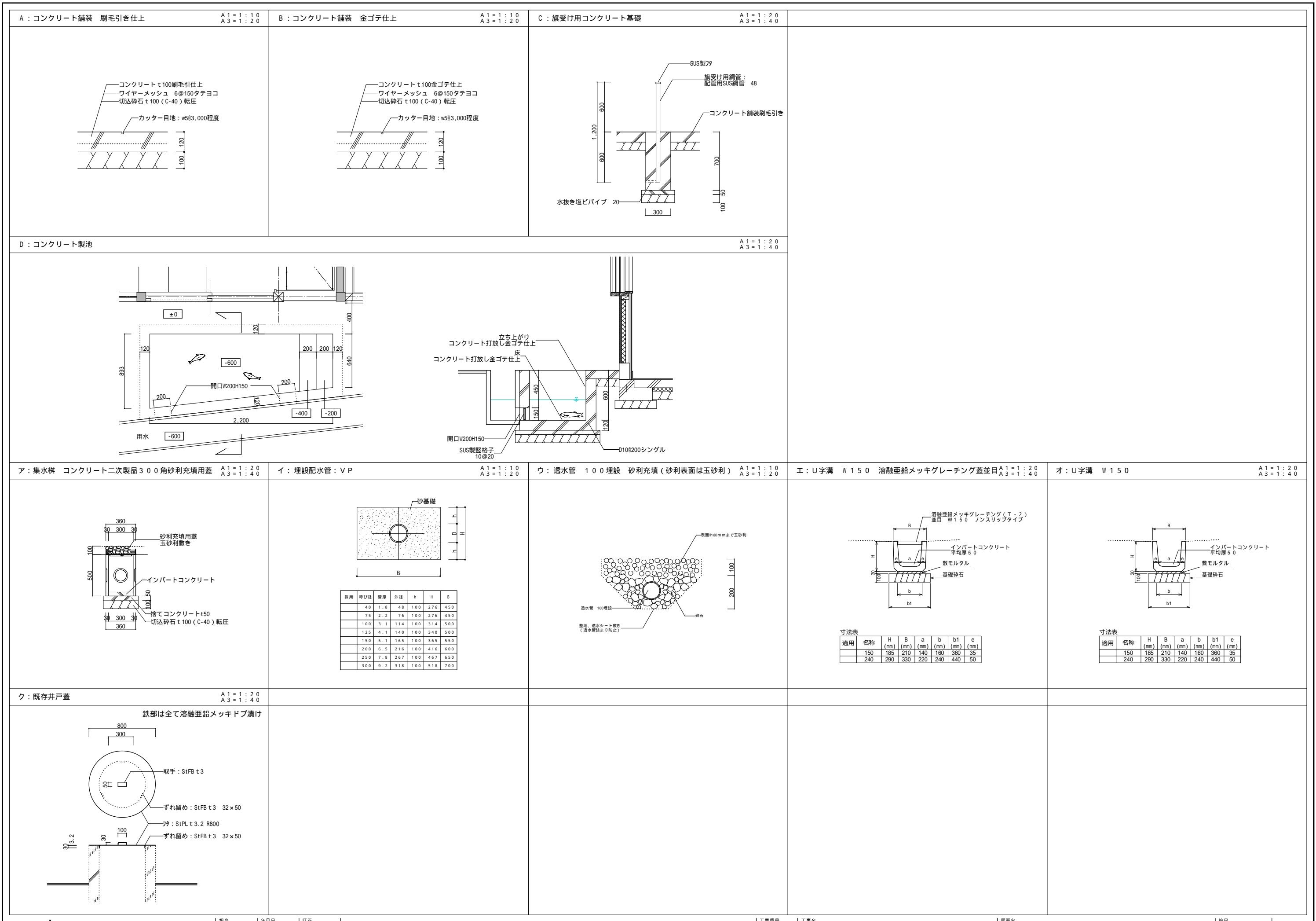
**姿**

記号・数量	W D - 1 0 6	/ 2	W D - 1 0 7	/ 1	W D - 1 0 8	/ 1	W D - 1 0 9	/ 1	W D - 1 1 0	/ 1
姿図										
型式・位置	2連片引き板戸	WC 1, 2	片引き格子戸	土間 1	4連片引き格子戸	廊下 1	片開き板戸【既存板戸を改造】	収納 2	FIX窓	廊下 1
見込	105(36)		105(40)		180(36)		105(30)		115	
材料	木枠：スギ 扉：ラウンフラッシュ		木枠：スギ 扉：スギ、格子：スギ24x30#127		鶴居：スギ 扉：スギ、格子：スギ20x30#75		木枠：新設 スギ 扉：既存改造、板：既存改造		鶴居：スギ、敷居：地松	
仕上	自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗	
硝子	明かり窓：アクリル フロスト加工 W20 x H100 x D36		-		-		-		T5	
金物	上部レール、ソフトクローズ上部吊り車、ガイドレール、ガイドローラー、戸当たり 振り込み引手、表示錠		上部レール、ソフトクローズ上部吊り車、ガイドレール、ガイドローラー、戸当たり 振り込み引手、シリンドラー鍵錠（厨房側空錠）		Vレール、戸車 振り込み引手、シリンドラー鍵錠、引き寄せ錠		丁番、取手、ラッチ、戸当たり、シリンドラー鍵		-	
備考									飛散防止フィルム	
記号・数量	W D - 2 0 1	/ 1	W D - 2 0 2	/ 1	W D - 2 0 3	/ 1	W D - 2 0 4	/ 1	W D - 2 0 5	/ 1
姿図										
型式・位置	片開き板戸【既存板戸を改造】	収納 3	戸袋式片引き板戸【既存板戸を改造】	WC 3	戸袋式片引き板戸【既存板戸を改造】	脱衣	戸袋式片引き障子戸	個室 1	戸袋式片引き障子戸	個室 2
見込	105(30)		150(36)		150(36)		200(30)		200(30)	
材料	鶴居：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：既存改造、板：既存改造		木枠：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：既存改造、板：既存改造		木枠：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：既存改造、板：既存改造		木枠：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：スギ、組子：スギ		木枠：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：スギ、組子：スギ	
仕上	自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗		自然塗料塗	
硝子	-		-		-		ワーロン t 2.0		ワーロン t 2.0	
金物	丁番、取手、ラッチ、戸当たり、シリンドラー鍵		取手、表示錠		取手、表示錠		取手、面付引戸錠（自動施錠暗証番号式）		取手、面付引戸錠（自動施錠暗証番号式）	
備考							面付引戸鍵錠【長沢製作所】キーレックス800同等品		面付引戸鍵錠【長沢製作所】キーレックス800同等品	
記号・数量	W D - 2 0 6	/ 1	W D - 2 0 7	/ 1	K W D - 1 0 1	/ 1	K W D - 1 0 2	/ 1	K W D - 1 0 3	/ 1
姿図										
型式・位置	片引き障子戸	個室 3	片開き板戸【既存板戸を改造】	収納 4	【既存】FIX窓	土間 1	【既存】障子	広間 1	【既存】障子	広間 1
見込	200(30)		110(30)		-		-		-	
材料	木枠：新設、スギ、敷居：新設 地松 框：スギ、組子：スギ		鶴居：新設、スギ、床見切：新設 地松 框：既存改造、板：既存改造		-		-		-	
仕上	自然塗料塗		自然塗料塗		-		-		-	
硝子	ワーロン t 2.0		-		-		-		-	
金物	取手、面付引戸錠（自動施錠暗証番号式）		丁番、取手、ラッチ、戸当たり、シリンドラー鍵		-		-		-	
備考	面付引戸鍵錠【長沢製作所】キーレックス800同等品		-		-		-		-	
記号・数量	K W D - 1 0 4	/ 1	K W D - 1 0 5	/ 1	K W D - 1 0 6	/ 1	K W D - 1 0 7	/ 1		
姿図										
型式・位置	【既存】障子	広間 1	【既存】障子	広間 2	【既存】板戸	土間 2	【既存】横間FIX窓	廊下 2		
見込	-		-		-		-		-	
材料	-		-		-		-		-	
仕上	-		-		-		-		-	
硝子	-		-		-		-		-	
金物	-		-		-		-		-	
備考										
外観図										
記号・数量										
株式会社 Kyma	一级建筑师事務所 石川県知事登録 13898号 一级建筑师 第343196号 土用下淳也	担当 J. Yamamoto	年月日 2022/10	訂正	工事番号 22-12	工事名 南部子ども第三の居場所（仮称）改修工事	図面名 【改修】建具表 2	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	A035	

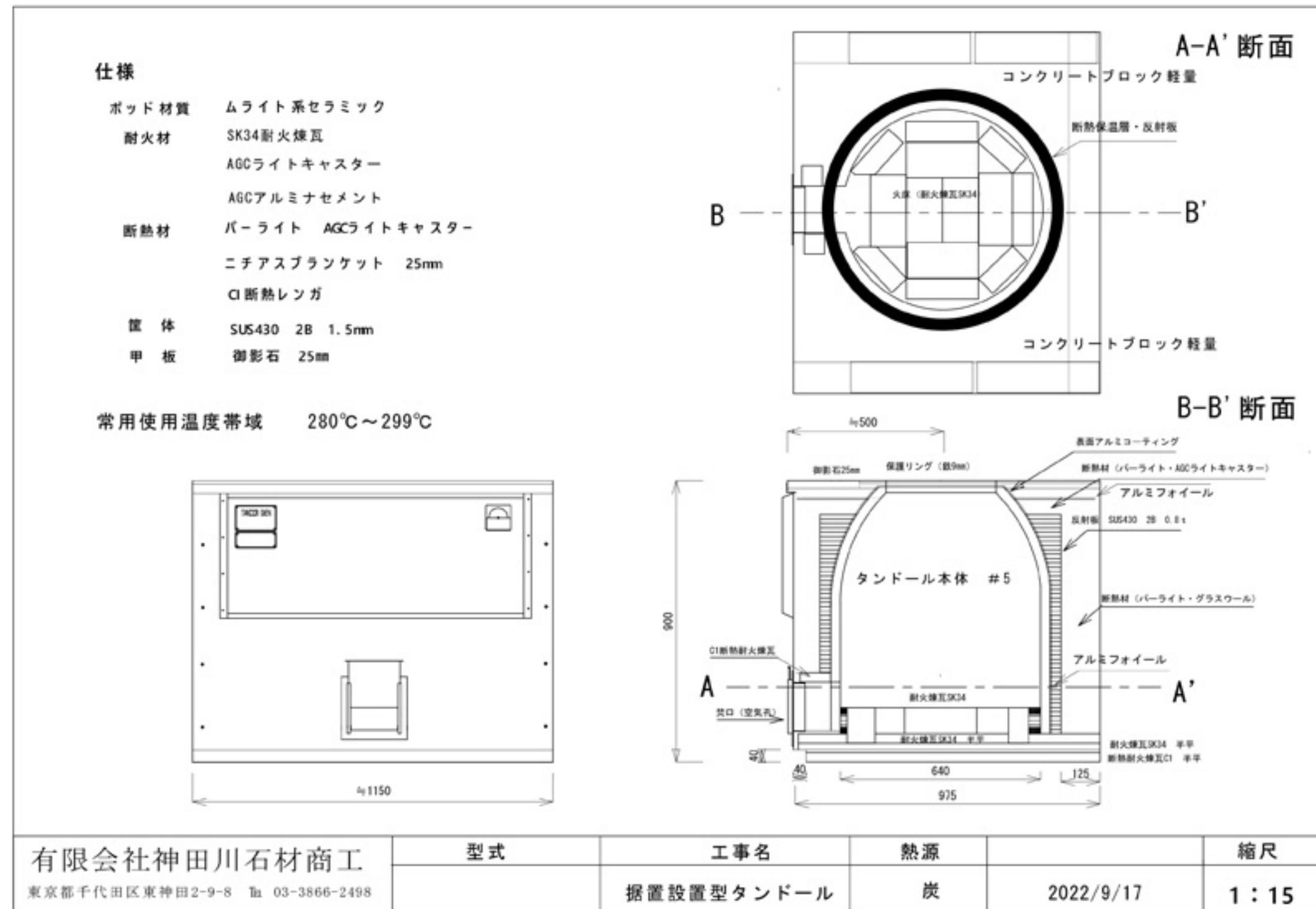
記号・数量	KWD-201			/1	KWD-202		/3	KWD-203		/1
姿図										
型式・位置	横間FIX窓【既存のまま】 木製引戸【既存改修】				廊下2	【既存】横間引違い窓		個室1、2、3	【既存】引違い戸	
見込	-					-			-	
材料	一部交換【図示】					-			-	
仕上	交換部分 自然塗料塗					-			-	
硝子	ガラス既存のまま					-			-	
金物	木製引戸 框補修、SUS製戸車交換、SUS製甲丸レール交換、敷居交換 クレセント2ヶ所(両端部)					-			-	
備考										
記号・数量										
姿図										
型式・位置										
見込										
材料										
仕上										
硝子										
金物										
備考										
記号・数量										
姿図										
型式・位置										
見込										
材料										
仕上										
硝子										
金物										
備考										
記号・数量										
姿図										
型式・位置										
見込										
材料										
仕上										
硝子										
金物										
備考										
記号・数量										
姿図										
型式・位置										
見込										
材料										
仕上										
硝子										
金物										
備考										
株式会社 kyma	一级建築士事務所 石川県知事登録 第3898号 一级建築士 第343196号 土用下淳也	担当 J.Yamamoto	年月日 2022/10	訂正		工事番号 22-12	工事名 南部子ども第三の居場所(仮称)改修工事	図面名 【改修】建具表 3	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	A036

記号・数量	K - 1 0 1、M - 1 0 1 洗面台、鏡 	/ 1箇所	K - 1 0 2 下足箱、黒板 	/ 1箇所	K - 1 0 3 腰壁 	/ 1箇所	K - 1 0 4 カウンター・棚 	/ 1箇所
位置	洗面1	階段	広間1、2、厨房	広間1、2、厨房				
材料・仕上	洗面台天板：堅木無垢接ぎ板 t 3.0 染色 U C 塗 側板・背面：ラワン合板ランバーコア t 2.0 染色 U C 塗 内仕上：ボリ合板貼り 小口・巾木：堅木無垢材 t 3.0 染色 U C 塗、耐食鏡 t 5 (枠なし)	天板：ラワン合板ランバーコア t 2.0 染色 U C 塗 側板・背面：ラワン合板ランバーコア t 2.0 染色 U C 塗 内部構上面：メラミン化粧板貼り 小口・巾木：堅木無垢材 t 3.0 染色 U C 塗	天板：スギ集成材 t 4.0 染色 U C 塗 腰壁：スギ羽目板 t 9 H 12.0 染色 U C 塗 巾木：スギ集成材 染色 U C 塗 H 3.0	【厨房側】腰壁：不燃メラミン化粧板 t 3 貼り 【腰壁】腰壁：スギ羽目板 t 9 H 12.0 染色 U C 塗 【腰壁】腰壁：不燃メラミン化粧板 t 3 貼り	天板：スギ集成材 t 4.0 染色 U C 塗 腰壁：スギ羽目板 t 9 H 12.0 染色 U C 塗 巾木：スギ集成材 染色 U C 塗 H 3.0	【腰】		
金物	洗面台：スライド丁番	-	-	-	-			
備考	洗面・トラップ・カラン（設備工事）	-						
記号・数量	K - 1 0 5 プロジェクター置場 	/ 1箇所	K - 1 0 6 スマートボール台 	/ 1箇所	K - 2 0 1、M - 2 0 1 吊戸櫛、洗面台、鏡 	/ 1箇所	K - 2 0 2 棚 	/ 1箇所
位置	広間2	土間1	洗面2	脱衣	浴室前廊下			
材料・仕上	繊板：スギ集成材 t 2.5 OSM 塗 吊棒：スギ 2.5 OSM 塗	繊板、側板、脚：ラワン合板 t 2.0 小口堅木無垢材 t 3.0 染色 U C 塗	洗面台天板：堅木無垢接ぎ板 t 3.0 染色 U C 塗 側板・背面：ラワン合板 t 2.0 染色 U C 塗 吊戸櫛天板・側板・背面：ラワン合板 t 2.0 染色 U C 塗、内仕上：ボリ合板貼り 小口・巾木：堅木無垢材 t 3.0 染色 U C 塗、耐食鏡 t 5 (枠なし)	スギ集成材 t 2.5 染色 U C 塗	洗面台天板：堅木無垢材 t 14.0 染色 U C 塗 シンク：ステンレス304 t 1.0曲げ加工（裏面防潮塗装） 天板仕切材30x30			
金物	脚：薄型アジャスター（各脚2ヶ所）		吊戸櫛：スライド丁番、SUS製可動棚レール、棚受け金物 洗面台：スライド丁番	-	排水金物、ゴミ受け：家具工事 A-N-材料・カラン 埋込型（LIXIL R1010-S）			
備考	大工工事	-	吊戸櫛手かけ：角下部斜め加工 洗面・トラップ・カラン（設備工事）	壁下地固定（大工工事）	トラップ・カラン（設備工事）			
記号・数量	K - 2 0 4 下足箱+収納 	/ 1箇所	K - 2 0 5 収納 	/ 1箇所				
位置	廊下4		ロビー					
材料・仕上	本体：ワッフル練付積層合板 t 25 染色 U C 塗、扉：ワッフル練付積層合板 t 20 染色 U C 塗 繊板・仕切板：ボリ合板ランバーコア t 20 内仕上：ボリ合板貼り 小口・巾木：堅木無垢材 t 3.0 染色 U C 塗、扉下：鍵込み引手		ラワン合板 t 2.4、小口堅木無垢材 t 3 染色 U C 塗					
金物	ワッフル練付積層合板 t 25 染色 U C 塗、SUS製可動棚レール3列、棚受け金物、ワッフル練（6箇所）、ワッフル練空気穴 50、プラ製ガラリ300×100							
備考			大工工事					
記号	数 量	名 称	位 置	材 料・仕 上	寸 法	備 考		
C : カーテン								
C - 2 0 1	1	レーム別列	個室1	カーテン別列、レームのみ本工事	W : 2,860 × H : 1,070			
C - 2 0 2	1	レーム別列	個室2	カーテン別列、レームのみ本工事	W : 2,855 × H : 1,335			
C - 2 0 3	1	レーム別列	個室3	カーテン別列、レームのみ本工事	W : 3,785 × H : 1,335			
Z : ライニング								
Z - 1 0 1	1		WC1	メラミンポストフォーム VPAタイプ	W : 840 × D : 100			

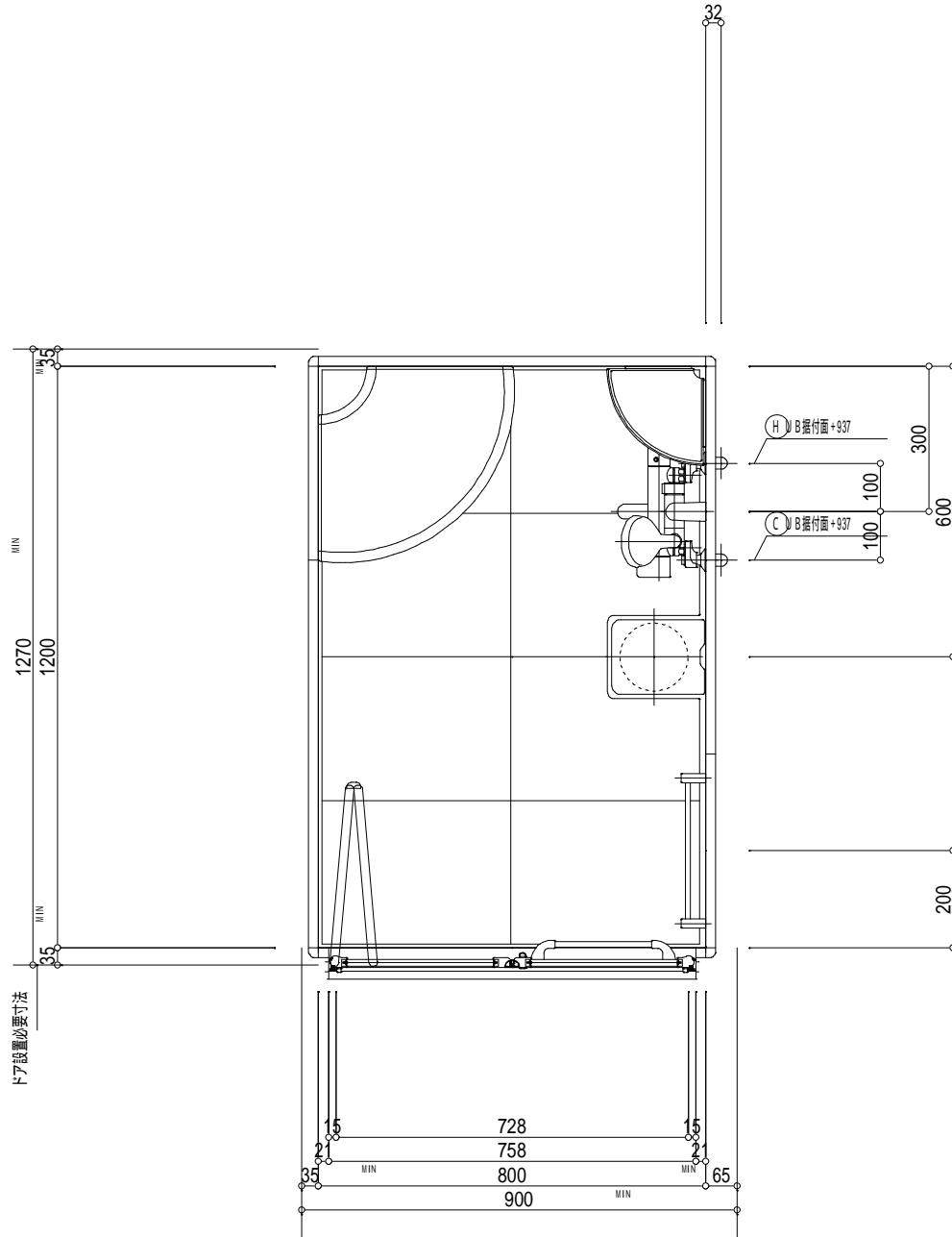




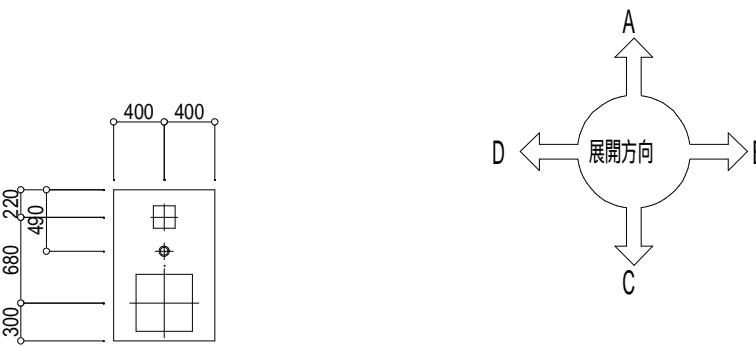
# 別途工事範囲参考図



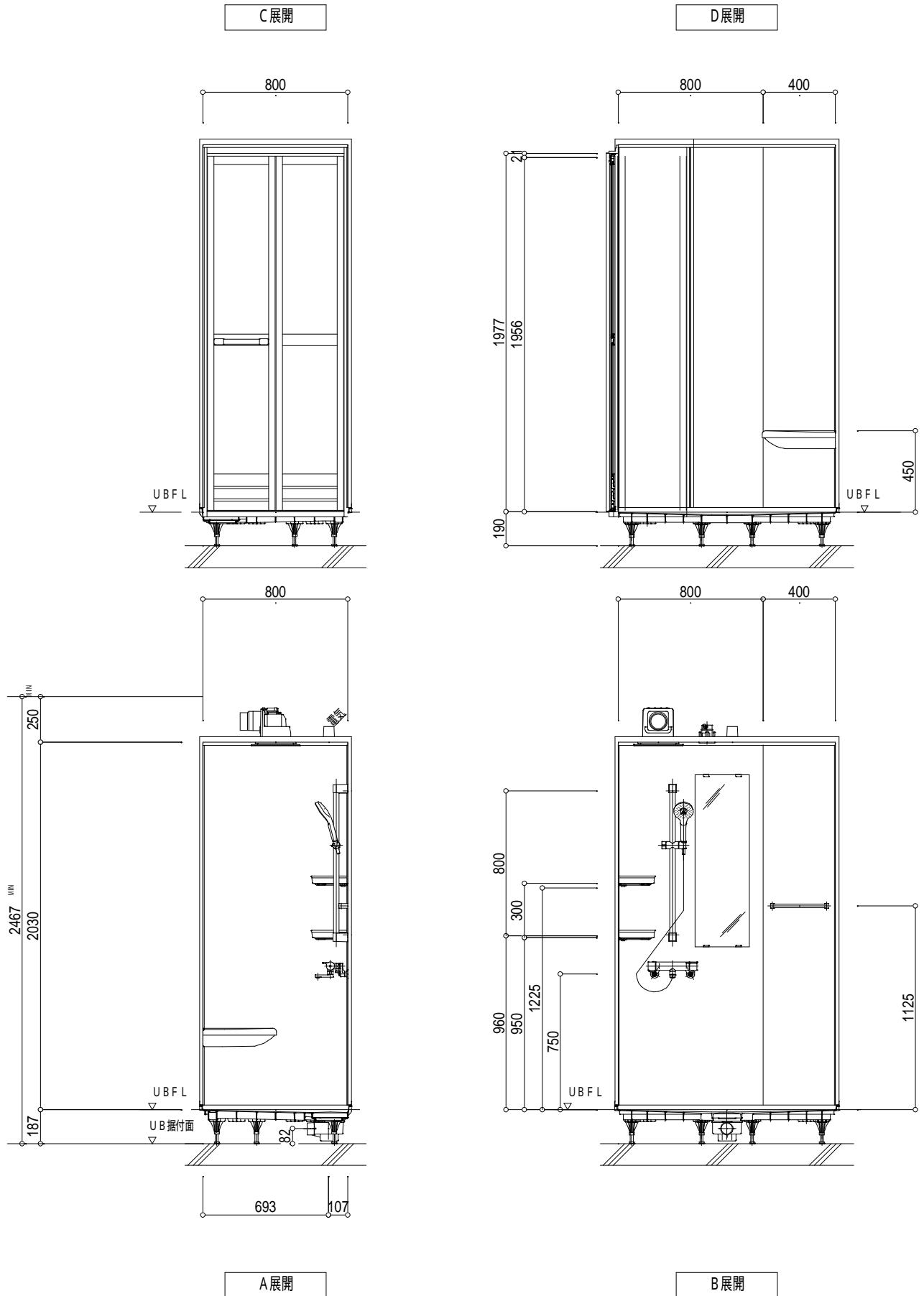




1/15 (A3)

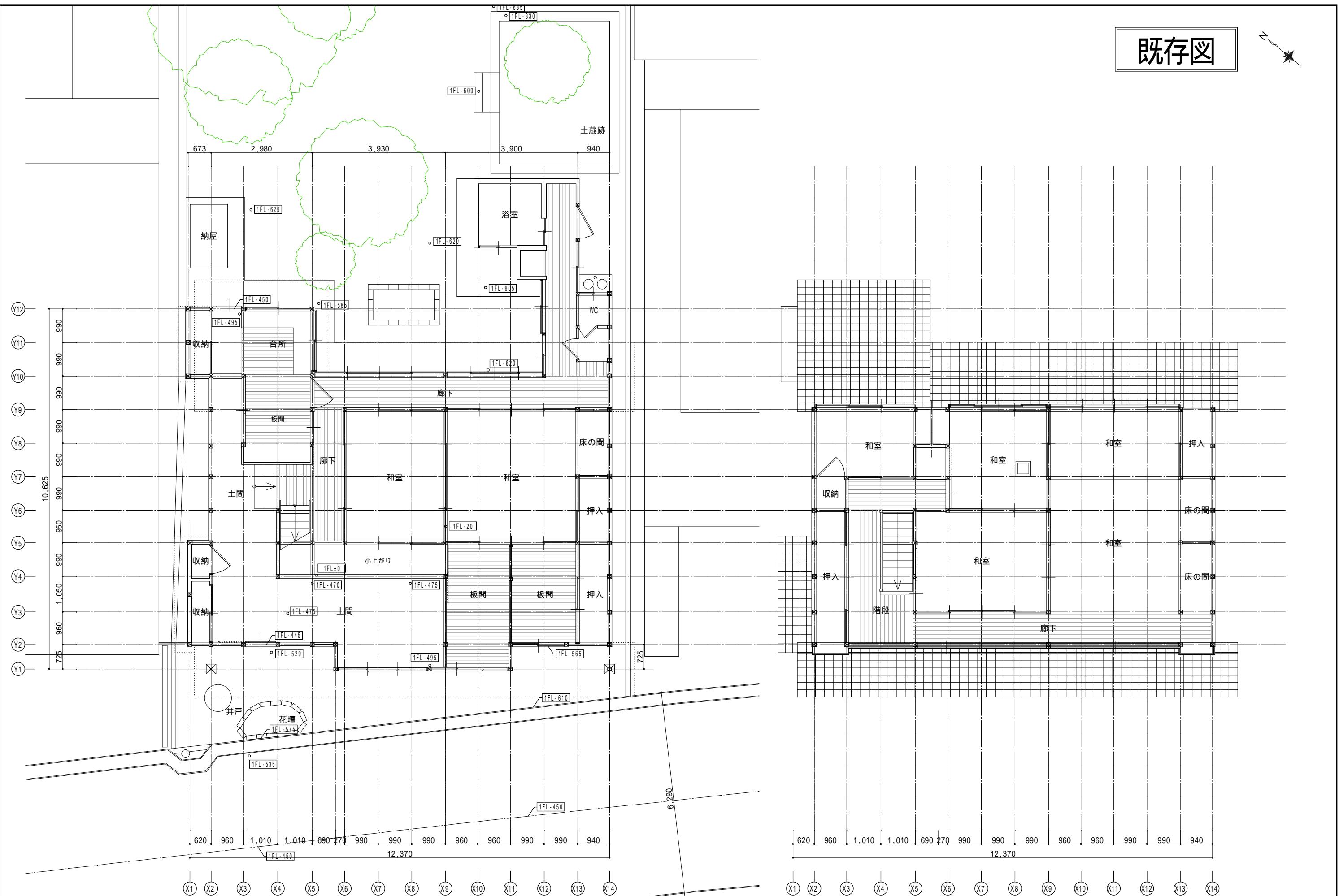


UB設置必要寸法に  
ドア設置必要寸法は含んでいません。  
ドア納まりについての詳細は必ず  
矩計図をご確認ください。

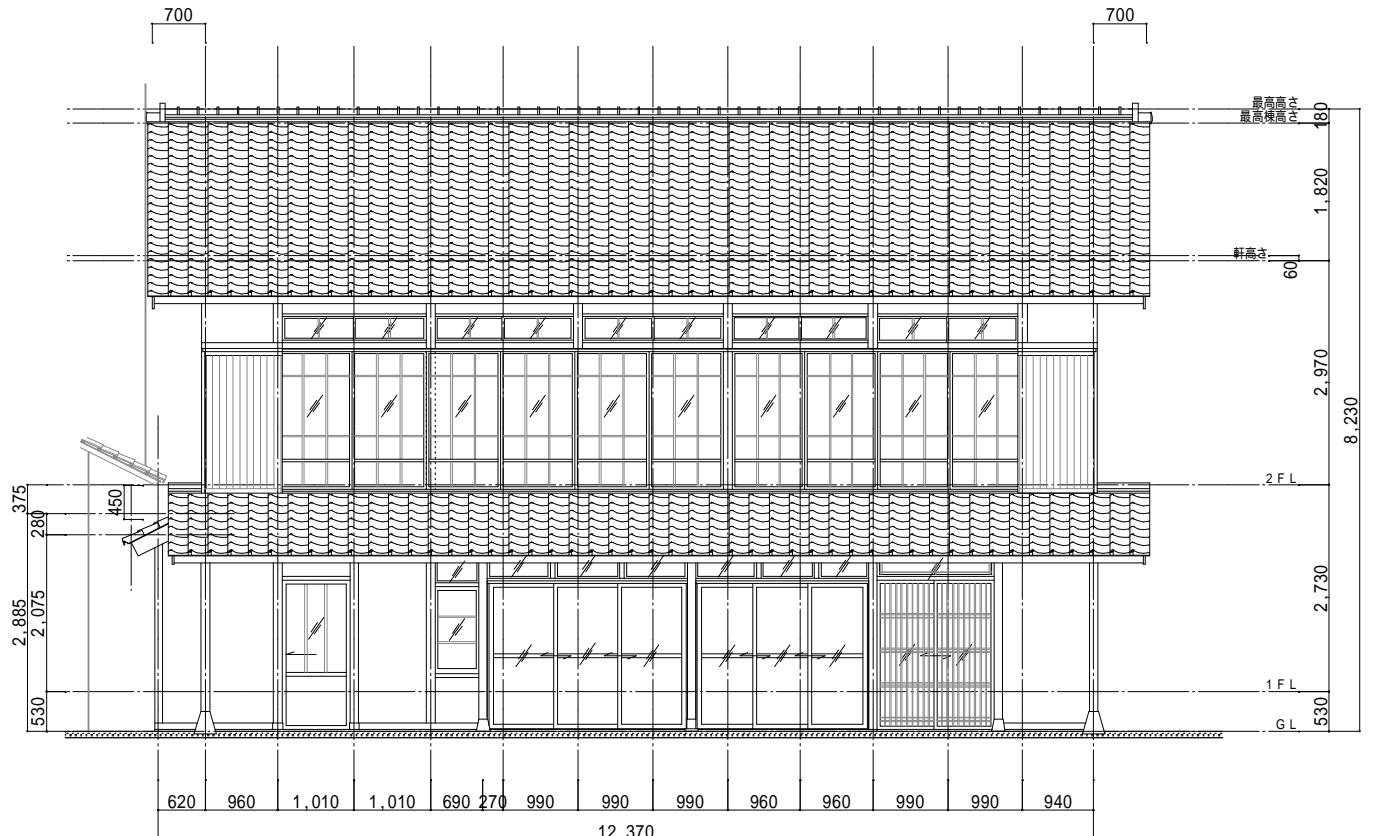




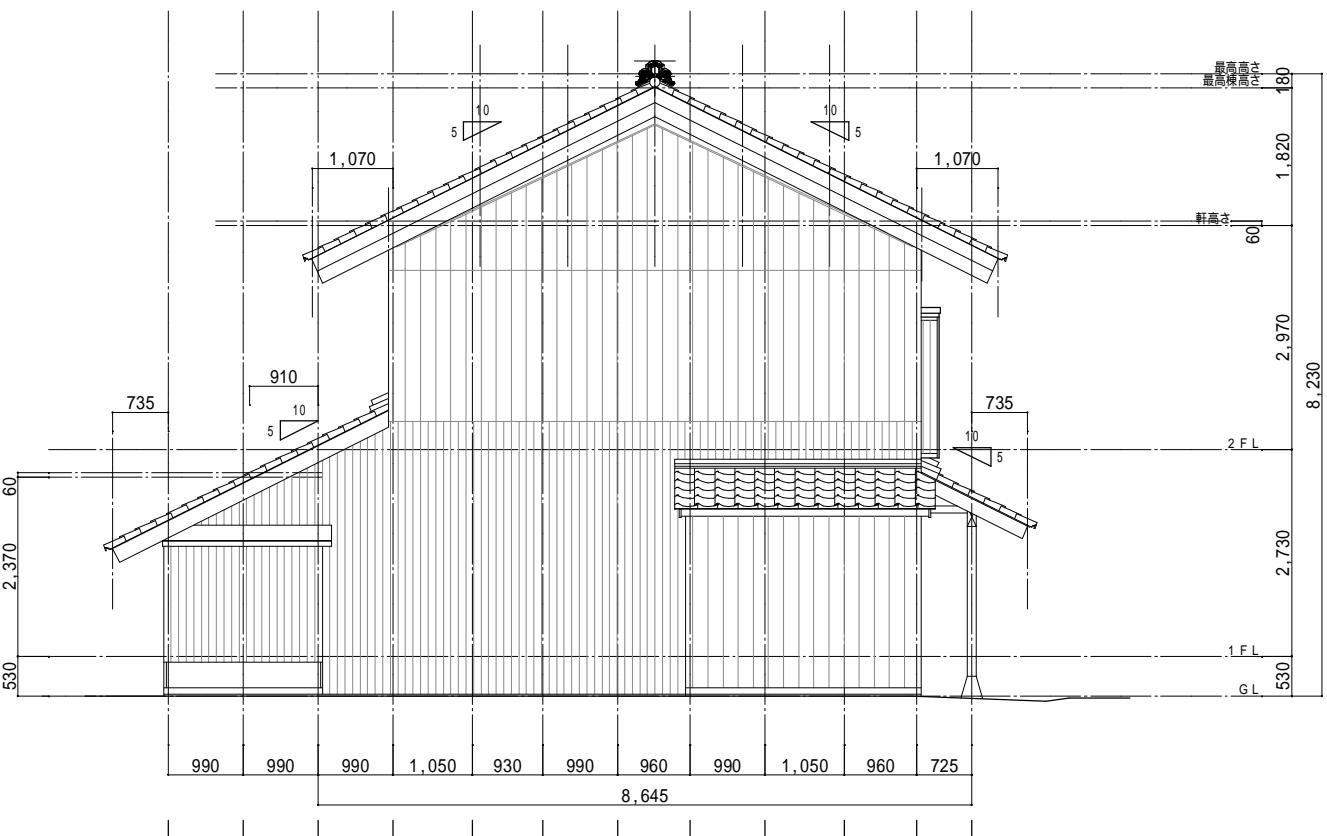
# 既存図



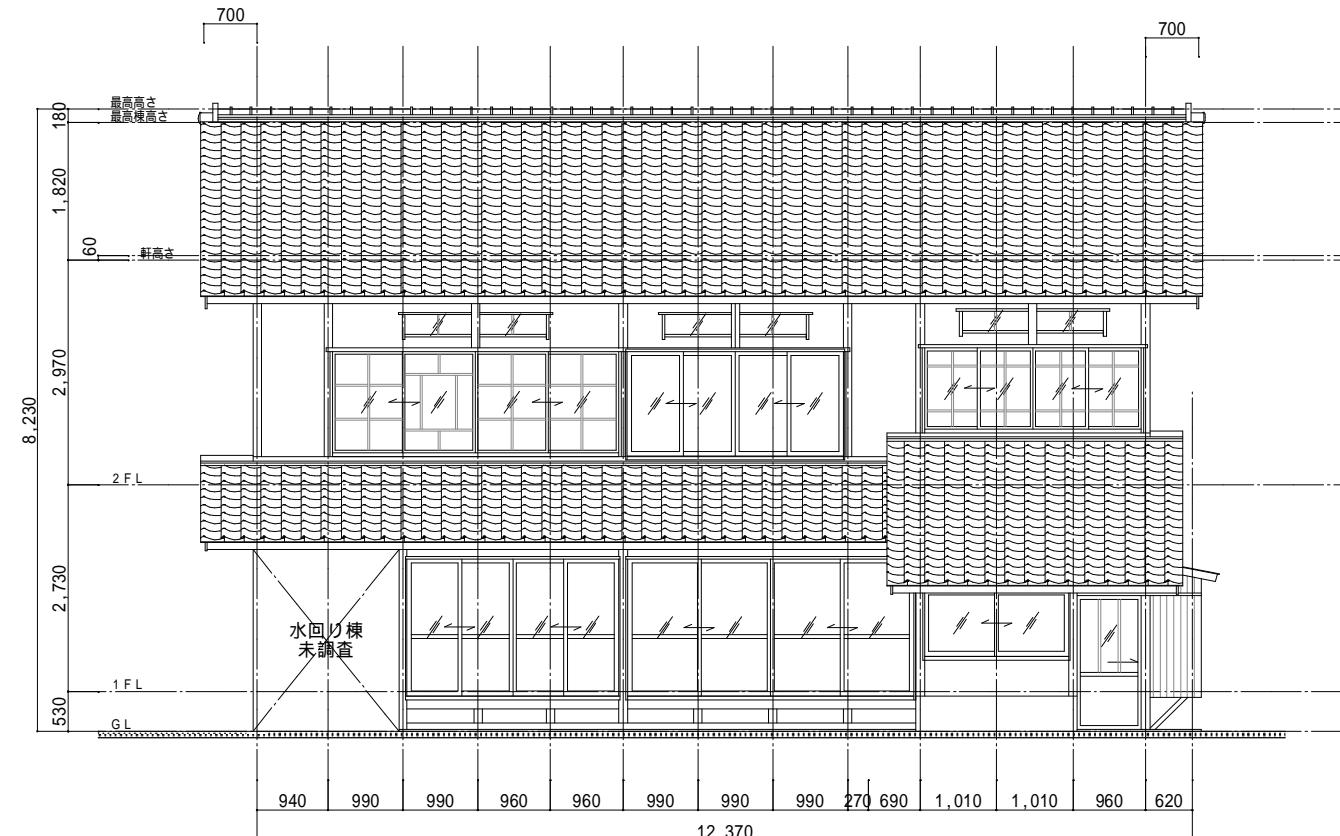
既存図



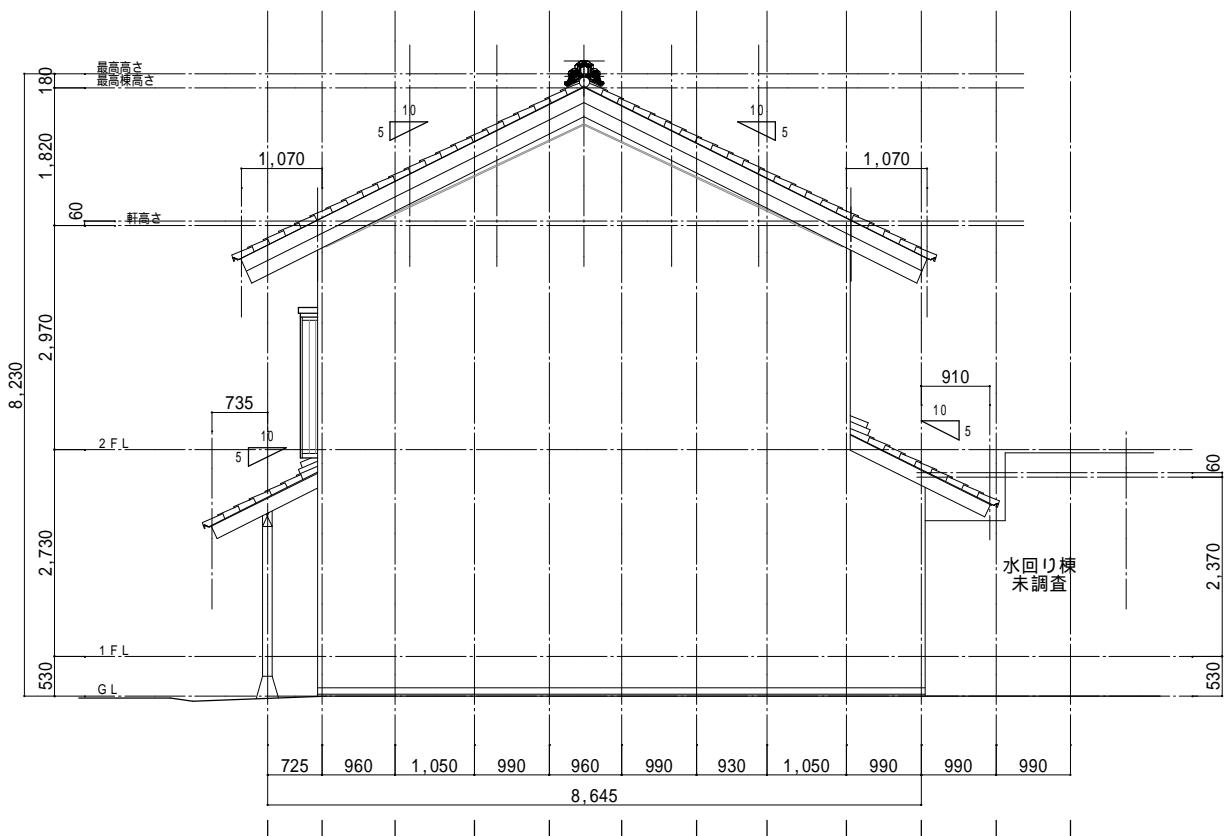
南西面



北西面



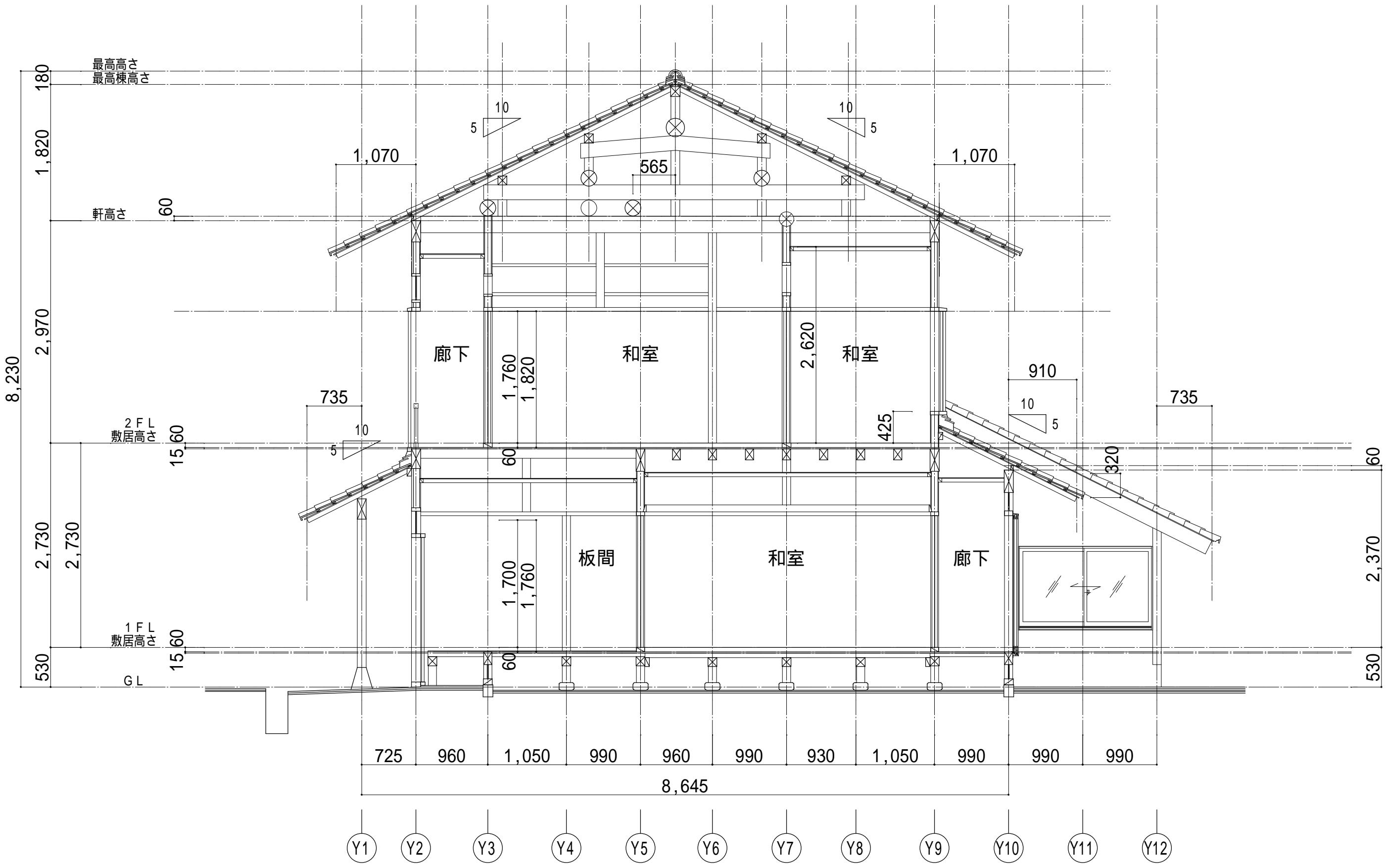
北東面



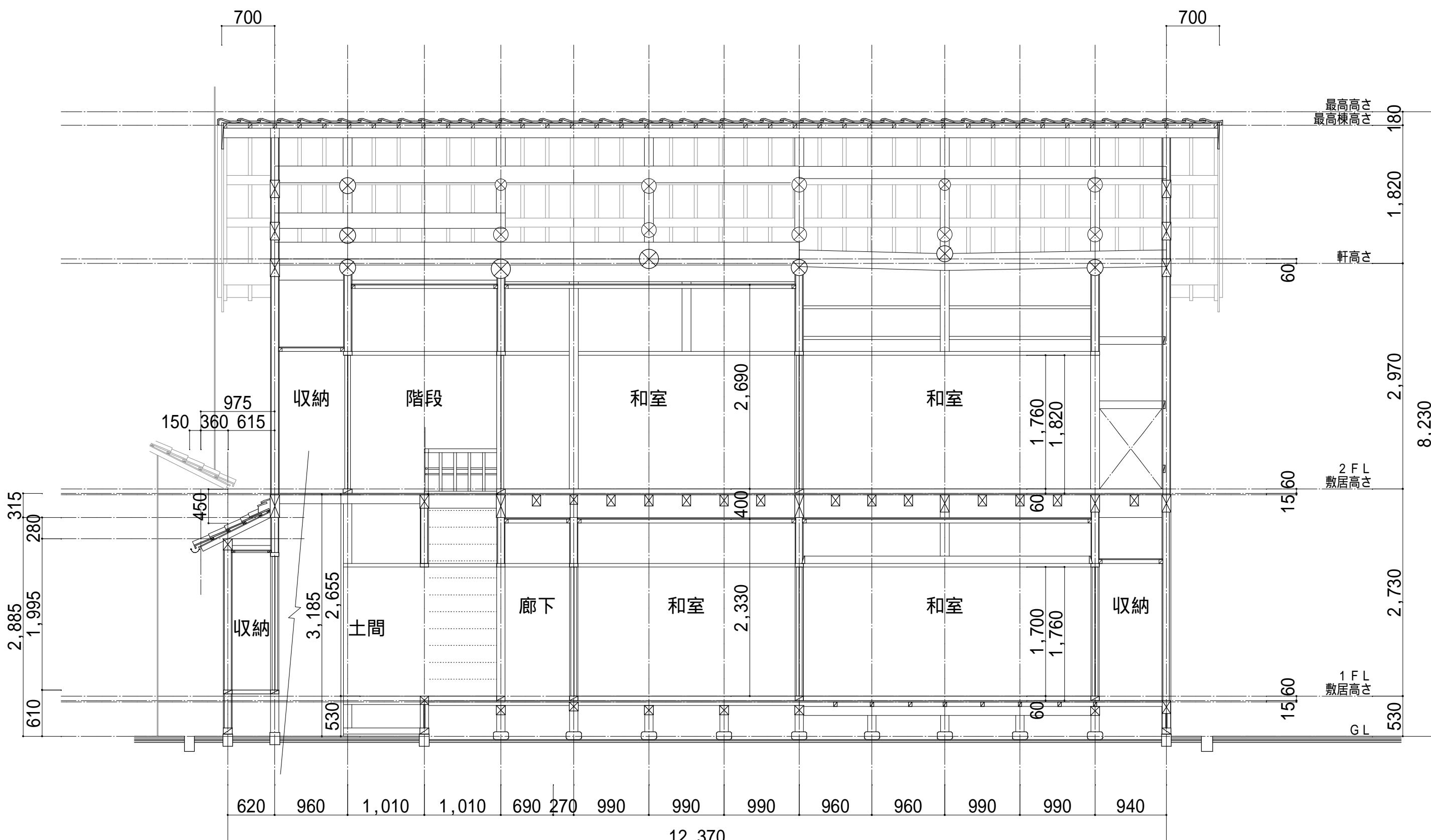
南東面



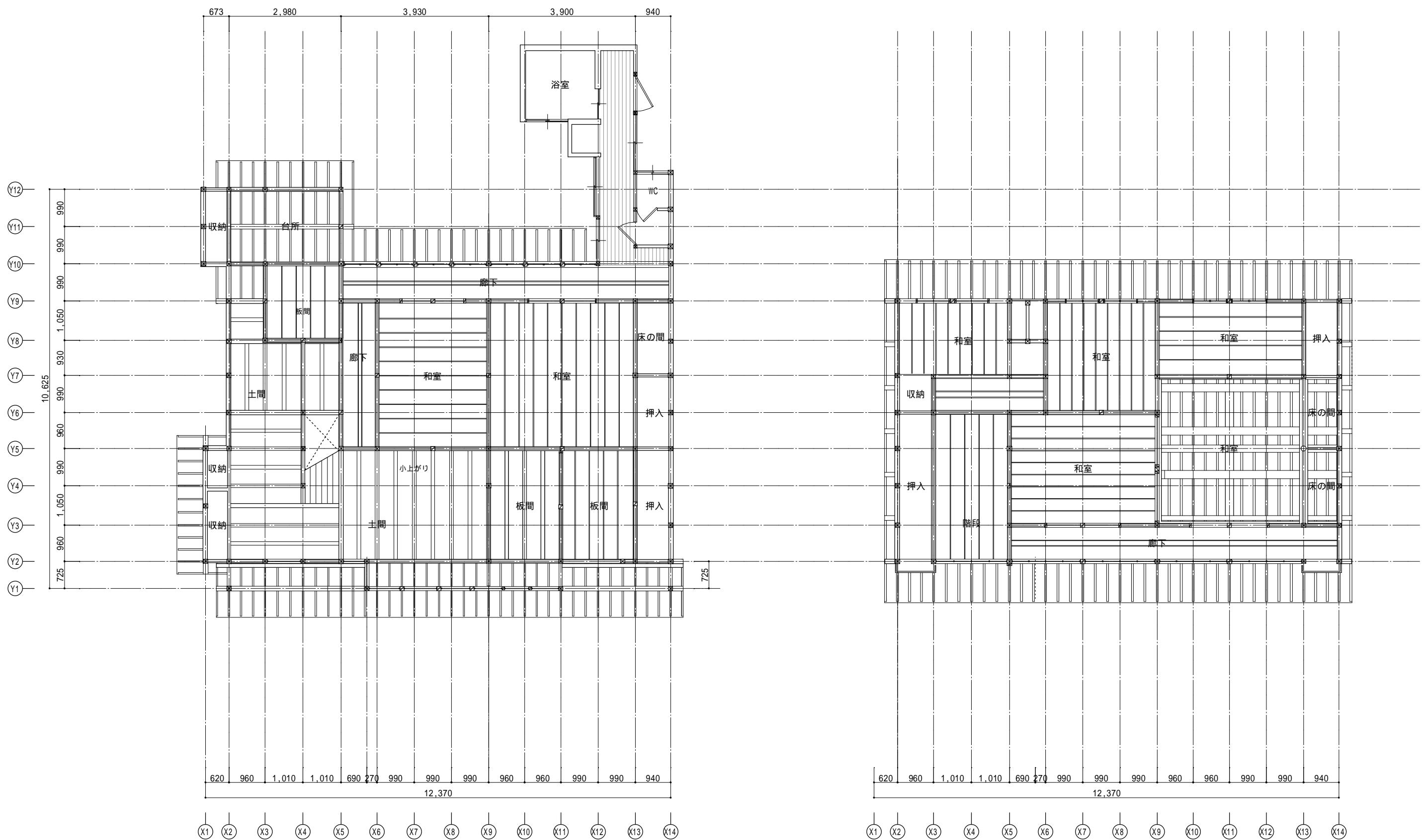
既存図



既存図



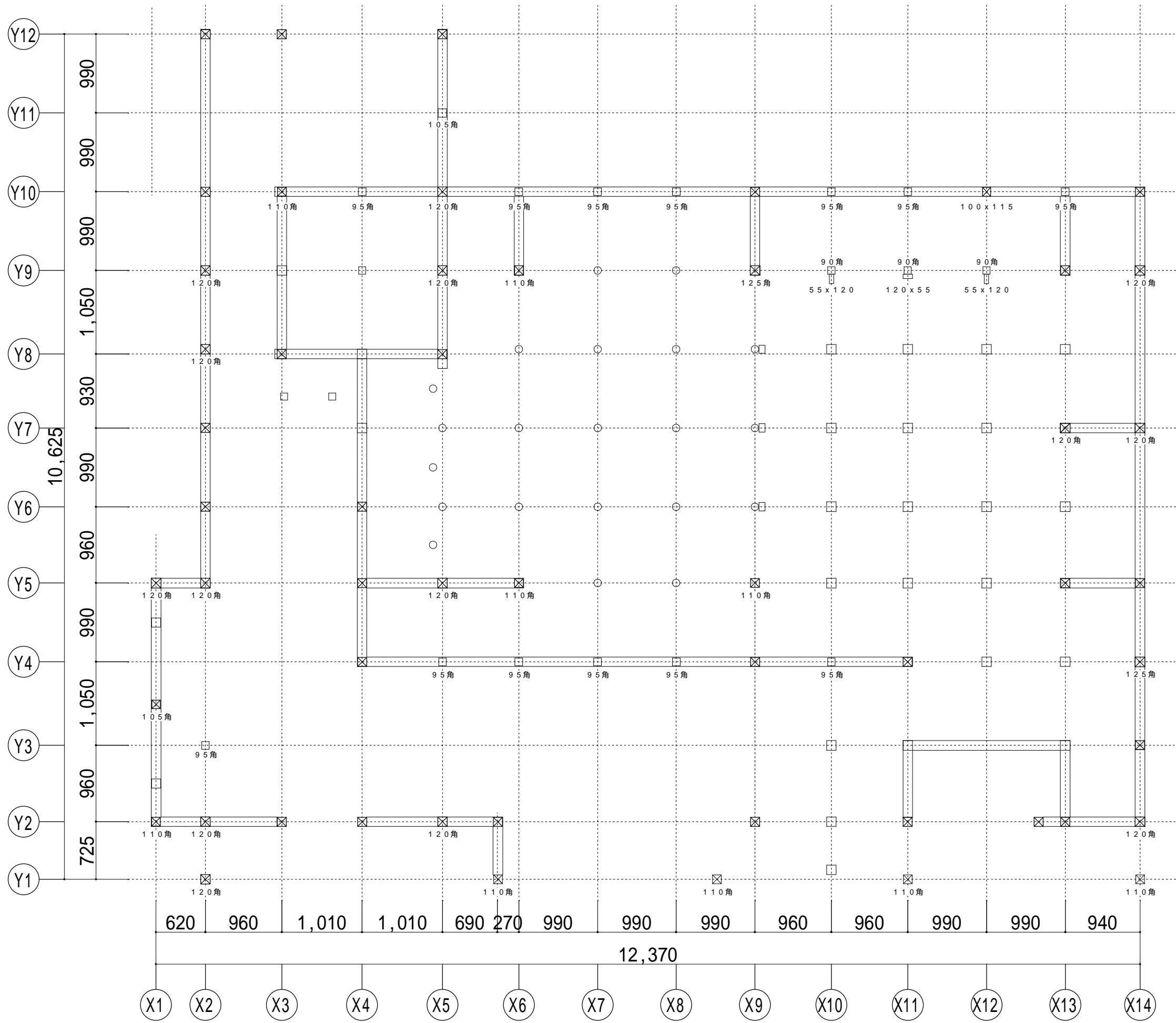
既存図





# 既存図

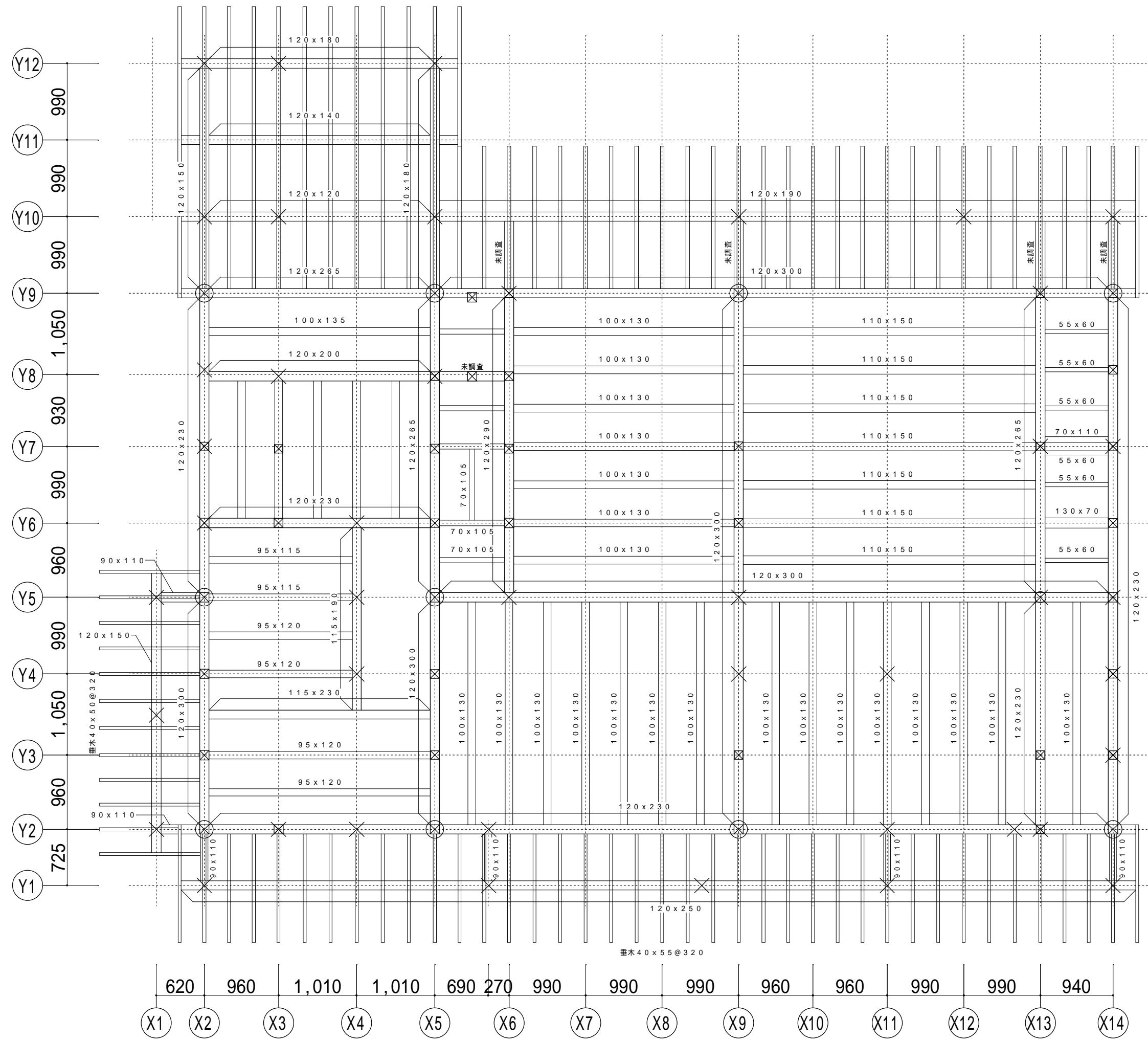
- [凡例]
- 土台 (W120 H80)
  - 柱 特記なき限り 115角
  - 束 特記なき限り 120角程度
  - 束 特記なき限り 100程度





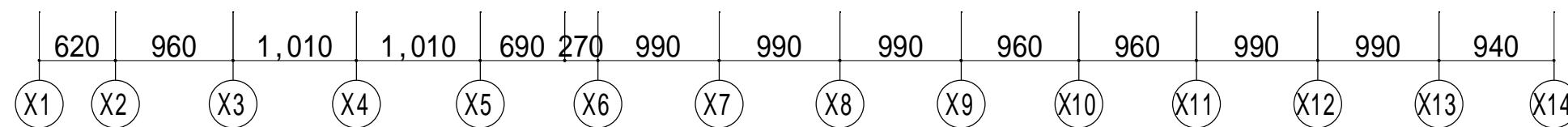
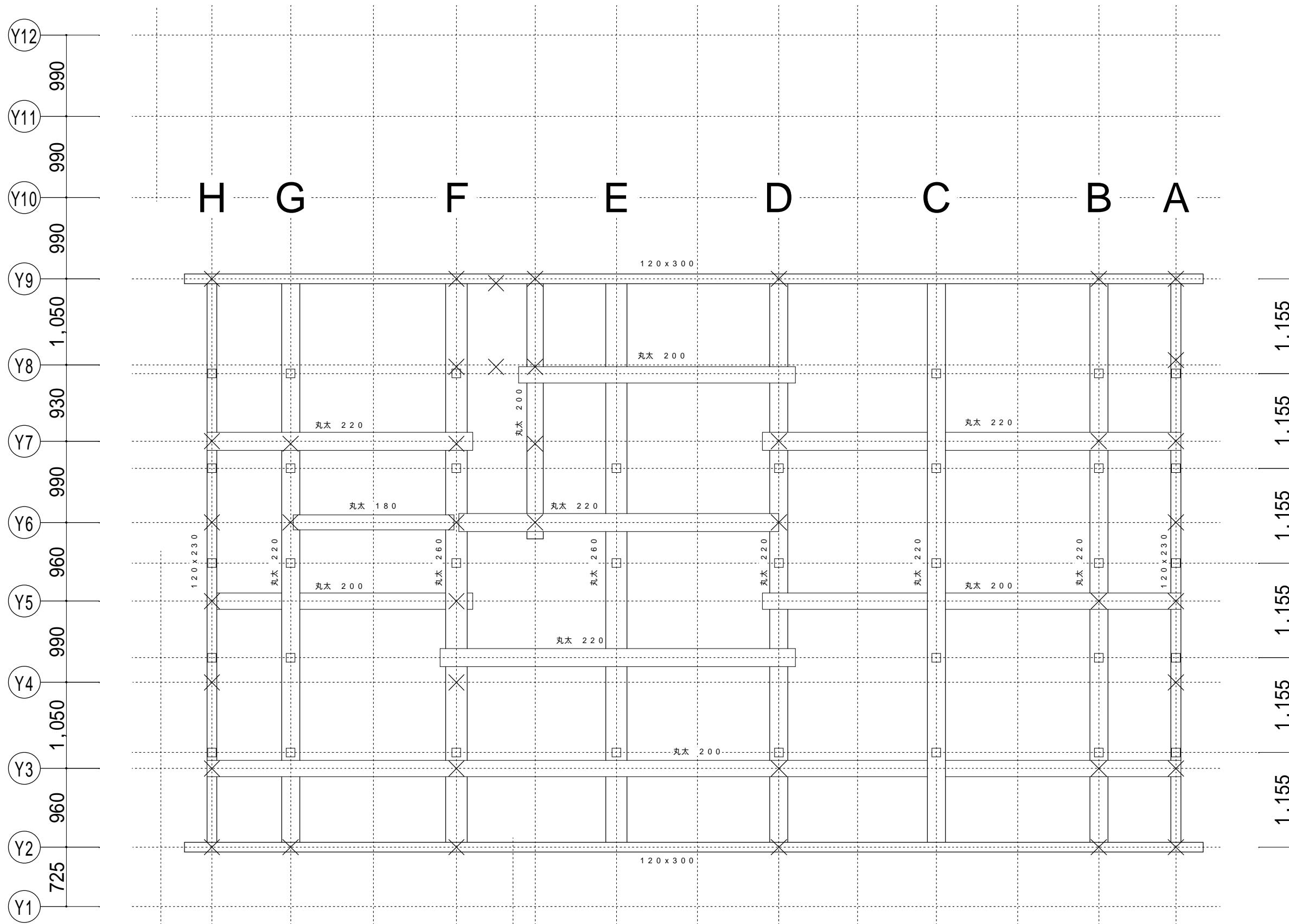
# 既存図

- [凡例]
- 柱 特記なき限り 115 角
  - ◎ 通し柱
  - ×
  - 下部柱
  - 桁・梁(図示)
  - 垂木(特記なき限り 45×55@320)



# 既存図

- [凡例]
- × 下部柱
  - 桁・梁(図示)
  - 束(特記なき限り105角)
  - ／＼ 下部束





# 既存図

[凡例]

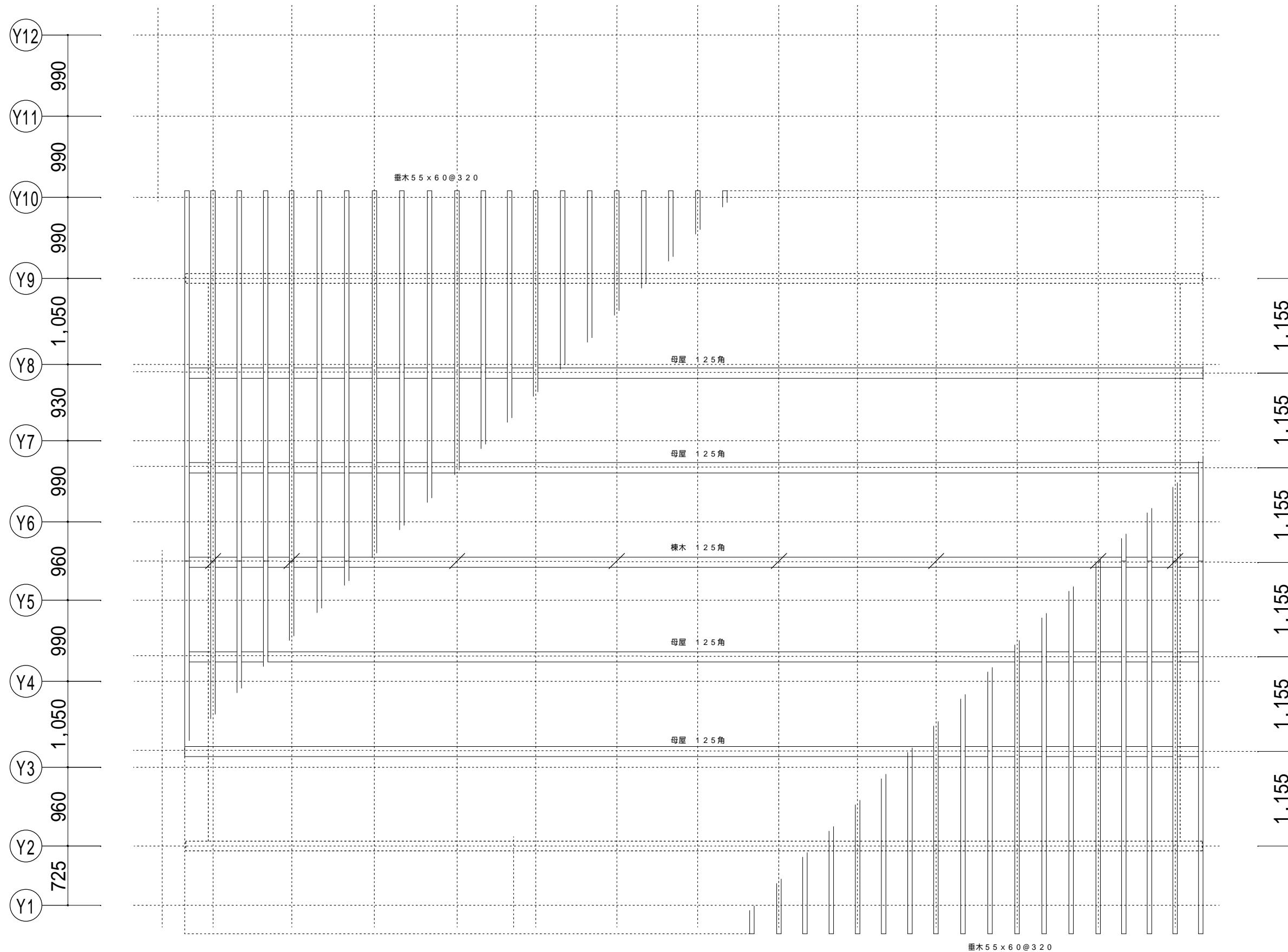
母屋 125角

棟木 125角

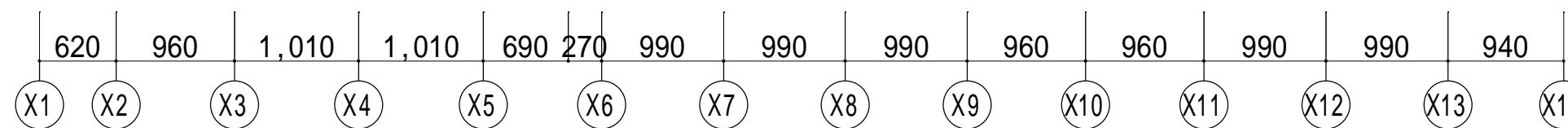
下部見え掛けり桁・梁

下部束

垂木 55×60@320



屋根面



既存図

